

平成 29 年 度

北 上 の 教 育

北上市教育委員会

北上市市民憲章

(平成4年1月5日制定)

あの高嶺

鬼すむ誇り

その瀬音

久遠の賛歌

この大地

燃えたついのち

ここは 北上

北上市民の歌

きらめいて

(平成4年3月25日制定)

作詞 谷川俊太郎

作曲 三善 晃

限りない歴史貫き
北上と和賀の流れは
ゆったりと心を洗う
よみがえる四季の祭りに
新しい技とたくみに
明日を望む私たちのまち北上

果てしない宇宙旅して
みちのくの今日の光は
きらめいて川面に遊ぶ
山なみを越える世界を
うたびとともに夢見て
未来を願う私たちのまち北上

目 次

○ 教育行政

1 北上市教育振興基本計画後期計画の概要	1 ～ 4
2 北上市教育振興基本計画の施策体系	5
3 教育委員会組織機構	6
4 教育委員会の構成	7
5 教育施設等一覧	8 ～ 11
6 平成29年度教育行政施策の基本方針	12 ～ 20
7 平成29年度北上市一般会計予算（抜粋）	21 ～ 22
8 平成29年度教育委員会主要事業	23 ～ 31

○ 子育て、就学前教育

1 平成29年度子育て・就学前教育の基本方針・重点施策・主要施策・事業計画	32 ～ 35
＜参考＞幼稚園、保育園、認定こども園の園児数	36
小規模保育所、認可外保育施設、学童保育所等の児童数	37 ～ 38

○ 学校教育

1 平成29年度北上市学校教育行政指針	39 ～ 47
2 平成29年度北上市教育研究所事業等運営計画	48 ～ 51
3 平成29年度学校訪問実施要項	52 ～ 53
4 平成29年度学校図書館関係事業	54 ～ 55
＜参考＞学校教育課関係事業	56
小中学校児童・生徒数及び高等学校、専修学校等の生徒数	57

○ 生涯学習・社会教育

1 平成29年度生涯学習、社会教育の基本方針・重点施策・事業計画	58 ～ 61
2 平成29年度北上市交流センター生涯学習事業等実施方針・事業計画	62 ～ 64
3 平成29年度北上市立博物館運営基本方針・重点施策・事業計画	65 ～ 66
4 平成29年度北上市立鬼の館運営方針・重点施策・事業計画	67 ～ 69
5 平成29年度北上市立中央図書館運営基本方針・事業計画	70 ～ 71

○ 社会体育

1 平成29年度北上市社会体育の基本方針・重点施策・事業計画	72 ～ 73
--------------------------------------	---------

○ 芸術文化

1 平成29年度芸術文化の基本方針・重点施策・事業計画	74 ～ 75
-----------------------------------	---------

○ 文化財

1 平成29年度文化財行政の基本方針・重点施策・事業計画	76 ～ 78
＜参考＞北上の指定文化財一覧	79 ～ 81

○ 資料編

1 歴代教育委員会委員長、教育長、委員	82 ～ 83
2 各種委員名簿	84 ～ 93
2 平成29年度一般財団法人北上市文化創造事業計画	94 ～ 97
3 平成29年度一般財団法人日本現代詩歌文学館運営協会事業計画	98

北上市教育振興基本計画後期計画の概要

◆ 趣旨

北上市教育委員会では、平成13年3月に北上市教育振興基本計画を策定して以来、教育振興の目標及び方向性、総合的な教育行政施策を明らかにしながら、本市の教育振興に取り組んでまいりました。

その間、社会を取り巻く環境は大きく変化し、グローバル化や情報通信技術の進展により価値観や生活様式が多様化し、人や情報の流動化が進み、人口減少及び少子高齢化の進行による地域コミュニティの衰退や、経済格差の進行による教育格差の拡大といった問題も表面化してきました。

このため、教育においては、子どもたち一人ひとりが多様化する社会の中で自ら学び、考え、行動する主体的・能動的な力を養成するとともに、社会的な格差の拡大を防ぎ、教育の機会均等を図る仕組みを構築することが求められてきました。

こうした状況を踏まえ、北上市教育委員会では、平成23年3月に策定した10年間の北上市教育振興基本計画の中間年に当たる今年、当該計画の後期計画として新しい時代に合った教育行政の目指す方向と施策を明らかにするために見直しを行いました。

◆ 計画の性格

本計画は、本市の教育振興の目標及び方向並びにこれを達成するための総合的な教育行政施策を明らかにし、「北上市総合計画」の教育・子育て施策の具体的な内容を示しながら、北上市教育大綱の理念の実現を目指すものです。本計画は、平成23年に策定された10年間の北上市教育振興基本計画の後期5年間の計画として策定します。

◆ 計画の目標年度と計画期間

(1) 目標年度

平成32年度（2020年度）

(2) 計画期間

平成28年度（2016年度）～平成32年度（2020年度）

※ 全体計画 平成23年度（2011年度）～平成32年度（2020年度）

◆ 基本目標

教育を取り巻く社会の変化や課題を踏まえ、平成32年度までの教育振興の基本目標を次のとおりとします。

『郷土を愛し 未来を拓き いのち輝く 人づくり』

『郷土を愛し』

本市には固有の歴史や伝統、風土、豊かで美しい自然、そして、先人が培ってきた知恵や文化があります。そのような北上の良さを学び知することは、地域に感謝する心や社会へ貢献しようとする心をはぐくみ、北上への誇りや愛着につながります。そのような郷土愛を基に自己を形成し、自信や信念を持って生きていくこと、多様な価値観を尊重すること、地域や国際社会の中で共生することができる人づくりを目指します。

『未来を拓き』

目まぐるしく変化する時代の中で、教育の使命は、一人ひとりの可能性を伸ばし、自立した人間として生涯を切り拓いていく力をはぐくむことです。そのため、子どもたちが、「確かな学力」「豊かな心」「健やかな体」を培い、自らの夢や目標に向かっていく「生きる力」をはぐくむ教育を展開していきます。また市民のだれもが、心豊かな暮らしを実現できるように、自らを高め共に学習する教育を展開していきます。これらの教育を基に、自らの未来を切り拓いていくことができる人づくりを目指します。

『いのち輝く』

生涯にわたって笑顔でいきいきと暮らすことは、市民のだれもが願うところです。安心して子どもを産み、その子どもたちが自らの夢や目標に向かって成長していくこと、そして、年代や性別、障がいの有無などにかかわらず一人ひとりの命が守られ、多様な学びや人とのつながりにより生きがいを持って暮らすことができるよう社会全体で支える取り組みが必要です。この取り組みを基に、全ての市民が笑顔でいきいきと輝き、共に成長していくことができる人づくりを目指します。

このようなことから『郷土を愛し 未来を拓き いのち輝く 人づくり』を基本目標とし、本市の教育振興に取り組みます。

◆ 基本方針

基本目標の実現に向けて基本方針を次のとおりとします。

(1) 社会全体で子どもの健やかな成長を支える環境をつくります

少子化の進行により本市の若年層の人口は減少してきており、産業経済や地域づくりの重要な課題となっていることから、

- ・ 将来にわたり活力あるまちづくりを進めるために、安心して子どもを産み育てることができるよう、保育所受け入れ児童数の拡充による待機児童の解消や市民の多様なニーズに対応した保育サービスの実施、子育て家庭の不安や負担の軽減に取り組みます。
- ・ 規範意識や豊かな人間性をはぐくむために家庭と地域の教育力を高め、社会全体で子育てを支える環境づくりを目指します。
- ・ 幼稚園、保育所から小学校への円滑な接続を図るため、就学前教育に取り組みます。

(2) 一人ひとりの可能性を伸ばし、夢と希望をはぐくむ学校をつくります

変化の激しい社会の中で、子どもたちが自立した人間として心豊かにたくましく生きていく力をはぐくむことが求められていることから、

- ・ 次代を担う児童生徒の基礎学力の向上を図り、思いやりの心と健やかな体を培い、一人ひとりの個性と創造性を伸ばしながら、自らの夢や目標に向かって努力する子どもをはぐくむ学校教育を目指します。
- ・ TT（チーム・ティーチング）や個に応じた指導などのきめ細かな指導を推進します。
- ・ 道徳教育や自己指導能力の育成に基づいた生徒指導とキャリア教育を推進します。
- ・ 学校と家庭、地域の協働などそれぞれの力を活かした教育活動を進め、地域に開かれた学校づくりと、郷土への誇りと愛着を育てる特色ある教育の実践に取り組みます。

(3) 共に学び、互いに高め合い、心の豊かさと人と人の繋がりが広がる地域をつくります

社会環境の変化に伴い、市民一人ひとりの価値観や意識が多様化し、ライフスタイルの個性化が進むとともに、核家族化や人間関係の希薄化による問題も生じてきていることから、

- ・ だれもが生涯を通じて自らを高め、楽しみや生きがいをもって健康に暮らすことができるように生涯学習環境を整備し、多様な学習活動を通して人と人の交流の輪を広げ、共に支えあう共生社会の形成を目指します。
- ・ 年代に応じた学習機会の提供、生涯にわたり楽しく健康増進ができるスポーツやレクリエーションの普及、豊かな心をはぐくむ芸術文化の振興、郷土の歴史を受け継ぐ文化財の保存、伝統芸能の継承など、学びを通して心の豊

かさや人と人との繋がりが広がる地域づくりに取り組みます。

◆ 施策の基本方向と施策体系

本市は、基本目標の実現に向けて、次の5つを施策の基本方向とします。

(1) 家庭や子育てを社会全体で支えていく環境づくり

- ・ 子育て家庭を地域、企業、行政など社会全体で支え、親がともに子育てや家庭に夢を持ち、次代を担う子どもが健やかに育つ環境づくりに努めます。

(2) 生きる力や豊かな人間性をはぐくむ学校教育の推進

- ・ すべての児童生徒が、「生きる力」をはぐくむために、学校、家庭、地域が一体となって「確かな学力」「豊かな心」「健やかな体」を培う教育を推進します。
- ・ 学校においては、基礎的、基本的な知識及び技能を確実に習得させ、これらを活用して課題を解決するために必要な思考力・判断力・表現力などをはぐくむ教育を推進します。
- ・ 児童生徒の発達段階を考慮して、言語活動を拡充させるとともに、家庭との連携を図りながら、児童生徒の学習習慣が確立するよう配慮します。

(3) いきいきと共に楽しく学ぶ環境づくり

- ・ あらゆる世代の市民に多様な学習機会を提供し、学ぶ楽しさを共有していきいきとした人生が実現できるよう支援します。
- ・ 学習ニーズを把握し、歴史、自然、詩歌、民俗芸能などの文化に加え、現代の諸問題の理解、専門性の高い知識の習得、子育てのための情報交換など生活に密着した内容を盛り込むとともに、ものづくりが基盤となっている本市の特徴を多くの市民が学ぶことができるよう努めます。

(4) 豊かなスポーツライフの実現とスポーツ環境の整備充実

- ・ だれもがその年代や体力に応じて、楽しみながら体力向上や健康維持ができるように、スポーツをする機会の拡充に努めます。

(5) 地域の芸術文化の再発見と振興

- ・ 地域の歴史や風土の中ではぐくまれてきた文化資源を見直し、芸術文化がもたらす潤いや豊かさを発信し、多くの市民が多様な芸術文化に触れる機会の拡充と、未来へ継承する人材の育成に努めます。

◆ 計画の進行管理

計画を効率的かつ着実に実施するためには、施策の成果の点検と評価を行い、その結果を次の施策の見直しに反映させる必要があります。このため、毎年度計画の進行管理を行い、着実な推進を図ります。

北上市教育振興基本計画の施策体系

北上市総合計画まちづくりの基本理念
「自ら創造し、いきいきと支えあい、笑顔咲きほこるまち」

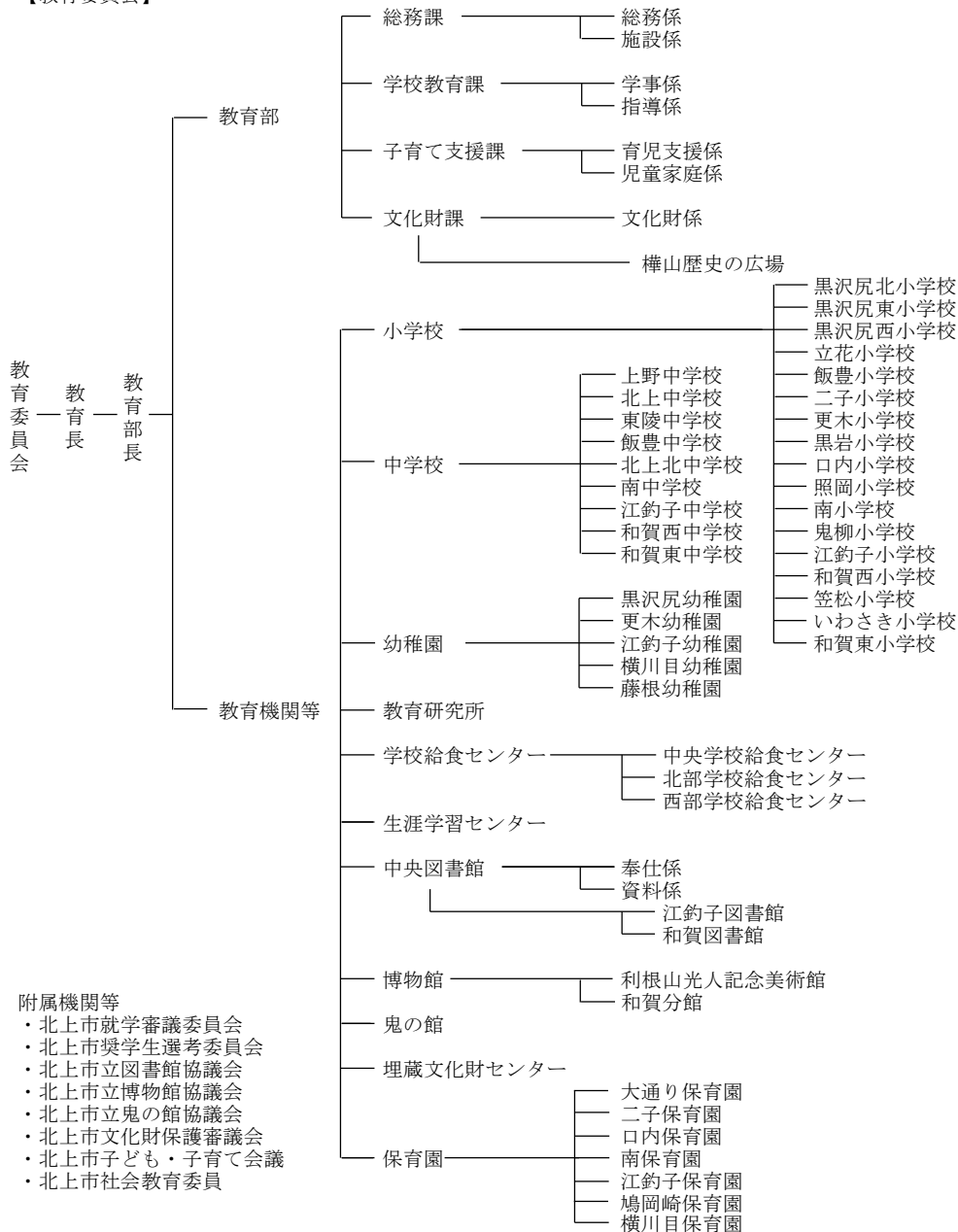
北上市教育の基本目標
「郷土を愛し 未来を拓き いのち輝く 人づくり」

- 北上市教育の基本方針
- 1 社会全体で子どもの健やかな成長を支える環境をつくり出す
- 2 一人ひとりの可能性を伸ばし、夢と希望をはぐくむ学校をつくり出す
- 3 共に学び、互いに高め合い、心の豊かさ人と人との繋がりが広がる地域をつくり出す

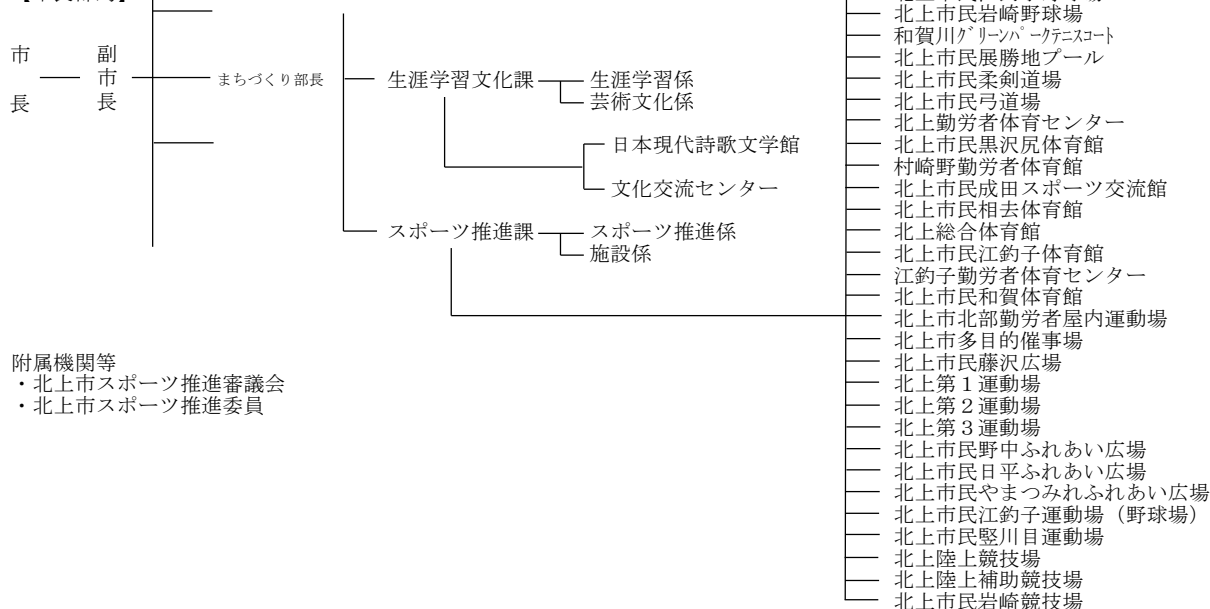
1 家庭や子育てを社会全体で支えていく環境づくり	(1) 子育てと仕事が両立できる環境の充実	① 保育サービス の充実 ② 児童の健全 育成
	(2) 子育て家庭への支援	① 経済的支援の充 実 ② ひどい親家 庭などの支援
	(3) 地域における子育て支援の推進	① 子育て支援サ ービスの充 実 ② 子育て中の 親が交流など のできる場 づくり ③ 私立幼 稚園及び保 育所への支 援
	(4) 子どもの健やかな成長をはぐくむ環境の整備	① 幼保小連携の充 実 ② 施設環境の整 備 ③ 地域の表情に 応じた教育・ 保育施設の配 置
	(5) 保護を要する児童などへのきめ細かな取り組みの推進	① 児童虐待防止 対策の充実 ② 障がい児の 早期療育の充 実
2 生きる力や豊かな人間性をほぐくむ学校教育の推進	(1) 学校生活を通して、知・徳・体をほぐくむ	① 学力の向上 ② 心豊かでたく ましい人間の 育成 ③ 食育指導の充 実 ④ 国際理解教育 の充実 ⑤ 情報教育の 推進
	(2) 児童生徒への就学支援	① 特に配慮を必 要とする児童 生徒への支援 ② 学校不適応対 策の推進 ③ 就学支援の充 実
	(3) 学校、家庭、地域との連携による教育の充実	① 開かれた学校 教育の推進 ② 私立学校への 支援 ③ 市奨学金の支 援 ④ 学校と家庭、 地域との協働 推進 ⑤ ものづくり 産業と連携し たキャリア教育 の推進
	(4) 小中学校における教育環境の整備	① 教育環境の整 備 ② 教育用品など の整備 ③ 学校給食の充 実
	(1) 生涯を通じて学習機会の充実	① 年代や社会情 勢に応じた学 習機会の提供 ② 活用できる生 涯学習情報の 発信 ③ 生涯学習活動 の支援
3 いきいきと共に楽しく学ぶ環境づくり	(2) 家庭や地域などが連携した社会教育の推進	① 家庭や地域の 教育力の向上 ② 社会参加活動 の推進 ③ 子どもの居場 所づくり
	(3) 社会教育施設の適切な管理と運営	① 社会教育施設 の効果的、効 率的運営 ② 郷土学習推進 体制の充実 ③ 図書館資料の 整備と読書活 動の推進
	(1) 誰もが気軽に親しめるスポーツの推進	① 市民の体力維 持と増進 ② ニュースポ ーツ、ウィン タースポーツ の普及
	(2) スポーツアクトを目指した競技スポーツの推進	① 選手強化と競 技力向上体制 の確立 ② スポーツ観 戦の機会の提 供 ③ いわて北上 マラソン大会 参加者の拡大
	(3) スポーツ環境の整備と充実	① 施設の整備 ② 学校体育施設 の有効活用 ③ スポーツ行 事の情報提供
4 豊かなスポーツライフの実現とスポーツ環境の整備充実	(1) 芸術文化活動の推進	① 芸術文化活動 の支援 ② 詩歌のまちづ くりの推進
	(2) 歴史、文化遺産の保存と活用	① 地域に残る文 化財の保護と 保存 ② 民俗芸能の育 成と伝承推進 ③ 歴史的空間の 確保と活用
5 地域の芸術文化の再発見と振興		

組 織 機 構

【教育委員会】



【市長部局】



教 育 委 員 会 の 構 成



教育長 小原 善則



委員 薄衣 景子
(教育長職務代理者)



委員 高橋 善郎



委員 高橋 きぬ代



委員 照井 渉

(平成29年 7 月 1 日現在)

役 職 名	氏 名	就任年月日 【任 期】	住 所
教 育 長	小 原 善 則	平成23年 6 月 1 日 【平成27年 6 月 1 日～平成30年 5 月31日】	北上市 和賀町
委 員 (教育長職務代理者)	薄 衣 景 子	平成22年 6 月23日 【平成26年 6 月23日～平成30年 6 月22日】	北上市 里 分
委 員	高 橋 善 郎	平成24年 6 月29日 【平成28年 6 月29日～平成32年 6 月28日】	北上市 新穀町
委 員	高 橋 きぬ代	平成25年 6 月28日 【平成29年 6 月28日～平成33年 6 月27日】	北上市 上野町
委 員	照 井 渉	平成27年 6 月 1 日 【平成27年 6 月 1 日～平成31年 5 月31日】	北上市 和賀町

教育施設等一覧

(1) 市立学校

校種	校名	所在地	建設年度	児童生徒数(人)	学級数	教室数		校舎構造	面積(m ²)	屋体構造	面積(m ²)	校地面積		プール	職員数	電話
						普通	特別					運動場	その他			
小学校	黒沢尻北	菅盤台一丁目22番33号	昭和54年度	815	24	29	8	R	5,535	R	1,012	13,596	16,104	S 55	45	65-3313
	黒沢尻東	中野町一丁目8番1号	昭和44年度	712	22	26	15	R	5,840	R	1,087	6,320	14,152	S 47	46	63-2194
	黒沢尻西	本石町一丁目6番71号	昭和43年度	415	13	17	14	R	6,209	R	752	16,441	11,030	S 48	30	63-3266
	立花	立花18地割157番地	昭和55年度	83	6	8	5	R	2,085	S	839	10,034	17,463	H 2	11	63-3709
	飯豊	村崎野1地割101番地	昭和57年度	558	18	21	8	R	4,792	R	1,029	14,718	8,297	H 1	32	68-2510
	二子	二子町鳥喰22番地2	昭和55年度	201	8	11	7	R	3,663	R	1,016	8,889	13,616	S 50	17	66-2525
	更木	更木12地割61番地	昭和60年度	48	4	6	5	R	2,004	R	874	8,235	5,977	S 42	9	66-2523
	黒岩	黒岩7地割47番地1	平成 4 年度	39	4	4	6	W	2,040	S	876	7,820	11,518	S 44	9	63-4419
	口内	口内町新町161番地	平成 5 年度	47	5	7	6	R	2,197	S	921	11,313	13,236	S 49	10	69-2004
	黒岡	稲穂町地藏堂15番地	昭和39年度	52	8	8	5	R	1,341	S	913	8,500	5,020	S 45	11	67-4315
	南	相次町葛西檀12番地2	昭和50年度	532	18	20	8	R	7,010	R	958	16,587	15,227	S 53	31	67-4315
	鬼柳	鬼柳町都鳥35番地	昭和62年度	271	12	14	7	R	3,858	S	1,062	9,664	8,400	S 63	19	67-2533
	江釣子	上江釣子16地割200番地	昭和49年度	655	21	24	13	R	5,355	R	1,183	11,758	18,148	S 51	39	77-2219
	和賀西	和賀町横川目7地割134番地3	平成 3 年度	73	6	8	9	R	4,050	R	1,163	12,787	18,316	H 4	12	72-2102
中学校	笠松	和賀町横川目33地割8番地1	昭和34年度	100	6	7	5	W	1,562	W	400	7,806	5,045	S 44	13	72-2103
	いわさき	和賀町岩崎18地割53番地3	平成19年度	108	6	7	8	W	3,031	S	1,170	7,160	8,020	H 19	12	71-7887
	和賀東	和賀町藤根17地割100番地2	平成12年度	306	12	15	6	W	4,665	R	1,277	14,238	14,270	H 13	23	71-7166
	計			5,015	190	232	135		65,237		16,532	187,866	203,832		369	
	上野	上野町四丁目10番8号	昭和58年度	393	12	14	13	R	4,699	R	1,133	18,952	14,523	S 60	26	64-5371
	北上	黒沢尻一丁目1番1号	昭和35年度	551	17	20	14	R	5,742	S	1,352	29,172	15,027	S 44	39	63-3120
	東陵	立花1地割8番地	平成 6 年度	122	6	7	11	R	3,718	S	1,237	29,502	24,968	H 7	18	64-3969
	飯豊	村崎野11地割200番地	昭和50年度	322	9	11	13	R	4,605	R	1,095	26,852	14,881	S 54	25	68-2714
	北上北	二子町秋子沢13番地	昭和35年度	111	5	7	10	R	2,601	S	1,017	25,217	6,047	S 45	14	66-2518
	南	相次町滝の沢7番地2	昭和37年度	448	13	15	14	R	5,602	S	1,336	33,058	19,721	S 46	29	67-4318
	江釣子	上江釣子17地割172番地1	昭和52年度	316	11	13	13	R	3,712	S	1,438	14,344	10,786	S 63	24	77-2931
	和賀西	和賀町横川目13地割64番地1	平成14年度	102	3	6	9	W	3,312	R	870	16,197	12,477	S 46	13	72-2105
	和賀東	和賀町長沼6地割1番地	昭和48年度	252	9	11	12	R	4,200	S	1,002	17,219	11,881	S 49	21	73-5106
	計			2,617	85	104	109		39,191		10,480	210,513	130,311		209	
幼稚園	黒沢尻	菅盤台一丁目7番66号	昭和46年度	83	5			R	1,229			1,357	2,327		16	63-3504
	更木	更木12地割61番地	昭和51年度	23	2			S	340			787	715		8	66-2589
	江釣子	清田13地割57番地	昭和46年度	75	4			S	980			3,891	2,850		18	77-4340
	横川目	和賀町横川目33地割1番地	昭和43年度	21	2			W	467			395	1,161		9	72-2233
	藤根	和賀町長沼6地割6番地3	昭和45年度	35	3			W	544			941	1,592		12	73-5335
	計			257	16				3,560			7,371	8,645		63	

(2) 教育研究所

施設名	所在地	建設年度	敷地面積 m ²	建物延床面積 m ²	電話
教育研究所	芳町2番8号	昭和40年度	北上地区合同庁舎内	79,20	—

(3) 学校給食センター

施設名	所在地	建設年度	給食数	所管学校数	所管学校	建物延床面積 m ²	職員数(人)	電話
中央学校給食センター	中野町一丁目8番54号	昭和51年度	2,750	11	黒西小、立花小、二子小、更木小、黒東小 黒北小、口内小、黒岡小、南小、鬼柳小、更木幼	746	19	65-4522
北部学校給食センター	流通センター16番40号	昭和61年度	3,153	7	黒北小、飯豊小、上野中、北上中、東陵中、飯豊中 北上北中	1,108	20	68-2207
西部学校給食センター	和賀町藤根6地割50番地	平成15年度	2,827	12	江釣子小、和賀西小、笠松小、いわさき小、和賀東小 南中、江釣子中、和賀西中、和賀東中 江釣子幼、横川目幼、藤根幼	1,804	4	73-8338
計			8,730	30				

(4) 生涯学習センター

施設名	所在地	建設年度	敷地面積 m ²	建物延床面積 m ²	電話
生涯学習センター	大通り一丁目3番1号	平成13年度	北上開発ビル内	2424,78	72-8303

(平成29年5月1日現在)

(5) 図書館

施設名	所在地	建設年度	敷地面積 m ²	建物延床面積 m ²	電話
中央図書館	本石町二丁目5番35号	平成 5 年度	3,935.34	2,651.16	63-3359
江釣子図書館	上江釣子17地割116番地	昭和56年度	江釣子総合センター2階	133.00	77-2215
和賀図書館	和賀町堅川目2地割18番地2	昭和40年度	和賀地区交流センター3階	160.00	72-2322

(6) 博物館

施設名	所在地	建設年度	敷地面積 m ²	建物延床面積 m ²	電話
博物館	立花14地割59番地	昭和46年度	3,371.91	1,158.85	64-1756
博物館和賀分館	和賀町横川目11地割160番地	昭和55年度	和賀庁舎内	621.68	64-2111 (内5141)
利根山光人記念美術館	立花15地割153番地2	平成 8 年度	4,290.67	150.41	65-1808

(7) 鬼の館

施設名	所在地	建設年度	敷地面積 m ²	建物延床面積 m ²	電話
鬼の館	和賀町岩崎16地割131番地	平成 6 年度	18,073.00	1,789.06	73-8488

(8) 埋蔵文化財センター

施設名	所在地	建設年度	敷地面積 m ²	建物延床面積 m ²	電話
埋蔵文化財センター	立花14地割62番地2	昭和63年度	3,019.00	1,379.20	65-0098

(9) 補助執行施設

施設名	所在地	建設年度	敷地面積 m ²	建物延床面積 m ²	電話
樺山歴史の広場	稲瀬町大谷地	平成 6 年度	54,959.00	222.59	65-5897
保育園、児童公園等	別紙1のとおり				
生涯学習及び社会教育事業等の施設	別紙1のとおり				

(10) その他の施設

施設名	所在地	建設年度	敷地面積 m ²	建物延床面積 m ²	電話
日本現代詩歌文学館	本石町二丁目5番60号	平成元年度	2,000.00	3,166.00	65-1728
日本現代詩歌研究センター	本石町二丁目5番60号	平成13年度	1,608.24	1,930.98	65-1728
山口青邨宅・雑草園	本石町二丁目5番60号	平成 5 年度	506.00	113.00	65-1728
文化交流センターさくらホール	さくら通り二丁目1番1号	平成15年度	41,179.57	15,093.16	61-3300
体育施設	別紙2のとおり				

別紙１（補助執行施設のうち保育園、児童公園等、生涯学習及び社会教育事業等の施設）

① 市立保育園

（平成29年5月1日現在）

園 名	所在地	建設年度	利用定員 (人)	在籍数 (人)	敷地面積	建物面積	職員数 (人)	電話
					(㎡)	(㎡)		
大通り保育園	九年橋三丁目12番13号	昭和49年度	138	144	4,720.00	867.29	42	63-3038
二子保育園	二子町鳥喰前49番地6	平成7年度	110	110	4,449.00	623.17	29	66-2532
口内保育園	口内町新町99番地1	昭和45年度	50	33	3,223.00	540.20	16	69-2015
南保育園	相去町東裏22	昭和61年度	70	76	2,145.00	483.99	22	67-4317
江釣子保育園	上江釣子17地割105番地1	昭和57年度	100	104	4,798.00	707.02	28	77-2855
鳩岡崎保育園	鳩岡崎3地割44番地17	昭和63年度	70	63	3,825.00	449.91	21	77-2412
横川目保育園	横川目36地割42番地5	昭和51年度	70	58	2,824.00	540.00	16	72-2107
計			608	588	25,984	4,212	174	

② 児童遊園等

名 称	所 在 地	敷地面積(㎡)
中央児童遊園	北上市青柳町二丁目163番21号	778.00
鍛冶町児童遊園	北上市鍛冶町二丁目58番1号	818.00
柳原児童遊園	北上市柳原町一丁目13番1号	487.35
村崎野児童遊園	北上市村崎野15地割272番地7	726.00
堤ヶ丘児童遊園	北上市藤沢21地割111番地	1,973.00
才の羽々児童遊園	北上市二子町才の羽々131番地1	1,782.00
野中児童遊園	北上市下江釣子11地割162番地	958.00
曾山児童遊園	北上市北鬼柳3地割71番地	5,256.00
横川目児童遊園	北上市和賀町横川目12地割168番地1	1,069.00
煤孫児童遊園	北上市和賀町煤孫9地割21番地	1,263.00
長沼児童遊園	北上市和賀町長沼2地割1番地1	1,500.00
仙人いこいの広場	北上市和賀町仙人7地割11番地2	1,322.00
岩沢コミュニティ広場	北上市岩沢8地割64番地27	3,431.69

③ ファミリーサポートセンター

（平成29年5月1日現在）

	おねがい会員	あずかり会員	両方会員	所 在 地
ファミリーサポートセンター	583人	81人	42人	北上市大通り一丁目3番1号 おでんせプラザぐろーぶ3階

④ 地域子育て支援センター

（平成29年5月1日現在）

名 称	所 在 地
大通り保育園地域子育て支援センター	北上市大通り一丁目3番1号 おでんせプラザぐろーぶ3階
江釣子保育園地域子育て支援センター	北上市上江釣子17地割138番地1

⑤ 病後児保育室

（平成29年5月1日現在）

名 称	所 在 地
北上市病後児保育室	北上市幸町7番7号

⑥ 生涯学習事業及び社会教育事業の施設

施 設 名	所 在 地	建設年度	敷地面積 ㎡	建物延床面積 ㎡	電 話
黒沢尻北地区交流センター	常盤台一丁目30番20号	平成7年度	2,650.00	693.29	65-1941
黒沢尻東地区交流センター	中野町一丁目5番46号	昭和63年度	2,243.60	634.54	64-7932
黒沢尻西地区交流センター	本石町一丁目6番20号	平成4年度	1,445.79	639.02	64-0931
立花地区交流センター	立花20地割57番地14	昭和56年度	1,353.42	451.31	65-1933
飯豊地区交流センター	村崎野12地割67番地6	平成15年度	4,001.00	747.29	68-2001
二子地区交流センター	二子町鳥喰前49番地4	昭和60年度	3,139.12	474.24	66-2050
更木地区交流センター	更木12地割151番地1	昭和61年度	2,367.00	450.80	66-2569
黒岩地区交流センター	黒岩19地割36番地2	昭和57年度	1,818.73	426.20	64-7525
口内地区交流センター	口内町新町67番地	昭和54年度	2,637.00	589.98	69-2001
稲瀬地区交流センター	稲瀬町前田276番地	平成2年度	3,224.00	424.92	65-2441
相去地区交流センター	相去町小糠沢19番地	平成22年度	8,036.60	544.95	67-4355
鬼柳地区交流センター	鬼柳町都鳥49番地	昭和55年度	2,359.84	518.60	67-4310
江釣子地区交流センター	上江釣子17地割116番地	昭和55年度	10,031.32	1,985.59	77-2468
和賀地区交流センター	和賀町堅川目2地割18番地2	昭和40年度	6,605.50	1,215.57	72-2215
岩崎地区交流センター	和賀町岩崎18地割53番地8	平成19年度	2,518.59	648.40	73-6076
藤根地区交流センター	和賀町藤根14地割147番地3	平成12年度	7,291.50	1055.24	73-5299

別紙２（その他の施設のうち、体育施設）

北 上 市 体 育 施 設 等

No.	施 設 名	所在地	建設年度	施 設 概 要	電 話
1	北上市民江釣子野球場	下江釣子2地割地内	平成2年度	野球1（照明6基）	77－4343
2	北上市民岩崎野球場	和賀町岩崎18地割地内	昭和62年度	野球1（照明6基）	73－5403
3	和賀川グリーンパークテニスコート	上江釣子21地割地内	平成9年度	全天候型18面（照明8コート）	090-1063-2318
4	北上市民展勝地プール	立花10地割地内	昭和46年度	50m8コース・幼児用	63－2658
5	北上市民柔剣道場	幸町1番30号	昭和44年度	柔道・剣道	63－5812
6	北上市民弓道場	幸町1番30号	昭和52年度	10人立	63－5812
7	北上勤労者体育センター	幸町1番30号	昭和52年度	バレー2・バスケット1・バドミントン6	63－5812
8	北上市民黒沢尻体育館	本石町二丁目5番1号	昭和56年度	バレー2・バスケット2	65－0611
9	村崎野勤労者体育館	北工業団地1番7号	昭和58年度	バレー2・バスケット1	66－3304
10	北上市民成田スポーツ交流館	成田24地割23番地	平成4年度	バレー1・バスケット1、バドミントン3	—
11	北上市民相去体育館	相去町小糠沢19番地	昭和59年度	バレー2・バスケット1・バドミントン3	67－4355
12	北上総合体育館	相去町高前檀27番地36	平成9年度	大アリーナ・小アリーナ・トレーニング	67－6720
13	北上市民江釣子体育館	上江釣子17地割172番地	昭和50年度	バレー2・バスケット1・バドミントン4	77－4004
14	江釣子勤労者体育センター	北鬼柳22地割52番地3	昭和56年度	バレー2・バスケット1・バドミントン3	64－4994
15	北上市民和賀体育館	和賀町堅川目2地割18番地2	昭和40年度	バレー2・バスケット1・バドミントン3	72－2215
16	北上市北部勤労者屋内運動場	北工業団地5番20号	平成13年度	全面人工芝・ゲート2・テニス1	66－6651
17	北上市多目的催事場	和賀町藤根17地割4番地1	平成3年度	ゲートボール4面	73－5964
18	北上市民藤沢広場	流通センター1番16号	平成2年度	ソフト4・野球2（照明6基）	—
19	北上第1運動場	相去町高前檀地内	平成9年度	投てき場・サッカー・ラグビー	67－6720
20	北上第2運動場	相去町高前檀地内	平成9年度	サッカー・ラグビー	67－6720
21	北上第3運動場	相去町高前檀地内	平成10年度	野球・サッカー（照明6基）	67－6720
22	北上市民野中ふれあい広場	下江釣子11地割地内	平成5年度	ソフト1（照明4基）	—
23	北上市民日平ふれあい広場	滑田1地割地内	平成5年度	ソフト1	—
24	北上市民やまつみれふれあい広場	鳩岡崎2地割地内	平成5年度	ソフト1（照明4基）	—
25	北上市民江釣子運動場（野球場）	下江釣子5地割地内	昭和43年度	野球2	—
26	北上市民堅川目運動場	和賀町横川目37地割46番地	昭和57年度	野球2（照明4基）ソフト4	—
27	北上陸上競技場	相去町高前檀地内	平成9年度	全天候9レーン・室内走路	67－6723
28	北上陸上補助競技場	相去町高前檀地内	平成9年度	全天候8レーン（照明4基）	—
29	北上市民岩崎競技場	和賀町岩崎18地割地内	昭和61年度	多目的運動場	73－5403

平成29年度教育行政施策の基本方針

現代社会では、急激な少子・高齢化による年少人口及び生産年齢人口の減少により、地域やコミュニティー機能の低下が懸念され、また人や物、情報が行きかうグローバル化の進展は、厳しい競争による産業の空洞化、相互依存による経済の不安定化、地域格差や教育格差などの問題が生まれやすくなっています。

めまぐるしく変化する社会に対応するため、これから社会を担っていく子どもたちには、自ら学び、考え、行動する力や多様な価値観を理解し、共生していく力を身に付けることが求められます。また、教育現場においても、一人ひとりの能力を最大限伸ばし、国際的な視野とコミュニケーション能力を持ちながら、能動的・主体的に社会を生き抜く人材を育成する教育を展開する必要があります。

こうした人材を育むため、北上市の教育振興の方向性を示す北上市教育振興基本計画の後期計画に基づき、「郷土を愛し未来を拓きいのち輝く人づくり」を基本目標として、希望郷いわて国体・希望郷いわて大会により培われた子どもたちの人々に感謝する気持ちや思いやりの心を継承し、生涯にわたり一人ひとりの命が尊重され、いきいきと輝く地域社会の形成を目指した教育行政を推進してまいります。

【北上市教育振興基本計画】（平成23年度～平成32年度）

基本目標 郷土を愛し 未来を拓き いのち輝く 人づくり

- 基本方針
- 1 社会全体で子どもの健やかな成長を支える環境をつくります
 - 2 一人ひとりの可能性を伸ばし夢と希望をはぐくむ学校をつくりま
す
 - 3 共に学び、互いに高め合い、心の豊かさと人と人とのつながりが
広がる地域をつくります

- 基本方向
- 1 家庭や子育てを社会全体で支えていく環境づくり
 - 2 生きる力や豊かな人間性をはぐくむ学校教育の推進
 - 3 いきいきと共に楽しく学ぶ環境づくり
 - 4 豊かなスポーツライフの実現とスポーツ環境の整備充実
 - 5 地域の芸術文化の再発見と振興

第1 家庭や子育てを社会全体で支えていく環境づくり

1 子育てと仕事が両立できる環境の充実

多様化する保育ニーズに対応するため、特別保育の充実に努めるとともに、増加する保育所入所希望者への対応や待機児童の解消に向け、小規模保育事業の増設及び幼稚園預かり保育の拡充等による受入児童数の拡大に取り組みます。

また、教育・保育を提供するために必要な幼稚園教諭・保育士などの人材を確保するため、潜在保育士の掘り起しを行うとともに、処遇の改善に取り組みます。

放課後児童の健全育成については、各学童保育所が適切に運営できるよう支援します。

2 子育て家庭への支援

安心して子育てができるよう、私立幼稚園就園奨励費補助金を引き続き交付するとともに、世帯の所得や状況に応じた保育料軽減を行い、子育てにかかる保護者の経済的負担の軽減を図ります。

新たな子育て支援施策として、市民ニーズを反映した「子育て応援プロジェクト」の展開を図ります。

また、援助が必要なひとり親家庭の生活の安定と自立のため、継続して経済的支援等を行い、児童の健全な育成に努めます。

3 地域における子育て支援の推進

子育て世代に対し、講座の開催などを通じて、子育てに関する学習の機会を提供します。また、ファミリーサポートセンターにおいては、児童の送迎と預かり、保護者の通院・冠婚葬祭等による預かりなど、育児の援助を受けたい人を援助できる人に紹介して支援につなげる件数を増やすとともに、出産して間もない母親や乳児の介助者がいない家庭の家事育児を行う産後サポート支援の充実に努めます。

市内4か所に設置されている地域子育て支援センターにおいて、あそびの広場、園庭開放、育児講座、子育て喫茶などを実施するとともに、子育て支援コンシェルジュを配置し、気軽に子育ての相談や情報交換ができる環境づくりに努めます。

子育てサークルの活動や地域での子育て支援活動の周知を図り、親子が身近な場所で活動できるよう支援していきます。

また、民間の幼稚園、保育所及び認定こども園に対し運営費補助を行い、安定的な運営を支援します。

4 子どもの健やかな成長をはぐくむ環境の整備

幼稚園、保育所等、小学校及びその他の関係機関が連携して幼児教育振興プログラムを実践し、小学校への円滑な接続に努めます。

施設整備については、保育環境の改善を図るため、公立幼稚園・保育園へエアコンの設置を順次進めます。

5 保護を要する児童などへのきめ細やかな取り組みの推進

関係機関と連携し、児童虐待の発生予防、早期発見及び早期対応に努めます。

障がい児の健全な発達を支援するため、子ども療育センターによる幼稚園や保育所等への巡回指導と連携し、療育を必要とする子どものサポートと保護者への育児支援を行います。また、障がい児が乳幼児期から成人期に至るまで、一貫性のある適切かつ継続的な支援を受けられるようにするため、保健、医療及び教育・保育などの関係機関が情報を共有し、相談支援ファイルの活用を充実させます。

第2 生きる力や豊かな人間性をはぐくむ学校教育の推進

1 学校生活を通して、知・徳・体をはぐくむ

児童生徒の学力の向上と健全育成に向けた取組をなお一層強化します。

知育については、学力調査方法を変更し、児童生徒の学習定着状況を把握しながら、補充指導等の工夫改善を図り、授業実践を通して学力向上に取り組めます。

また、学習指導要領に基づき教育課程を適切に編制するとともに、小中学校の連携を密に行い学習指導の連続性を強化し、学習意欲の向上と学習習慣の確立を図ります。

外国語を学ぶ機会を拡充するため、外国語指導助手を市立幼稚園及び保育所から中学校まで計画的に派遣し、国際理解教育を推進します。また、小学校外国語活動の教科への移行を見据え、英語教育の推進を図ります。

国際都市推進に伴う取組として、中学生の英語力向上を図るため、長期休業等を活用した外国語指導助手による英語キャンプや、英語検定3級取得を目指したステップアップ英語講座、英語検定に係る受験料補助等により、英語検定3級取得を目指した取組を進めます。

また、英語力の強化とともに科学力の強化も図っていくため、小学校において科学研究発表会を継続開催し、中学校においては岩手大学や関係者の協力のもと、ロボットコンテストに参加するほか、国際リニアコライダーに係わる講習会の実施など、科学に関する取組も積極的に推進します。

徳育については、人権の尊重や協調性を基本とし、いじめを見逃さない許さない環境の整備、生徒指導の機能を生かした自己指導能力の育成、職場体験学習に

より主体的な生き方を促すキャリア教育等を推進します。特に、道德の時間を要とした道德教育の充実のため、「特別の教科 道德」の実践を推進します。

パソコンやスマートフォン等の普及に伴い、ネットワークを利用する際のルールやマナー、情報の真偽の見分け方などの力を育成するために、発達段階に応じた情報教育を推進します。

体育については、児童生徒の基礎的な体力や運動能力の向上を図るため、体力づくりを推進するとともに、スポーツ活動の活性化と競技力の向上を目指します。

また、食に関する正しい知識や子どもたち一人ひとりの食と心身の健康との関係を学び実践できるよう北上市食育推進計画に基づき、栄養教諭を中心として学級担任と連携し、「食育モデルプラン」を活用した食育指導を行うなど、望ましい食習慣の形成に向けた取組を行います。

小規模校における学校運営の課題に対応するため、近隣の学校に移動して学習・行事を一緒に行う集合学習を引き続き実施します。

また、東日本大震災に鑑み、災害の教訓に学び、平時における備えを万全とするよう防災教育を推進するとともに、岩手県教育委員会と連携し復興教育を推進します。

「教育は人なり」と言われています。子どもを教え導く教師の人格や力量こそ、子どもに学びへの積極的な姿勢を培い、一人ひとりの子どもの可能性を十分に発揮させることにつながることから、教育に携わる者は、学び続けなければなりません。絶えず研究と修養に努め、職責の自覚と合わせ、体罰や信用失墜行為の禁止などコンプライアンスの徹底を図るとともに、教育研究所の各種研修事業を推進し、教職員の資質向上を図ります。

2 児童生徒への就学支援

特に配慮を必要とする児童生徒への支援については、一人ひとりに必要な支援は何かという立場から教育を考え、障がいのある人が差別を受けることなく、障がいのない人と共に生活し、共に学ぶインクルーシブ教育を推進します。また、北上市教育研究発表会等教職員が一堂に会する機会を捉えて、すべての教職員を対象とした研修会を引き続き実施し、指導方法の向上を図るとともに、保護者や児童生徒にも、支援が必要な児童生徒に対する正しい知識や理解を促していきます。

障がいのある児童生徒の就学については、早期からの就学指導の充実を図り、就学審議委員会では、個々の児童生徒の就学審議を慎重に行います。特に配慮が必要な児童生徒には個別指導支援員を配置し、特別支援教育を推進します。また、県立花巻清風支援学校北上みなみ分教室の開設により、特別支援学校と連携を深

め、その専門性を生かした支援の充実を図ります。

様々な理由により学校への登校に不安を抱えている児童生徒への就学支援については、学校生活サポート事業と連携し、児童生徒がいじめなどの悩みについて相談しやすい環境づくりを推進します。

また、教育相談員の2名配置や適応指導教室を引き続き設けることにより、学校適応支援を図ります。

いじめ問題については、「北上市いじめ防止対策基本方針」と各学校の「学校いじめ防止基本方針」により、いじめ撲滅を目指します。具体的な取り組みとして、定期的にいじめアンケートを実施するほか、児童会や生徒会の自主的な取り組みを支えていくなど、学校、保護者等と連携し、心の教育、いじめの積極的な認知による予防と防止に努め、一人ひとりの児童生徒に寄り添って対応します。

経済的に就学が困難な児童生徒に対しては、学用品や医療費、クラブ活動費や生徒会費等の就学費を援助します。遠距離通学の児童生徒に対しては、バス路線の廃止や減便に伴う通学手段を確保し、スクールバスの運行や定期券の交付等により就学機会の確保と保護者の負担の軽減を引き続き図ってまいります。

3 学校、家庭、地域との連携による教育の充実

地域教育力向上の視点に立ち、開かれた学校教育を推進するため、保護者や地域住民と一体となって教育活動を進める「いわて型コミュニティスクール（明確な目標を掲げ、家庭・地域と協働する開放的で個性的な学校づくり）」を推進します。特に、「まなびフェスト」（児童生徒に最低限身につけさせたい事項をまとめたもの）を明確に掲げ、学校評議員制度を活用した学校関係者評価（保護者や地域住民による評価）を継続的に推進します。

また、安全で快適な環境づくりや学校図書館の活性化を図るため、スクールガードや図書ボランティアなどの協力を得ながら、学校と地域の連携を図ることができるように努めます。

豊かな自然や恵まれた環境、伝統文化など、本市の特色を生かした教育を推進し、地域を知り、地域に誇りを持つ心を育てます。

また、体験学習やスポーツ、伝統芸能の伝承活動など、地域指導者との協働による教育活動を推進します。

経済的な理由により高校、大学などへの就学が困難な学生に対しては、奨学金を貸与するほか、新たに地元就職と定住化を促すことを目的とした奨学金の返還減免制度を始めます。また、併せて私立学校の安定的な経営と保護者の経済的負担の軽減を図るため、私立学校に対して支援を行います。

4 小中学校における教育環境の整備

将来にわたり、子どもたちにとってより良い教育環境を確保し学校教育の充実を図るため、小中学校適正配置等基本計画に基づいて、学校の在り方について地域と協議を進めながら小・中学校の適正規模化、適正配置に引き続き取り組みます。

施設整備については、安全で安心な教育環境を整備するため、建物の耐久性の確保を図る長寿命化改良事業に計画的かつ継続的に取り組むほか、小中学校のトイレの洋式化に取り組み、洋式化率の向上に努めます。

教育用備品などの整備については、学習指導要領に沿った指導を行うため、教材備品の拡充を図り、適切な学習環境を整えます。特に、読書推進については、学校図書館の蔵書達成率の向上を図り、児童生徒にとって魅力ある学校図書館づくりを目指し、適切な読書環境の整備に努めます。

また、学校のＩＣＴ化に対応するため、教育用パソコンや教育ソフトなどの整備を進めます。

パソコンや電子黒板を使った指導を行う教員のスキルアップのため、教員研修の機会を設け、実践的な指導法の充実に努めます。

児童生徒の通学路の安全対策として、通学路の安全整備事業により、通学路の安全点検に基づく整備を推進します。

学校給食については、食中毒及び異物混入の防止に努めるほか、ノロウイルス検査や残留農薬検査を実施し、安全で安心な学校給食を提供します。

また、「きたかみカレーの日」や「おにっこ給食の日」などを設け、地場産食材の利用拡大を図るとともに、地域の食文化や食材の生産、流通などについて、子どもたちが理解を深める取組をします。

学校給食における食物アレルギー対策については、心配のある児童生徒等の保護者に配布している「詳細献立表」を有効に活用するとともに、給食センター、学校等及び保護者相互の情報を共有して、事故の未然防止に努めます。

学校給食センター施設については、計画的な維持修繕を行い、衛生環境の向上に努めます。また、中央学校給食センターの建替えについて、計画的に取り組めます。

第3 いきいきと共に楽しく学ぶ環境づくり

1 生涯を通じた学習機会の充実

市民生活の向上や地域の人材育成につなげるため、講座、指導者、サークル、施設等の情報収集を行い、県や関係機関と連携して広報やホームページなどで広く情報提供します。

出前講座については、引き続き歴史や健康、スポーツ、地域づくりなど豊富な学習メニューを揃え、自治会や企業、各種団体の自主的な生涯学習の一層の促進を図ります。

環境、国際、医療、震災復興などの現代的課題について理解を深める機会として、北上市民大学を開講するとともに、専門的分野をより深く学習する機会として、引き続き北上市民大学ゼミナールを開講します。

市民相互の交流を通じて生涯学習の推進と異文化理解を図るため、生涯学習センターを拠点に活動するサークルや団体、NPO法人等と連携し、「遊・YOU学園祭&ワン・ワールド・フェスタ」を開催するとともに、外国人とのコミュニケーション能力を高めるため、インターナショナルスクール事業を実施します。

地域ごとの特性に応じて、住民の身近な場所で乳幼児、少年少女、成人、高齢者など年代に応じた様々な学習機会が提供されるよう、地域の拠点である交流センターで各種講座を展開します。

また、収集した各種情報を交流センターや自治公民館に提供するとともに、交流センター職員のスキルアップにつながる研修会を開催するなど、支援に努めます。

2 家庭や地域などが連携した社会教育の推進

少子化や核家族化、地域における連帯感の希薄化等により、子どもの成長を支える地域全体の教育力の低下が危惧されています。

子どもたちの健全育成活動や、地域における世代間交流事業など、地域社会で共有しながら子どもの学ぶ力を育てるため、地域教育力向上基本計画及び同行動計画により、家庭、学校、地域、行政が一体となって地域教育力の向上を市民運動として取り組み、子どもの学び続ける力を地域社会全体ではぐくんでいきます。

放課後等の安全で安心な居場所を確保するため、放課後子ども教室を引き続き、交流センターや学童保育所と連携して3小学区で実施します。

ものづくりや野外活動など様々な分野の体験学習を通じて生きる力を養い、次代を担う人材を育てるジュニアリーダー養成事業を、企業者や高等教育機関などと協働の下に実施します。

3 社会教育施設の適切な管理と運営

図書館については、「北上市立図書館基本的運営方針」及び「第3次子どもの読書活動推進計画」に基づき、ブックスタート事業や魅力あるイベントを開催し、幼少期からの読書習慣の普及に取り組みます。また、北上市に関する資料の収集整理を進め、レファレンスや展示などにより積極的に市民へ情報提供します。

学校や読書ボランティア、地域等の各種団体及び行政各部署との連携により、図書館を活用した市民の交流を促進し、気軽に利用される図書館を目指して、引き続き利用者へのサービスの向上に努めます。

博物館については、平成28年度に、昭和48年の開館以降初めての大規模な常設展示の展示替えを実施し、国見山廃寺など北上市の特徴的な時代や事象に焦点を当てた展示となりました。今後も市民にわかりやすく、理解を深め、関心を高める博物館づくりに努めます。また、和賀庁舎に新設した和賀分館では、北上の自然や歴史に関する資料の展示のほか北上の先人コーナーも設けており、企画展なども開催し、郷土の文化を学ぶ機会の提供に努めます。

利根山光人記念美術館については、常設展や企画展、開館20周年を記念する公募展を開催し、利根山光人の業績を顕彰するとともに、絵画教室を開催するなど、市民が気軽に芸術文化にふれることができる機会を提供します。

鬼の館については、市民が気軽に来館し、楽しみながら「見る・触る・学ぶ・知る・創る」ことができる鬼のテーマ博物館として、各種講座、企画展示の事業を進めます。

また、一年を通した定期芸能公演の開催や鬼剣舞面作り、鬼剣舞衣裳の着衣体験など来館者へのサービスを充実するほか、館内外の活用を図るため施設を市民に開放し、より賑わいのある館づくりに努めます。

第4 豊かなスポーツライフの実現とスポーツ環境の整備充実

1 誰もが気軽に親しめるスポーツの推進

小学校で実施するスキー教室に対して北上っ子スキー体験事業費補助金を交付し、スキーの楽しさや喜びを体験させるとともに、冬期間の体力維持、向上を図ります。

2 ステップアップを目指した競技スポーツの推進

いわて国体で強化された子供たちの指導育成体制を引き継ぎ、また、ラグビーW杯、東京オリンピックの事前合宿を誘致するなど、トッププレイヤーの技術に触れる機会を創設し、競技力の向上と選手強化に努めます。

3 スポーツ環境の整備と充実

だれもがその年代や体力に応じて、楽しみながら気軽に体力向上や健康維持ができるよう、市立学校の施設を開放し、スポーツに親しむ環境の充実に努めます。

第5 地域の芸術文化の再発見と振興

1 芸術文化活動の推進

子どもたちが、感謝の気持ちや感動する心をはぐくむとともに、詩を愛し詩とともに生きてきたサトウハチローの業績を永く顕彰することを目的として開催してきた「おかあさんの詩全国コンクール」の開催を通じて「詩を通じた心の教育」を図ります。

日本現代詩歌文学館については、地元詩歌団体の作品展示や市民を対象とした各種講座の開催など、文学館に対する市民の理解を深める事業の展開に取り組み、地域に根ざした文学館を目指し、「詩歌のまちづくりの推進」を図ってまいります。

2 歴史、文化遺産の保存と活用

重要文化財や史跡などの指定文化財を次世代に継承していくため、多聞院伊澤家住宅消防用道路設置事業などを推進し、適切な保存・活用に努めます。

未指定文化財については、計画的な調査と基礎資料の収集を行い、貴重な文化財は、指定し保護するよう努めます。

近年、平泉との関連が指摘され、市民の関心も高い史跡国見山廃寺跡やその関連遺跡については、継続して学術調査を行います。

史跡江釣子古墳群については、継続して未買収地の公有化を促進します。

埋蔵文化財については、事前に関係機関等と計画の調整を図りながら、消滅するおそれのある遺跡の試掘による確認や緊急発掘調査を行い、適切な保存に努めます。

民俗芸能については、保存会独自の発表会のほか、地区のまつりなどへの出演により、徐々に発表の機会が増加しています。一方、少子化や用具整備資金の不足などの問題を抱え、後継者育成に苦慮している団体もあることから、今後も保存会との連携を密にして、発表機会の拡充と用具整備資金の補助を通して、次世代を担う子どもたちを含む後継者育成の支援に努めます。

文化財の普及活動については、文化財の説明板の整備や埋蔵文化財展、出前講座等で、指定文化財の紹介や発掘調査成果の情報を発信します。

平成29年度一般会計予算（抜粋）

1 一般会計予算（当初）の概要

歳入

（単位：千円、%、円）

区分	科 目	予算額	構成比	人口一人当たり額
1	市税	13,325,041	35.99	143,145
2	地方譲与税	555,000	1.50	5,962
3	利子割交付金	5,000	0.01	54
4	配当割交付金	19,000	0.05	204
5	株式等譲渡所得割交付金	2,000	0.01	21
6	地方消費税交付金	1,635,000	4.42	17,564
7	ゴルフ場利用税交付金	8,000	0.02	86
8	自動車取得税交付金	66,000	0.18	709
9	地方特例交付金	50,000	0.14	537
10	地方交付税	5,725,000	15.47	61,501
11	交通安全対策特別交付金	16,000	0.04	172
12	分担金及び負担金	241,072	0.65	2,590
13	使用料及び手数料	758,077	2.05	8,144
14	国庫支出金	5,003,011	13.51	53,745
15	県支出金	2,758,501	7.45	29,633
16	財産収入	120,691	0.33	1,297
17	寄附金	600,076	1.62	6,446
18	繰入金	1,894,334	5.12	20,350
19	繰越金	300,000	0.81	3,223
20	諸収入	749,697	2.03	8,054
21	市債	3,188,500	8.61	34,253
合 計		37,020,000	100.0	397,688

（平成29年3月31日現在北上市人口 93,088人）

歳出

区分	科 目	予算額	構成比	人口一人当たり額
1	議会費	267,401	0.72	2,873
2	総務費	3,997,219	10.80	42,940
3	民生費	12,153,543	32.83	130,560
4	衛生費	2,279,938	6.16	24,492
5	労働費	143,061	0.39	1,537
6	農林水産業費	2,643,078	7.14	28,393
7	商工費	1,426,197	3.85	15,321
8	土木費	4,031,665	10.89	43,310
9	消防費	1,402,326	3.79	15,065
10	教育費	4,196,281	11.34	45,079
11	災害復旧費	9,326	0.03	100
12	公債費	4,389,921	11.86	47,159
13	諸支出金	10,045	0.03	108
14	予備費	70,000	0.19	752
合 計		37,020,001	100.00	397,688

2 教育費予算（当初）の内訳

（単位：千円）

項	目	本年度予算額	前年度予算額	比 較
総務費		354,768	355,854	△ 1,086
	教育委員会費	4,201	4,156	45
	事務局費	289,835	287,103	2,732
	奨学事業費	34,511	38,256	△ 3,745
	教育研究所費	26,221	26,339	△ 118
小学校費		764,829	553,161	211,668
	学校管理費	394,327	385,319	9,008
	教育振興費	144,350	135,230	9,120
	学校建設費	226,152	32,612	193,540
中学校費			410,144	△ 410,144
	学校管理費	229,802	217,585	12,217
	教育振興費	105,766	119,569	△ 13,803
	学校建設費	18,739	72,990	△ 54,251
幼稚園費		348,827	351,547	△ 2,720
	幼稚園費	348,827	351,547	△ 2,720
社会教育費		1,122,574	1,197,523	△ 74,949
	社会教育総務費	300,254	277,426	22,828
	文化財保護費	30,258	29,346	912
	図書館費	139,654	127,080	12,574
	博物館費	67,919	122,605	△ 54,686
	生涯学習センター費	114,206	108,991	5,215
	文化交流センター費	222,795	294,531	△ 71,736
	日本現代詩歌文学館費	126,307	132,533	△ 6,226
	埋蔵文化財センター費	72,896	58,954	13,942
	鬼の館費	48,285	46,057	2,228
保健体育費		1,250,976	1,591,562	△ 340,586
	保健体育総務費	90,469	240,943	△ 150,474
	体育施設費	220,598	185,068	35,530
	学校給食費	451,253	472,171	△ 20,918
	北上総合運動公園体育施設費	488,656	182,811	305,845
	国体推進費	0	510,569	△ 510,569
	合 計	3,841,974	4,459,791	△ 617,817

3 民生費（子育て支援課分）予算（当初）の内訳

（単位：千円）

項	目	本年度予算額	前年度予算額	比 較
社会福祉費		4,331	5,465	△ 1,134
	社会福祉総務費	4,331	5,465	△ 1,134
児童福祉費		5,078,691	5,389,441	△ 310,750
	児童福祉総務費	627,621	771,508	△ 143,887
	児童措置費	3,004,238	2,957,248	46,990
	保育所費	788,815	1,139,804	△ 350,989
	児童福祉施設費	658,017	520,881	137,136
	合 計	5,083,022	5,394,906	△ 311,884

平成29年度教育委員会主要事業

主要事業	事業概要	所管課
私学振興助成事業	私学の振興を図るため私立学校の運営費に対し補助を交付する。 生徒1人当たり 2,500円 1クラス当たり 50,000円 私立高校-----1校（専大北上高校） 専門学校-----1校（北上福祉教育） 3,728千円	総務課
奨学資金貸付事業	貸付状況 高校生 月額10,000円 継続 1人 新規 2人 大学生等 月額30,000円 継続 57人 新規 35人 33,480千円	
小中学校施設修繕事業	市立小中学校施設の修繕 小学校17校 29,907千円 中学校9校 20,931千円	
小学校トイレ便器洋式化推進事業	小学校トイレ便器の洋式化工事（更木小学校・黒岩小学校・和賀東小学校）及び設計業務委託 13,732千円	
笠松小学校耐震診断事業	笠松小学校の耐震診断業務委託 5,935千円	
黒沢尻東小学校低学年教室外床シート修繕工事	黒沢尻東小学校低学年教室外の床シート修繕工事 1,340千円	
鬼柳小学校プールろ過機修繕事業	鬼柳小学校のプールろ過機修繕工事 1,609千円	
黒沢尻北小学校北教室棟屋根改修事業	黒沢尻北小学校の北教室棟屋根改修工事 7,010千円	
飯豊小学校多目的トイレ新設事業	飯豊小学校の多目的トイレ設置工事設計業務委託及び設置工事 9,853千円	
中学校トイレ便器洋式化推進事業	中学校トイレ便器の洋式化の設計業務委託 1,500千円	
和賀東中学校渡り廊下屋根防水修繕事業	和賀東中学校の渡り廊下屋根防水修繕工事 2,996千円	
北上中学校プールサイド修繕事業	北上中学校のプールサイド修繕工事 1,901千円	
北上中学校屋内運動場屋根改修事業	北上中学校の屋内運動場屋根改修工事 13,108千円	

主要事業	事業概要	所管課
北上中学校電気設備改修事業	北上中学校の受電設備改修工事 1,814千円	総務課
南中学校駐車場舗装改修事業	南中学校内の清風支援学校北上分教室用駐車場舗装整備工事 2,317千円	
中央学校給食センター建設事業	中央学校給食センター建設に係る発注支援業務委託 15,974千円	
外国人語学指導助手招致事業	外国語教育を通して国際理解を深めるとともに英語教育充実のため指導員5人を任用し、小中学校、幼稚園で指導 中学校 英会話 小学校 ゲーム・歌等の国際理解 幼稚園 ゲーム・歌 24,575千円	学校教育課
個別指導支援員設置事業	特に配慮が必要な児童生徒に対し、学校生活の介助・支援を行うため、個別指導支援員を配置 47,582千円	
教育相談・教育研究事業	・生徒の問題行動、不登校指導等教育相談の充実を図るため教育相談員を配置（問題行動1人、適応指導1人、ことばの教室3人） ・学習指導要領に基づく各教科等についての効果的な指導方法等の調査研究 教育研究発表の開催 教育研究委託 標準学力検査電算処理 19,179千円	
学力ステップアップ事業	・算数の学力向上のため、非常勤職員2名を任用配置 ・中学生の英語力の向上を図るため、英検3級を目指し英語講座を開催 4,242千円	
地域ぐるみ学校安全体制整備推進事業	スクールガードの養成講習会の開催 スクールガード・リーダーによる学校の巡回指導 990千円	
遠距離通学支援事業	スクールバス等運行委託、バス定期券購入等 小学校 スクールバス 7校 約180人 通学自動車 3校 約40人 通学定期等 5校 約130人 中学校 スクールバス 3校 約90人 通学自動車 1校 約10人 通学定期等 3校 約30人 43,846千円 17,120千円	

主要事業	事業概要	所管課
学校保健事業	学校医、学校薬剤師の設置 児童生徒の検診 尿検査、心臓検診、脊柱側弯症検診、貧血検査、スポーツ振興センター負担金 健康管理ソフトウェア更新 小学校 24,980千円 中学校 16,299千円	学校教育課
教育振興事業	教材、教具の整備、学校図書の本整備 小学校における英語活動等国際理解活動推進事業 教育用コンピュータ整備 小学校 継続555台 中学校 継続369台 総合的学習取り組み支援 体育大会、文化コンクール出場補助等 小学校 119,852千円 中学校 81,811千円	
就学援助支給事業	経済的理由により就学が困難な児童生徒の保護者に対し学用品等の費用の給付、特別支援学校、特別支援学級に就学する児童生徒の保護者に対し学用品等の費用の給付ほか 小学校 要保護・準要保護 約260人 24,498千円 中学校 要保護・準要保護 約170人 23,955千円	
通学路の安全整備事業	通学路の安全を確保するため、交差点・路側帯のカラー舗装化、標識の設置等を実施 2,000千円	
英検受験料補助事業	英語力の向上を目指し、生徒に対して英検の受験料（5級から2級までの半額）を助成 1,800千円	
私立幼稚園運営費助成事業	就学前教育の振興を図るため、私立幼稚園の運営費に対し補助 園児1人当たり2,000円 市内私立幼稚園5園 1クラス当たり50,000円 3,450千円	子育て支援課
私立幼稚園就園奨励事業	私立幼稚園園児の保護者の所得に応じて保育料を補助し、保護者の経済的負担を軽減 99,447千円	

主要事業	事業概要	所管課
私立保育所助成等事業	私立保育園、認定こども園、小規模保育事業における保育の実施に助成 地域活動事業分 5 園 400千円 延長保育事業分 16園 16,750千円 障がい児保育事業分 15園 50,318千円 一時的保育事業分 2 園 3,160千円 運営費補助（保育所） 10園 24,142千円 （認定こども園） 2 園 4,430千円 （建設償還分） 2 園 10,647千円 産休等代替職員費補助 3 人 1,421千円	子育て支援課
病後児保育事業	病気の回復期にあり集団保育や登校が困難な生後6カ月からの児童を一時的に保育 市直営（小学校6年生まで） 9,972千円 私立保育園（小学校3年生まで） 7,746千円	
ファミリーサポートセンター事業	会員登録した育児の援助ができる者と、育児の援助を受けたい者の相互援助活動の調整 4,339千円	
放課後児童健全育成事業	日中保護者がいない児童に、遊びを通して健全な育成活動を行っている放課後児童クラブ（学童保育所）への事業委託 244,417千円	
地域子育て支援事業	地域全体で子育てを支援する基盤を形成するための子育て家庭に対する育児支援 公立保育園での実施 2 園 14,798千円 私立保育園に事業委託 2 園 14,906千円	
保育所保育実施委託事業	私立保育園に、入所人数に応じて、国が規定する保育所運営単価に基づいた保育委託料を支弁 私立保育園 10園 1,020,926千円 市外 25,522千円	
施設型給付事業	認定こども園等に、利用児童数に応じて、国が規定する公定価格に基づいた施設型給付を支給 認定こども園（2園）等 217,409千円	
地域型保育給付事業	特定地域型保育事業者に、利用児童数に応じて、国が規定する公定価格に基づいた地域型保育給付を支給 小規模保育事業所等 14ヶ所 440,608千円	
保育園空調設備新設事業	大通り保育園の全保育室及び職員室にエアコンを設置する。 18,047千円	
子育て世帯住宅支援事業	子育て世帯が市内に住宅を取得したり、新たに親と同居するためにリフォームを行う際に費用の一部を補助する。 50,000千円	
子育て支援コンシェルジュ設置事業	子育て支援世代に対し、各種案内、子育て支援全般の情報を提供する支援員を設置する。 2,010千円	

主要事業	事業概要	所管課
母子家庭及び父子家庭自立支援教育訓練給付事業	母子家庭の母又は父子家庭の父が適職に就くため、指定する講座を受講した場合、受講料の一部を支給 自立支援教育訓練給付金 84千円	子育て支援課
婦人相談員設置事業	離婚問題や配偶者からの暴力などの相談業務の充実を図るため婦人相談員を配置 2,201千円	
家庭児童相談室設置事業	家庭児童福祉に関する相談及び指導業務を充実強化し、家庭における適正な児童の教育とその福祉の向上を図るため家庭児童相談室を設置し、家庭児童相談員を配置 4,504千円	
児童手当等給付事業	家庭等における生活の安定に寄与するとともに、次代の社会を担う児童の健やかな成長に資することを目的とし、中学校修了前までの児童を養育する者に児童手当を支給 1,587,000千円	
児童扶養手当給付事業	父親又は母親のいない児童の家庭又は実質的に父親又は母親が不在の状態にある児童の家庭に対し、その生活の安定と自立の促進を図ることを目的として支給 369,762千円	
自治公民館活動助成事業	自治公民館活動交付金251館 13,423千円	生涯学習文化課
社会教育推進事業	青少年の健全育成と家庭・地域の教育力向上を目指した事業の展開 成人式開催事業 837千円 子どもの読書活動推進事業 137千円 地域教育力向上支援事業 1,522千円 地域教育力向上放課後子ども教室設置事業 326千円	
地区交流センター生涯学習事業	地区交流センターにおける社会教育・生涯学習事業の実施委託（指定管理者：16地区自治組織） 各種生涯学習事業費、生涯学習指導員人件費 64,584千円 バス借上補助 3,734千円	
社会教育団体育成事業	社会教育団体に対する助成 北上市地域婦人団体協議会 583千円 北上ユネスコ協会 40千円 北上市PTA連合会 30千円 北上市少年少女発明クラブ 144千円 北上平和記念展示館 434千円	
自治公民館整備助成事業	自治公民館整備費補助 新築、増改築、修繕、下水道整備工事 4,000千円	

主要事業	事業概要	所管課
芸術文化振興事業	北上市芸術文化協会活動費補助 280千円 北上市民芸術祭開催費補助 7,000千円 「おかあさんの詩」全国コンクール開催費補助 2,500千円 青少年鑑賞事業補助 1,600千円 大学生等芸術文化活動合宿事業費補助金事業 1,000千円 北上市民劇場開催費補助 1,700千円 利根山光人記念美術館管理事業 3,669千円 利根山光人記念美術館企画事業 350千円 利根山光人記念大賞展開催費補助 2,500千円 芸術文化功労顕彰事業 244千円 芸術文化振興事業 186千円 さくらホール管理運営実施委託 212,464千円 （指定管理者：（一財）北上市文化創造） さくらホール修繕事業 7,911千円 さくらホール備品購入事業 2,463千円 （一財）北上市文化創造運営補助 63,450千円 橋本児童公園寺山修司モニュメント修繕事業 1,340千円 社会教育施設PCB廃棄物処分事業 13,041千円	生涯学習 文化課
日本現代詩歌文学館 管理事業	管理運営の実施委託 117,734千円 （指定管理者：（一財）日本現代詩歌文学館運営協会） 日本現代詩歌文学館振興会運営費補助 4,750千円	
日本現代詩歌文学館 修繕事業	修繕工事ほか 1,965千円	
生涯学習推進事業	市民の生涯学習を推進するための事業実施及び学習情報の提供 ・生涯学習センターホームページ 104千円 ・電子版生涯学習ガイドブック 56千円	
生涯学習講座等開催 事業	市民に生涯学習の機会を提供するため各種講座等を開催 ・北上市民大学、同大学ゼミナール、市民交流講座、富士大学市民セミナー 750千円 ・まちづくり出前講座 293千円	
生涯学習センター管理 事業	生涯学習の拠点としてのセンター管理 112,890千円	
指定文化財・史跡等 保存管理事業	国指定重要文化財伊澤家住宅の管理と公開 1,614千円 樺山歴史の広場の管理と公開 4,653千円 国・県指定史跡等の草刈り、樹木の伐採処理 江釣子古墳群など14遺跡 2,270千円	文化財課
史跡江釣子古墳群等 購入事業	史跡の保存と活用を図るための国指定史跡江釣子古墳群八幡支群の土地購入 購入予定面積 約1,599㎡ 18,906千円	

主要事業	事業概要	所管課
民俗芸能保存育成事業	民俗芸能団体連合会運営費補助金 192千円 民俗芸能保存育成等補助金（5団体） 400千円	文化財課
文化財悉皆調査記録保存事業	市内に所在する鰯口・絵馬の調査 129千円	
遺跡発掘調査事業	試掘調査 緊急発掘調査 （個人住宅建設等に伴う発掘調査・公共事業に伴う発掘調査・民間開発に伴う発掘調査） 19,800千円 内容確認調査 2,417千円 出土遺物保存処理 883千円	文化財課 （埋蔵文化財センター）
学校給食事業	学校給食実施事業 中央学校給食センター 56,630千円 ・供給校 小学校10校、幼稚園1園 ・供給食数 2,750食 北部学校給食センター 52,352千円 ・供給校 小学校2校、中学校5校 ・供給食数 3,153食 西部学校給食センター 138,961千円 ・供給校 小学校5校、中学校4校、幼稚園3園 ・供給食数 2,827食 学校給食用食器等更新事業 432千円 （中央：食缶等） 学校給食用備品購入事業 1,375千円 （北部：缶切機、西部サイノ目切機等） 施設改修工事 2,440千円 （西部：蒸気・ドレン配管更新実施設計） 施設修繕 5,877千円 （中央：食器洗浄機修繕 北部：調理室床修繕、シャッター修繕 西部：コンベアオープン修繕） 地場産品導入支援事業（西部） 1,000千円	学校給食センター
図書館資料整備・システム管理事業	図書資料購入・整理、近世近代文書整理・保存、地域資料整理・保存、図書館データ管理、システム管理、他館相互貸借 24,437千円	図書館
読書推進事業	ブックスタート、読書通帳、読書のつどい、おはなし会、読書ボランティアグループ発表交流会、収蔵資料展と講演会等 1,425千円	
「ともしび号」運行事業	自動車文庫「ともしび号」の巡回運行による館外奉仕活動 103か所 762千円	
中央図書館照明器具更新事業	閲覧室の照明器具の一部を蛍光管からLEDに更新 10,052千円	

主要事業	事業概要	所管課
鬼の館企画展、特別展事業	特別展「収蔵資料展～剣舞編」 特別展「お魔け屋敷Ⅱ」 特別展「泣いた赤鬼クラフト展」 企画展「鬼剣舞写真帖」 逢魔が時ナイトミュージアム 653千円	鬼の館
鬼の館芸能公演・大乘神楽大会事業	芸能公演 鬼剣舞公演（14回） 第23回大乘神楽大会 1,089千円	
スポーツ大会等補助	市体育協会事業費補助 5,700千円 県民体育大会選手派遣事業補助 1,500千円 各種大会開催費補助 500千円 各種大会参加事業費補助 1,200千円 いわて北上マラソン大会補助 4,400千円 奥羽横断駅伝競走大会負担金 700千円 14,000千円	スポーツ 推進課
中高年スポーツ事業	高齢者筋力向上トレーニング教室 187千円	
学校体育施設開放事業	小学校17校、中学校9校の体育施設開放 12,550千円	
北上市選手強化事業費補助金	北上市体育協会が実施する競技選手強化事業への補助 1,200千円	
北上っ子スキー体験事業費補助金	雪国の特性を活かし、子どもたちが冬季スポーツに親しむ機会を提供するため、学校単位で実施されるスキー教室に対し補助 3,000千円	
大学生スポーツ合宿事業費補助金	大学体育会運動部が当市でスポーツ合宿を実施する経費に対する補助 2,000千円	
ラグビーW杯・東京五輪事前合宿等誘致事業	事前大会やキャンプ地誘致に向けた説明会への参加や、組織委員会への訪問、PR活動 3,615千円	
チャレンジデー実行委員会負担金	チャレンジデー実行委員会への負担金 1,000千円	
スポーツコミッション推進事業	スポーツコミッション組織への負担金 スポーツを観光資源としたツーリズムの推進や各種大会・合宿誘致、スポーツイベントの創出を行い、スポーツを核とした交流人口拡大による地域活性化を図るスポーツコミッション推進事業 9,313千円	
キッズラグビークリニックin北上開催事業	東日本大震災で被災した児童の自立支援を目的としたキッズラグビークリニックの開催 2,000千円	
北上総合運動公園体育施設管理運営事業	北上総合運動公園の管理運営 ・指定管理料等 135,849千円	

主要事業	事業概要	所管課
北上陸上競技場第1種公認、陸上補助競技場第3種公認、長距離競走路公認取得事業	北上陸上競技場に係る日本陸連の第1種、第3種公認の更新、北上マラソン大会に係る長距離コース公認の更新 18,992千円	スポーツ推進課
北上第2運動場改修事業	第2運動場の人工芝改修工事 226,200千円	
北上総合運動公園芝生復旧事業	いわて国体・いわて大会で破損した芝生の復旧 9,024千円	
展勝地プール改修事業	展勝地プールのトイレ水洗化工事 24,388千円	
	展勝地プールのろ過装置更新工事 23,650千円	
村崎野勤労者体育館トイレ改修事業	村崎野勤労者体育館トイレ水洗化工事 17,560千円	
屋内体育施設LED化事業	相去体育館照明LED化改修工事 4,320千円	
	北上総合体育館照明のLED化に向けた設計業務委託 4,289千円	
体育施設用AED購入事業	江釣子勤労者体育館、村崎野勤労者体育館、藤沢広場、豎川目運動場へのAED設置 924千円	

子育て・就学前教育

平成29年度子育て・就学前教育の基本方針・重点施策

I 基本方針

北上市の全ての就学前の子どもが人権を尊重され、豊かな生活を享受し、健全な人間形成の基礎を培うことを目指し、乳幼児期から成長過程に応じた援助に努め、教育視点と児童福祉的視点とが融合された総合的な判断に基づいた子育て支援を行うとともに、一貫した教育体系を構築していきます。

II 重点施策

1 子育てと仕事が両立できる環境の充実

- (1) 多様化する保育ニーズに対応するため、特別保育の充実に努めるとともに、増加する保育所入所希望者への対応や待機児童の解消に向け、小規模保育事業に対する支援や全公立幼稚園における預かり保育の拡充等による受入児童数の拡大に取り組みます。
- (2) 教育・保育を提供するために必要な幼稚園教諭・保育士などの人材を確保するため、処遇の改善とともに潜在保育士の掘り起こしや新卒保育士の確保に向けて取り組みます。
- (3) 放課後児童の健全育成については、各学童保育所が適切に運営できるよう支援します。

2 子育て家庭への支援

- (1) 安心して子育てができるよう、保育所等の利用者負担額について、市の独自軽減策として多子軽減の年齢制限撤廃拡大などを行うとともに、私立幼稚園就園奨励費補助金についても引き続き交付するなど、子育てにかかる保護者の経済的負担の軽減を図ります。
- (2) 市内の住宅取得や新たに親と同居するための住宅リフォームの費用の一部を補助し、子育て世帯の経済支援や定住促進を図ります。
- (3) 援助が必要なひとり親家庭の生活の安定と自立のため、継続して経済的支援等を行い、児童の健全な育成に努めます。

3 地域における子育て支援の推進

- (1) 子育て世代に対し、講座の開催などを通じて、子育てに関する学習の機会を提供します。
- (2) ファミリーサポートセンターでは、育児の援助を受けたい人を援助できる人に紹介して支援につなげる件数を増やすとともに、出産して間もない母親や乳児の介助者がいない家庭の家事育児を行う産後サポート支援の充実に努めます。
- (3) 市内4か所に設置されている地域子育て支援センターにおいて、あそび

の広場、園庭開放、育児講座、子育て喫茶などを実施するとともに、子育て支援コンシェルジュを配置し、気軽に子育ての相談や情報交換ができる環境づくりに努めます。

- (4) 預かり保育、延長保育及び障がい児保育など多様化する保育ニーズに対応するため、民間の幼稚園、保育所及び認定こども園に対し事業費補助や運営費補助を行い、安定的な運営を支援します。

4 子どもの健やかな成長をはぐくむ環境の整備

- (1) 幼稚園、保育所等、小学校及びその他の関係機関が連携して幼児教育振興プログラムを実践し、小学校への円滑な接続に努めます。
- (2) 保育環境の改善を図るため、公立幼稚園・保育園へエアコンの設置を順次進めます。

5 保護を要する児童などへのきめ細かな取り組みの推進

- (1) 関係機関と連携し、児童虐待の発生予防、早期発見及び早期対応に努めます。
- (2) 障がい児の健全な発達を支援するため、子ども療育センターによる幼稚園や保育所等への巡回指導と連携し、療育を必要とする子どものサポートと保護者への育児支援を行います。また、障がい児が乳幼児期から成人期に至るまで、一貫性のある適切かつ継続的な支援を受けられるようにするため、保健、医療及び教育・保育などの関係機関が情報を共有し、相談支援ファイルの活用を充実させます。

平成29年度子育て支援課主要施策・事業計画

主要施策	具 体 的 施 策	事 業 名	事業費 (千円)
子育てと仕事 が両立で きる環境の 充実	多様な保育サービスの推進 ◆保育所への乳幼児等の柔軟な受入れ、入所需要に応じた定員を見直し、保育ニーズに対応した施設整備、多様な設置主体の保育経営への参入などを促進し、保護者が保育所やサービスを選択できるよう保育体制を構築する。 ◆就労形態の多様化に伴う保育需要への対応が求められていることから、乳児保育、延長保育、障がい児保育等を行う保育所の充実に努める。 ◆多様なニーズに対応できる保育士の確保・資質向上のため、保育士、幼稚園教諭の研修等の充実に図る。	保育園保育実施事業（委託）	1, 046, 448
		施設型給付事業	217, 409
		地域型保育給付事業	440, 608
		病後児保育事業	17, 718
		私立保育所運営費助成事業	26, 467
		私立認定こども園運営費助成事業	12, 752
	幼稚園教育環境の整備 ◆保護者の多様なニーズに対応するため、幼稚園での預かり保育や教育相談等各種事業の充実に努めるとともに、豊かな情操・創造力・社会性が身につくよう幼稚園教諭の資質の向上を図る。	一時預かり事業費補助金	2, 775
		私立幼稚園運営費助成事業	3, 450
	幼稚園・保育所における障がい児受入れの推進 ◆障がい児保育は、障がい児にとって集団生活や生活習慣などの面で大きな効果が期待されるため、幼稚園・保育所の受入れ態勢を充実するとともに、幼稚園教諭・保育士の研修を通じて障がい児への理解を深め、療育関係機関等と連携を図りながら推進する。	障がい児保育事業費補助金	50, 318
	学童保育所の充実 ◆就労などにより保護者が昼間家庭にいない小学校児童に対して、施設を利用して適切な遊びや生活の場を提供し健全な育成を図るとともに、適切に運営できるように支援する。	放課後児童健全育成事業	244, 417
		学童保育所運営費助成事業	19, 812
子育て家庭 への支援	経済的負担の軽減（子育て応援1億円プロジェクト） ◆保育所等の利用者負担額は、子育て世帯の経済的負担の中で大きなウエイトを占めていることから、国の軽減に加えて多子軽減の年齢制限撤廃拡大など市の独自軽減を実施する。 ◆子育て世帯の経済支援及び定住促進を図るため、市内に住宅を取得したり、新たに親と同居するために住宅のリフォームを行う際に費用の一部を補助する。	保育所保育料 幼稚園保育料等軽減	56, 696
		子育て世帯住宅支援事業	50, 000
	経済的支援の充実 ◆ひとり親家庭等の生活の安定と自立を支援するため、児童扶養手当の給付を継続して実施する。 ◆ひとり親家庭の父や母を対象とした職業訓練等により就業に結び付く資格を取得するために給付する母子家庭自立支援給付金を継続し、生活の安定と自立を支援する。	児童扶養手当給付事業	369, 762
		母子家庭及び父子家庭自立支援給付金事業	2, 130
	◆家庭等における生活の安定に寄与するとともに、次代の社会を担う児童の健やかな成長に資することを目的として、0歳児から中学校修了前の児童を養育している人に児童手当を支給する。 ◆精神または体に障がいのある20歳未満の児童を養育しており、所得が一定の基準に達しない家庭に対し国から支給される特別児童扶養手当の申請手続を適正に実施する。	児童手当等給付事業	1, 587, 000
		特別児童扶養手当取扱事務事業	601

主要施策	具 体 的 施 策	事 業 名	事業費 (千円)
地域における子育て支援の推進	ファミリーサポートセンターの充実 ◆育児の援助を受けることを希望する人と援助を行うことができる人を会員とする相互援助組織であるファミリーサポートセンター事業及び出産直後の家庭への家事・育児支援のサポート会員を派遣する産褥期サポート事業の充実を図る。	ファミリーサポートセンター事業	4,339
	地域子育て支援センターによる交流の場づくり ◆乳幼児及び保護者の相互交流を行う場所、子育ての不安や悩みについての相談や情報の提供等ができる場所として、地域子育て支援センターの充実を図る。	地域子育て支援センター事業	22,881
子どもの健やかな成長をはぐくむ環境の整備	幼稚園・保育所・小学校の連携 ◆義務教育の基礎づくりのため、幼稚園・保育所・小学校の密接な連携に努め、必要に応じて子ども一人ひとりの情報交換を行うなど就学前教育の充実と小学校への円滑な接続に取り組む。	—	—
	幼稚園・保育所の統合 ◆地域の実情に応じて、幼稚園と保育所との統合による認定こども園化などを検討する。	—	—
	保育園空調設備新設事業 ◆大通り保育園の全保育室及び職員室にエアコンを設置する。	保育園空調設備新設事業	18,047
保護を要する児童などへのきめ細やかな取り組みの推進	児童虐待防止ネットワークの充実 ◆児童虐待による深刻な被害や死亡事例があつてはならないとの認識の下、児童相談所、医療、保健、教育、警察等で構成する北上市要保護児童対策地域協議会を中心に関係機関と連携しながら、児童虐待の発生予防、早期発見、早期対応等きめ細やかなネットワーク体制の充実を図る。	要保護児童対策地域協議会	—
		ケース検討会議、児相定例会	
		教育福祉連絡会議	
	子育て相談体制の充実 ◆専門的対応を必要とする複雑化、困難化した児童相談に対応するため、家庭児童相談員を配置し相談機能の強化に努める。	家庭児童相談室設置事業	4,504
	婦人相談等の充実 ◆婦人相談員を配置し、女性の相談相手として、随時必要な情報提供を行い支援する。また、必要に応じ母子生活支援施設や助産施設への入所を支援する。	婦人相談員設置事業 母子施設入所措置事業 助産施設入所措置事業	2,981

幼稚園・保育園・認定こども園の園児数

平成29年5月1日現在

■幼稚園

区分	園 名	所在地	開園年度	利用定員 (人)	園児数(人)				学級数	敷地面積 (㎡)	建物面積 (㎡)
					合計	3歳児	4歳児	5歳児			
市立	黒沢尻幼稚園	常盤台一丁目7番66号	昭和46年度	180	83	27	28	28	5	3,684	1,229
	更木幼稚園	更木12地割61番地	昭和51年度	65	23	7	6	10	2	1,502	340
	江釣子幼稚園	滑田15地割57番地	昭和46年度	150	75	18	31	26	4	6,741	980
	横川目幼稚園	和賀町横川目33地割1番地	昭和43年度	80	21	5	8	8	2	1,556	467
	藤根幼稚園	和賀町長沼6地割6番地3	昭和45年度	75	55	12	20	23	3	2,533	544
	計			550	257	69	93	95	16	16,016	3,560

区分	園 名	所在地	開園年度	認可定員 (人)	園児数				学級数	敷地面積 (㎡)	建物面積 (㎡)
					合計	3歳児	4歳児	5歳児			
私立	専大北上幼稚園	柳原町一丁目1番1号	昭和40年度	270	252	75	91	86	9	5,097	1,253
	やさか幼稚園	北鬼柳19地割6番地1	昭和53年度	180	105	43	25	37	5	2,093	1,340
	むらさきの幼稚園	村崎野14地割441番地1	昭和46年度	240	219	71	66	82	9	5,456	1,671
	暁の星幼稚園	中野町二丁目23番7号	昭和32年度	200	130	36	42	52	6	1,599	1,052
	大堤幼稚園	相去町高前檀6番地13	昭和54年度	230	114	40	38	36	6	12,229	1,489
	計			1,120	820	265	262	293	35	26,474	6,805

合 計				1,670	1,077	334	355	388	51	42,490	10,365
-----	--	--	--	-------	-------	-----	-----	-----	----	--------	--------

※ 3歳児には、満3歳児を含む

■保育園

(単位：人)

区分	園 名	所在地	開園年度	利用定員 (人)	園児数(人)							敷地面積 (㎡)	建物面積 (㎡)
					合計	0歳	1歳	2歳	3歳	4歳	5歳		
市立	大通り保育園	九年橋三丁目12番13号	昭和49年度	138	144	0	18	24	34	34	34	4,720	867
	二子保育園	二子町島喰前49番地 6	平成7年度	110	110	1	17	20	24	24	24	4,449	623
	口内保育園	口内町新町99番地 1	昭和45年度	50	33	0	5	6	8	9	5	3,223	540
	南保育園	相去町東裏22番地	昭和61年度	70	76	0	10	14	16	17	19	2,145	484
	江釣子保育園	上江釣子17地割105番地 1	昭和57年度	100	104	2	12	18	23	24	25	4,798	707
	鳩岡崎保育園	鳩岡崎 3 地割44番地17	昭和63年度	70	63	1	7	11	18	14	12	3,825	450
	横川目保育園	横川目36地割42番地 5	昭和51年度	70	58	1	5	13	12	13	14	2,824	540
	計			608	588	5	74	106	135	135	133	25,984	4,212
私立	黒沢尻保育園	鍛冶町一丁目11番72号	平成24年度	156	157	15	24	28	30	31	29	2,845	1,343
	川岸保育園	川岸三丁目20番19号	昭和54年度	120	120	3	12	18	27	30	30	2,313	635
	北上保育園	本石町二丁目 3 番40号	昭和47年度	80	86	27	30	29				2,064	572
	立花保育園	立花 1 地割 1 番地	昭和44年度	60	63	1	9	12	15	13	13	1,546	456
	くにみ保育園	稲瀬町上台586番地 2	昭和53年度	50	51	3	7	11	12	9	9	2,312	410
	相去保育園	相去町上大谷地55番地 3	昭和55年度	60	67	4	12	12	12	15	12	4,942	471
	わがの里保育園	下江釣子10地割67番地 2	平成12年度	140	140	15	23	24	27	26	25	3,618	806
	おにやなぎ保育園	鬼柳町都鳥13番地 1	平成16年度	100	104	3	16	20	22	22	21	3,653	812
	ときわだい保育園	藤沢21地割180番地 1	平成23年度	100	112	15	18	18	21	20	20	6,039	991
	いいとよ保育園	村崎野12地割74番地 1	平成29年度	120	123	13	18	18	25	25	24	9,948	1,315
	計			986	1,023	99	169	190	191	191	183	39,281	7,809
合 計			1,594	1,611	104	243	296	326	326	316	65,265	12,021	

■認定こども園

(単位：人)

区分	園 名	所在地	開園年度	利用定員 (人)	園児数(人)							敷地面積 (㎡)	建物面積 (㎡)
					合計	0歳	1歳	2歳	3歳	4歳	5歳		
私立	いわさき認定こども園	和賀町岩崎18地割57番地14	平成21年度	100	102	2	8	16	28	22	26	4,294	828
	ふたば認定こども園双葉幼稚園	花園町二丁目5番50号	平成26年度	190	197	1	20	22	54	51	49	1,190	1,313
合 計				290	299	3	28	38	82	73	75	5,484	2,141

小規模保育事業所・事業所内保育事業所・認可外保育施設等の児童数

平成29年5月1日現在

■ 小規模保育事業所

事業所名	所在地	事業開設年度	利用定員 (人)	園児数(人)			
				合計	0歳	1歳	2歳
そらいろ保育園	鬼柳町堰合117番地2	平成27年度	18	15	3	6	6
ぷっちらんど保育室	村崎野14地割432番地45	平成27年度	12	13	3	5	5
キッズランド未来	常盤台二丁目4番62号	平成27年度	12	11	1	4	6
ガーデン村崎野園	村崎野5地割2番地5	平成27年度	6	3	3	0	0
ゆめいろ保育園	若宮町二丁目2番9号 グランドール北上1階	平成27年度	12	12	2	5	5
ガーデン北上中央	さくら通り三丁目14番30号	平成27年度	12	12	0	6	6
ニチイキッズ北上さくら保育園	黒沢尻三丁目1番5号	平成28年度	19	19	6	7	6
ひよこ保育園	中野町一丁目9番19号	平成28年度	12	17	0	6	11
和の色保育園	村崎野13地割126番地7	平成28年度	6	8	0	6	2
ベビーホームあい	川岸三丁目11番15号	平成28年度	10	7	2	3	2
ガーデン北上東	黒沢尻一丁目19番70号	平成28年度	10	10	2	5	3
どれみ保育園	さくら通り一丁目6番26号	平成29年度	12	14	5	5	4
ぽっぷらんど保育園	北鬼柳7地割41番地1 ベレットタウンC棟	平成29年度	12	12	2	7	3
合 計			153	153	29	65	59

■ 事業所内保育事業所

事業所名	所在地	事業開設年度	利用定員 (人)	園児数(人)			
				合計	0歳	1歳	2歳
ひたかみ保育所	北鬼柳22地割46番地	平成28年度	45	36	3	17	16
合 計			45	36	3	17	16

■ 認可外保育施設等

※児童数は平成28年10月1日現在

施設名		所在地	事業開設年度	定員 (人)	児童数(人)						
					合計	0歳	1歳	2歳	3歳	4-6歳	学童
認可外 保育施設	ちゃいるどはうす保育所	大曲町5番4号	昭和63年度	50	30	6	10	10	4	0	0
	ベビーホームこぼと	二子町上野120番地	昭和58年度	20	21	8	5	6	2	0	0
	大堤保育所	大堤北一丁目3番21号	昭和56年度	21	14	1	4	6	3	0	0
	BABY-CLUB MOMO園	青柳町二丁目6番40号	平成17年度	90	114	0	17	13	18	47	19
	キッズハウス天使のえくぼ	本通り一丁目4番20号	平成15年度	45	24	1	3	4	2	8	6
	託児所 ぽぼらす	町分3地割3番地2	平成18年度	50	36	9	11	11	2	1	2
	ぼえむ☆たち花	立花10地割34番地	平成19年度	24	34	8	10	15	1	0	0
	ニチイキッズ北上本通り保育園	本通り四丁目13番8号	平成29年度	18	-	-	-	-	-	-	-
	小 計			318	273	33	60	65	32	56	27
事業所内 保育施設	岩手県立中部病院院内 保育所おひさま保育所	村崎野17地割10番地	平成21年度	58	50	3	8	18	4	17	0
	北上済生会病院附属職場 保育所なでしこ保育園	花園町三丁目4番45号	昭和50年度	30	17	2	4	5	6	0	0
	にこにこ託児所(岩手 ヤクルト販売㈱)	相去町平林14番地10	平成3年度		6	0	3	2	1	0	0
	チャイルドケア ルーム バック	北工業団地2番25号	平成20年度	5	7	6	1	0	0	0	0
	しらゆり保育園	九年橋三丁目18番16号	平成28年度		2	1	1				
	小 計			93	82	12	17	25	11	17	0
	合 計			411	355	45	77	90	43	73	27

学童保育所（放課後児童クラブ）の児童数

平成29年5月1日現在

■学童保育所（放課後児童クラブ）

放課後児童クラブ の名称	設置（運営） 主体名	小学校区	所在地	事業開設年度	児童数(人)		
					合計	1～3年生	4～6年生
第一みつばち	北上学童保育所	黒沢尻東	中野町一丁目8番44号	昭和45年度	65	59	6
第二みつばち				平成22年度	45	39	6
第三みつばち				平成27年度	45	39	6
第一ひかり		黒沢尻西	本石町一丁目6番18号	昭和49年度	73	53	20
第二ひかり				平成22年度	50	35	15
第一つくし		黒沢尻北	常盤台一丁目7番1号	昭和53年度	48	36	12
第二つくし				平成22年度	47	37	10
第三つくし				平成22年度	47	35	12
第四つくし				平成29年度	47	35	12
第一たんぽぽ		飯 豊	村崎野5地割6番地24	昭和61年度	77	65	12
第二たんぽぽ				平成22年度	45	33	12
第三たんぽぽ				平成27年度	36	32	4
すみれ	北上南学童保育所	南	相去町葛西壇15番地4	昭和55年度	56	32	24
なのはな				平成22年度	45	27	18
すずらん			相去町葛西壇15番地6	平成22年度	45	29	16
たけのこ		鬼 柳	鬼柳町都鳥63番地1	昭和63年度	45	31	14
かたばみ			鬼柳町都鳥45番地2	平成22年度	37	25	12
ひまわり	江釣子学童保育所	江釣子	上江釣子17地割2番地4	平成12年度	52	29	23
おひさま1			下江釣子16地割200番地	平成22年度	40	26	14
おひさま2				平成29年度	38	25	13
どんぐり	二子学童保育所	二 子	二子町鳥喰22番地18	平成13年度	70	49	21
くれよん	笠松学童保育所	笠 松	和賀町横川目33地割2番地2	平成13年度	27	18	9
さくらっ子	たちばな学童保育所	立 花	立花18地割157	平成14年度	33	24	9
第1わがの子	和賀東学童保育所	和賀東	和賀町長沼6地割4番地2	平成15年度	45	40	5
第2わがの子				平成29年度	38	34	4
あおぞら	黒岩学童保育所	黒 岩	黒岩16地割26番地1	平成17年度	18	12	6
くにみ	稲瀬学童保育所	照 岡	稲瀬町前田447	平成18年度	22	12	10
くちない	口内学童保育所	口 内	口内町新町99番地1	平成19年度	14	9	5
しらゆり	更木学童保育所	更 木	更木12地割155番地1	平成19年度	12	11	1
成田	成田学童保育所	飯 豊 南城(花巻市)	成田25地割311番地	平成20年度	8	4	4
いわさき	いわさき学童保育所	いわさき	和賀町岩崎18地割53番地8	平成20年度	30	19	11
わにっこ	和賀西学童保育所	和賀西	和賀町横川目7割134番地3	平成27年度	11	9	2
32クラブ	14学童保育所				1,311	963	348

学 校 教 育

平成 29 年度北上市学校教育行政指針

北上市の未来を担う人づくりのためには、行政と学校、家庭、地域が連携を図り、互いにその役割を果たしながら、子どもたちの基本的な生活習慣や、学力・体力、学校不適応など様々な教育課題に対応した新しい教育の推進に取り組む必要があります。

教育の目的は人を育てることであり、一人ひとりの能力を伸ばし生涯にわたり自己実現を目指すとともに、互いに支え合う社会の形成者としての人材を育成することです。東日本大震災による被災地の苦境を忘れず、ともに支え合い郷土の発展を担う子どもたちを育成することが教育に課せられた使命と考えます。

基本目標 郷土を愛し 未来を拓き いのち輝く 人づくり

基本方針

- 1 社会全体で子どもの健やかな成長を支える環境をつくります
- 2 一人ひとりの可能性を伸ばし夢と希望をはぐくむ学校をつくります
- 3 共に学び、互いに高め合い、心の豊かさと人と人とのつながりが広がる地域をつくります

重点施策 生きる力や豊かな人間性をはぐくむ学校教育の推進

I 学校生活を通して、知・徳・体をはぐくむ

- 1 確かな学力の定着
- 2 校内研究・研修の充実
- 3 英語力と科学力の強化
- 4 生徒指導の機能を生かした自己指導能力の育成（積極的な生徒指導）
- 5 いじめの積極的な認知による早期発見、解消（いじめ報告）
- 6 道徳の時間を要とした道徳教育の充実（「特別の教科 道徳」）
- 7 豊かな人間性や社会性をはぐくむ特別活動の充実
- 8 自ら考え自ら学ぶ力をはぐくむ総合的な学習の時間の充実
- 9 体力づくりに励む児童生徒の育成と学校保健の充実
- 10 復興教育の推進
- 11 キャリア教育の充実

II 児童生徒への就学支援

- 1 継続的な支援に基づく特別支援教育の充実
- 2 就学支援体制の充実と早期からの就学相談
- 3 小学校への円滑な接続を図る就学前教育の充実
- 4 特別支援学校北上みなみ分教室との連携による教育支援の推進

III 学校、家庭、地域との連携による教育の充実

- 1 開かれた学校づくり
- 2 特色ある教育課程の編成

IV 小中学校における教育環境の整備

- 1 情報教育の充実
- 2 学校図書館の充実
- 3 学校安全の充実（通学路の安全整備）
- 4 食育指導・学校給食の充実（食物アレルギー対策）

I 学校生活を通して、知・徳・体をはぐくむ

() は他機関の事業

目 標		具 体 的 内 容	関 連 事 項
1 確かな 学力の定着	(1) 実態把握と 諸調査の活用	◆諸調査結果を活用した学校の組織的対応 ・ 自校における諸調査の分析及び指導方法の改善へ向けた取り組み ・ CAPDサイクルの構築	・ 教務主任会議 ・ (教務主任研修会) ・ 研究所学力向上部会 ・ 総合学力調査 ・ (全国学力・学習状況調査) ・ (県学習定着度状況調査)
	(2) 指導方法と指導体制の改善	◆個に応じた指導の充実 ・ 補充的な学習や発展的な学習の実施 ◆授業改善による授業力の向上 ・ 「知識・技能」の習得と「思考力・判断力・表現力」を育む授業の推進 ◆少人数指導によるきめ細かな指導の充実 ・ 学習の習熟の程度に応じた指導や課題別指導の実施	学力数値目標 県学調 小 県比+1以上 中 県比+1以上 全国学調 小 全国比±0 中 全国比±0 ・ 学習支援員 ・ 初任者研修 ・ (初任者研修) ・ (授業力向上研修) ・ (授業力ブラッシュアップ事業) ・ (小・中学校理科「エネルギー」領域指導力向上研修) ・ (小学校外国語中核教員研修) ・ (中高連携学力向上会議) ・ (中学校数学教員研修会) ・ (数学授業づくり推進教員養成研修) ・ (中学校英語研修) ・ (「英語が好きになる学校づくり」研修協力校授業公開研究会) ・ (英語が好きになる学校づくり小中合同研究会)
	(3) 家庭学習習慣の形成	◆自学・自習の習慣 ・ 学校と家庭の連携(家庭学習の手引き等の提示) ◆授業と連動した家庭学習の充実 ・ 学級担任や教科担任による評価	・ 学校訪問 ・ (「わかる授業」づくりのための学校訪問) ・ (学力・授業力向上担当者訪問指導(数)) ・ (英語中1確認調査訪問指導) ・ (授業づくり講座) ・ 学校図書館担当者研修会
2 校内研究 ・ 研修の充実	(1) 課題解決のための組織的な研究・研修の推進	◆研究課題の明確化、焦点化による具体的な取り組み ・ 授業研究を中心とした実践的な研究(一人一授業研の実施) ・ 自己啓発及び相互啓発による資質向上 ◆文部科学省・県教委・市教委の指定研究の推進	・ (授業力向上研修)
	(2) 個人研究の推進	◆個人の教育課題に基づいた研究の実施	・ 市指定研究 〈江釣子小 28～29〉 〈和賀東中 28～29〉 〈二子小 29～30〉 〈東陵中 29～30〉 ・ 教育研究発表会 ・ 2年目研修 ・ 3年目研修 ・ 研究所研修講座

目 標	具 体 的 内 容	関 連 事 項
3 英語力と科学力の強化	(1) 外国語を学ぶ 機会の拡充と充実 ◆児童・生徒の着実な英語力向上を図るための取り組み（次期学習指導要領へ向けた具体的な取り組み） ・外国語指導助手の充実による本物に触れる機会の充実 ・外国語への興味関心を高めるための各種事業の充実 ・外国語における小中連携と中学校の英語力向上に関する取り組み ◆科学への興味関心を高めるための各種事業の充実 (2) 科学に親しむ 機会の拡充	・英語力向上推進アクションプラン 【H29 指標（目標値）】 ○英語を好きな割合 小6：75% 中2：64% ○英検3級相当の英語力 中3卒業時：45% ・外国語指導助手 ・ステップアップ英語講座 ・英語キャンプ ・中学生英語検定助成事業 ・研究所英語力向上部会 ・研究所研修講座 ・科学研究発表会 ・研究所科学力向上部会
4 生徒指導の機能を活かし た自己指導能力の育成（積極的な生徒指導）	(1) 生命及び人権の尊重と人間的なふれあいを基本とした生徒指導の充実 ◆基本的生活習慣の確立や規範意識の高揚を図る指導 ◆所属感、存在感をもたせる学級経営及び教科指導の工夫 ◆コミュニケーション能力や人間関係調整力の向上を図る指導 (2) 共通理解に基づく組織的な生徒指導の推進 ◆校内指導体制の確立と共通理解に基づく具体的・継続的指導 ・積極的な生徒指導の推進による問題行動の防止 ・プロジェクトチームによる組織的指導体制の推進 ・定期的なケース会議の実施による共通理解の促進、同一步調での指導 (3) 不登校児童生徒や学校不適応児童生徒への適切な対応 ◆組織的な対応と意図的・継続的な教育相談の実施 ◆日常的な家庭との連携 ◆スクールカウンセラー等の効果的な活用 ◆適応支援教室「ひまわり広場」や教育相談機関との連携 ◆小中連携による早期発見と対応の充実	・生徒指導主事研修会（2回） ・市教育相談員 ・（要保護児童対策地域連絡会議） ・教育福祉連絡会議 不登校児童生徒出現率について 当該年度の国と県の出現率の低い値をもとにその90%以内を目標とする。 ・市教育相談員 ・適応支援教室「ひまわり広場」 ・（スクールカウンセラー） ・（スクールソーシャルワーカー） ・（すこやかサポート） ・（学校生活サポート）

目 標	具 体 的 内 容	関 連 事 項
5 いじめの積極的な認知による早期発見、解消(いじめ報告)	(1) いじめの未然防止、早期発見、対応 ◆「学校いじめ防止基本方針」の実効的運用 ◆定期的ないじめ調査等による多面的な積極的な認知と早期対応、解消	・北上市いじめ防止基本方針の運用 ・いじめ問題対策連絡協議会 ・いじめ対策専門委員会 ・(いじめ問題等総合対策研修会)
6 道徳の時間を要とした道徳教育の充実(「特別の教科 道徳」)	(1) 道徳の時間の充実 ◆道徳の時間の確実な実施及び活用しやすい全体計画、指導計画への改善 ◆一部改正された学習指導要領の理解及び魅力ある道徳の時間への改善 ◆自然体験等を通じた生命尊重の教育の充実 ◆家庭・地域との連携による思いやり、規範意識、公德心等を育てる指導の充実 (2) 教育活動全体及び家庭・地域との連携による道徳的实践力の育成 ◆保護者・地域住民への公開 ◆児童生徒の創造力を高める文化活動の推奨 ・伝統文化との出会い ◆善行の奨励・認め合い	・(初任者研修) ・(5年研修) ・(中堅教諭等資質向上研修) ・(授業力ブラッシュアップ事業) ・(心を耕す教育推進事業) ・「私たちの道徳」の活用 ・岩手県版小学校道徳資料集の活用 ・岩手県版中学校道徳資料集の活用 ・復興教育副読本の活用 ・道徳授業公開 ・小学校作品展 ・(小学校音楽会) ・(中文連ステージ発表会) ・(中文連作品展) ・(青少年劇場) ・(お母さんの詩コンクール) ・児童生徒表彰

目 標	具 体 的 内 容	関 連 事 項
7 豊かな人間性や社会性をはぐくむ特別活動の充実	(1) 自己存在感を味わわせるとともに、集団の向上を図る特別活動の推進 (2) 自主的・実践的な態度及び自己を生かす能力を養う特別活動の推進	◆望ましい人間関係を形成するための諸活動の工夫 ◆所属感を得られる学級活動の充実 ◆自治的活動を促す児童会・生徒会活動への適切な支援 ◆集団の向上を図る学校行事の充実 ◆全体計画及び年間指導計画の作成と確実な実施 ◆発達の段階に応じた適切な自立を促す系統的な進路指導計画と指導の工夫 ・（初任者研修） ・（2年目研修） ・（5年研修） ・（中堅教諭等資質向上研修） ・中学生サミット
8 自ら考え自ら学ぶ力をはぐくむ総合的な学習の時間の充実	(1) 探求的な学習としての充実 (2) 学校間・校種間の取り組みの重複の解消	◆「総合的な学習の時間」における探求的な学習の実施 ◆横断的・総合的な学習や興味関心等に基づく学習など創意工夫を生かした全体計画の作成 ・育てたい力や取り組む学習活動、内容の見直し ・各教科等で身につけた知識や技能との関連づけ ・児童生徒の発想を大切にした主体的・創造的な学習活動 ◆体験活動と言語活動を適切に位置づける ・協同的な学習を重視 ・体験や学習したものを整理、分析、発表する学習活動の重視 ◆9年間を見通したカリキュラムの情報交換 ・小中の学習内容の重複改善 ・児童・生徒の発達に応じた適切な学習活動 ・「今、求められる力を高める総合的な学習の時間の展開」（総合的な学習の時間を核とした課題発見、解決能力、論理的思考力、コミュニケーション能力等向上に関する指導資料）の活用 ・「言語活動の充実に関する指導事例集」の活用

目 標		具 体 的 内 容	関 連 事 項
9 体力づくりに励む児童生徒の育成と学校保健の充実	(1) 基礎的な体力及び運動能力の向上	◆基礎的・基本的な運動能力の伸長をねらう授業の改善 ◆体力及び運動能力の実態把握と計画的・継続的な体力づくり ・「60運動」の推進 ◆部活動の適切な指導 ・自主的・自発的な活動への実施形態の工夫 ・定期的な休養日の設定	・（体力向上課題対策会議） ・（体育・保健体育授業改善研修会） ・（陸上地域スポーツ指導者派遣事業） ・（中武道地域スポーツ指導者派遣事業） ・（全国体力・運動能力調査） ・（中高アスレティックトレーナー等派遣事業）
	(2) 各種大会の実施と積極的な参加	◆各種体育行事への積極的な参加	・（小学校水泳競技大会） ・（小学校陸上競技大会） ・（中総体、新人大会） ・（地区陸上） ・児童生徒表彰
	(3) 保健指導の充実	◆個に応じた課題を解決するための具体的な指導方法の工夫 ・学校保健会、市教研養教部会及び関係機関との連携	・（新任保健主事訪問） ・（健康教育担当者研） ・学校医の指導助言
	(4) 学校保健委員会活動の充実	◆健康教育関係者との連携及び学校保健委員会の活動の充実	
10 復興教育の推進		◆各校の実状に応じた復興教育の推進 ・「いわての復興教育」プログラムの活用 ・教育課程への位置づけ ・復興教育副読本の活用 ・実践的な防災教育の充実	・防災教育に係る学校訪問 ・（防災教育研修会） ・（教務主任研修会） ・（復興教育研修会）
11 キャリア教育の充実		◆全体計画の作成、整備 ・「いわてのキャリア教育」の活用 ◆児童生徒一人一人のキャリア発達を促す諸能力の育成 ・職場見学、職場体験と事後指導の充実 ・望ましい勤労観、職業観の育成 ◆発達段階を踏まえた段階的な指導 ◆関係機関との連携	・（実践的キャリア教育研修会） ・事業所リスト

Ⅱ 児童生徒への就学支援

目 標		具 体 的 内 容	関 連 事 項
1 共通理解に基づく特別支援教育の充実	(1) 校内体制の整備 (2) 特別支援教育に係る研修会の充実	◆「特別支援教育校内委員会」や「特別支援教育コーディネーター」の役割機能の充実 ◆ADHD、LD等の障がいの理解ときめ細かな対応 ◆校内研修会の充実 ・特別支援エリアコーディネーターとの連携による具体的な事例検討 ・障がいについての共通理解	・（特別支援教育コーディネーター連絡会） ・個別指導支援員 ・個別指導支援員研修会 ・（特別支援学校継続型訪問支援）
2 就学支援体制の充実と適正な就学指導	(1) 関係機関との連携及び検査等の効果的な活用 (2) 児童生徒の実態に応じた教育課程の編成と学習指導	◆校内就学支援体制の充実と関係機関との連携強化 ・就学相談の充実 ・早期発見、早期療育 ・保護者の意見の聞き取り ◆各種調査・検査及び個別相談会等による障がいの状況の正確な把握と適切な対応 ◆通常の学級に在籍する特別支援を要する児童生徒に係る個別の指導計画の作成 ◆通級指導の充実	・市就学審議委員会 ・教育相談 ・新入生ことばの検査 ・幼児ことばの教室 ・言語通級指導教室 〈黒沢尻東小〉 〈黒沢尻西小〉 〈江釣子小〉 ・LD等通級指導教室 〈黒沢尻西小〉 〈北上中〉
3 小学校への円滑な接続を図る就学前教育	(1) 幼児の主体的な活動を保証する計画的な環境構成 (2) 家庭、地域及び保育園、小学校との連携の強化 (3) 積極的な研修の推進 (4) 障がいのある幼児の受け入れ	◆計画的な環境構成による特色ある幼稚園経営の推進 ◆幼児一人ひとりの発達の特性についての理解及び発達の課題に応じた指導の展開 ◆幼稚園、保育園、小学校との交流の充実と相互理解の深化 ◆相談支援ファイルの活用 ◆園内研修及び自己研修の積極的な推進 ◆障がいのある幼児の受け入れ及び支援の充実	・幼保小等連絡会議 ・幼児教育振興プログラム ・市幼稚園研究会 ・公開保育研究会 〈更木幼〉 ・幼稚園・保育園訪問 ・教育相談

Ⅲ 学校、家庭、地域との連携による教育の充実

目 標	具 体 的 内 容	関 連 事 項
1 開かれた学校づくりの推進	(1) いわて型コミュニティ・スクールの推進 (2) 家庭・地域社会との連携	◆教育課題をとらえた学校教育目標の具現化 ・検証可能な目標達成型の取組指標の設定 ◆学校運営の改善及び活性化 ・自己評価や学校関係者評価の実施と結果公表 ・学校評議員制の活用 ◆地域社会の教育資源の活用 ・自然、歴史、文化、民俗芸能などを取り入れた教育活動の展開 ・地域の有識者や専門的人材の活用 ◆教育活動の情報発信 ・学校だより等の活用
2 特色ある教育課程の編成	(1) 各教科、道徳、特別活動、総合的な学習の時間の調和のとれた編成 (2) 小中連携を意識した教育活動の展開	◆現行学習指導要領のまとめ ・指導要領の趣旨の周知徹底 ・学習課題設定と振り返り活動の実施 ・授業時数の確保 ・特別の教科道徳、特別活動、「総合的な学習の時間」の趣旨に沿った教育活動の実施 ◆児童生徒の実態及び地域の特色を生かした教育課程 ◆「確かな学び、豊かな学び」実現プランの要素をいれた教育課程の工夫 ◆学力向上対策 ・学習規律における一貫した指導 ・学力分析に応じた適切な指導改善 ・小中合同の授業研・授業交流 ◆学校不適応対策 ・情報交換や共通理解による組織的な対応

VI 小中学校における教育環境の整備

目 標	具 体 的 内 容	関 連 事 項
1 情報教育の充実	◆情報活用能力の育成と情報通信技術の効果的活用 ◆情報モラル教育の推進	・ 研究所研修講座 ・ 研究所校務支援部会の設置
2 学校図書館の充実	◆学校図書館の充実と有効活用 ・ 学校図書館利用指導の充実 ・ 読書指導の充実 ◆朝読書の充実 ◆読書ボランティアの活用と連携	・ 図書整理指導員 ・ 学校図書館データベース化 ・ 図書館担当者研修会 ・ 学校図書館訪問指導 ・ (読書ボランティア研修会)
3 学校安全の充実	◆家庭・地域・関係機関との連携強化による安全指導の徹底 ・ 危機管理マニュアルの活用 ・ 地域安全マップの確認・更新 ・ 交通ルール、自転車使用の学習会 ◆事故・災害時の救援および危機管理体制の整備・充実 ・ 避難訓練（地震、火災、不審者等） ・ 防犯訓練の実施 ・ 心肺蘇生法、AED講習会 ◆スクールガードリーダーによる巡回指導とボランティアとの連携 ・ 登下校時における見守り活動 ・ 通学路点検 ・ 通学路交通安全整備	・ (防災教育研修会) ・ (AED講習会) ※毎年各校で実施 ・ (防災教育に係る学校訪問事業) ・ 地域ぐるみの学校安全体制整備推進事業 ・ 通学路交通安全整備事業
4 食育指導・学校給食の充実 (1) 食育の充実 (2) 望ましい食生活等の啓発 (3) 食物アレルギー対策	◆食育の全体計画の作成と活用 ・ 各教科・領域との関連を図った指導 ◆食育モデルプランによる授業実践の継続 ・ 指導目標の明確化 ・ 実践の共有と継続 ◆栄養教諭の活用 ・ 食育担当者との連携による指導の充実 ・ 年間指導計画に位置付けた計画的な活用 ◆給食便り等の発行と内容の充実及び交流 ・ 季節感を大切にした指導 ◆食事マナーの確立 ・ 具体的な取り組み目標の設定 ◆個別対応マニュアルの運用	・ 食生活学習教材 「食生活を考えよう」の活用 ・ (食育実施状況調査) ・ (栄養教諭・学校栄養職員研) ・ 食物アレルギーに係る調査

平成29年度北上市教育研究所事業等運営計画

1 学力実態調査事業

市内小中学校児童生徒の学力等の実態を把握し、学習指導の改善及び教育諸条件整備の資料とするため、新たに選定した学力検査を実施する。

(1) 検査日程

検査用紙配付 平成 29 年 11 月下旬

検査実施基準日 平成 29 年 12 月 8 日（金）

※ 学校の実情に応じて 12 月 1 日（金）～12 月 14 日（木）
に実施することも可。

(2) 検査用紙

総合学力調査（株式会社ベネッセコーポレーション）

(3) 対象学年及び検査教科

小学校：第 4 学年 国語・算数 2 教科

中学校：第 2 学年 国語・社会・数学・理科・英語 5 教科

2 研究課題による研究事業

(1) 研究員による研究

ア 学力向上部会

- ・市で新たに選定した「総合学力調査」の活用について検討する。

イ 教育課題研究部会

- ・児童生徒の実態と現代の教育動向等を踏まえた研究課題について、研究を深め、その成果を各学校に普及する。

(2) 委託研究

ア 北上市公立幼稚園研修会

- ・幼稚園の教職員の指導力の充実を図り、幼稚園教育の向上に資する。

イ 北上市小学校教育研修会

- ・小学校教職員の指導力の向上を図り、学校教育の向上に資する
- ・指導内容や方法に関する研修を重視し、授業研究を中心に進める。

ウ 和賀地区中学校教育研修会

- ・中学校教職員の指導力の充実を図り、学校教育の向上に資する。
- ・指導内容や方法に関する研修を重視し、授業研究を中心に進める。

エ 北上市校長研修会

- ・校長としての資質向上を図り、北上市の教育の充実に資する。

オ 北上市副校長研修会

- ・副校長としての資質向上を図り、北上市の教育の充実に資する。

3 教育相談事業

(1) 教育相談員による相談

児童生徒及び幼児の教育上の諸問題について児童生徒及び保護者や教師の教育相談に応じる。

ア 相談時間

・毎週：月～金曜日 9：00～15：45（※祝日・年末年始休業日を除く）

イ 相談形態

・電話による相談、相談室での相談、訪問相談

(2) 適応支援教室「ひまわり広場」の運営

心理的・情緒的要因、怠学傾向等により不適応を起こした児童生徒に対して、個別や小集団での相談・指導を行いながら、集団への適応力の回復及び育成を図り、学校生活への復帰を援助する。

ア 開設場所 北上市上江釣子 17-172

イ 開設期間 4月1日～3月31日

（※ただし、春季・夏季・冬季休業中は原則として休みとする。）

ウ 開設日時 週5日（月～金） 9：30～15：00

(3) 幼児ことばの教室の運営

就学前教育として、幼児の難聴・言語に係る諸問題について調査研究を行う。

ア 難聴・言語障がい幼児の早期発見に努める。

イ 難聴・言語障がい幼児の教育相談に応じる。

4 研修事業

(1) 研修講座

教育に関する専門的・技術的事項について教職員の研修を行い、教職員の資質向上に資する。

ア 期 日：平成29年8月9日（水）

イ 場 所：北上市生涯学習センター

(2) 教育研究発表会

北上市内小中学校及び北上市教育研究所における研究成果を広く教育関係者に発表する機会を設けて教育研究内容の交流を深め、今後の教育実践の充実・発展に資する。

ア 期 日：平成30年1月9日（火）

イ 場 所：北上市文化交流センター（さくらホール）

ウ 内 容：全体発表会・分科会

(3) 教育情報の提供及び研究内容の普及

北上市教育研究所の事業内容、各学校の教育研究、実践等の交流を図り、
北上市の教育の充実に資する。

ア 研究所報の発行及び研究所ホームページの運営

・発行及び更新は随時とする。

イ 研究紀要等の発行

(ア) 研究員・委託研究の研究紀要

(市幼研、市教研、中教研、校長会、副校長会)

(イ) 北上市教育研究発表会

(ウ) 「和賀教育」

5 平成 29 年度学校指定研究

(1) 市教委指定

学 校 名	研 究 内 容	期 間 (年 度)	公 開 日
江 釣 子 小 学 校	国語、社会	28～29	平成 29 年 11 月 10 日 (金)
和 賀 東 中 学 校	教育課程一般	28～29	平成 29 年 10 月 5 日 (木)
二 子 小 学 校	生活、総合	29～30	
東 陵 中 学 校	教育課程一般	29～30	

平成29年度 北上市教育研究所運営計画一覧

1 運営の方針

(1) 児童生徒の学力等の実態を把握し、学習指導の改善及び教育諸条件の整備に努める。

2 運営の重点

- (1) 基礎・基本の確実な定着のために、児童生徒の学習の定着状況を的確に把握する。
- (2) 児童生徒の学習の定着状況に応じた指導方法の工夫改善に取り組み、授業実践をとおして、児童生徒の学力向上を図る。

3 具体的内容

- (1) 総合学力調査を実施し、北上市の児童生徒の学力の実態をとらえる。
- (2) 総合学力調査や県の学習定着度状況調査、全国学力・学習状況調査の結果をもとに、児童生徒の学力の状況を分析し、基礎・基本の定着と思考力・判断力・表現力の育成につながる授業改善の在り方を考え、児童生徒の学力の向上を図る。

4 事業との関連

- ①学力実態調査事業
- ②研究課題による研究事業

- (2) 本市における教育課題に対応した調査研究を推進するとともに、教職員の資質と指導力の向上を図る。

- (1) 研究員による研究の充実を図り、教職員の資質と指導力の向上を図る。
- (2) 園、各校、個人や教育研究団体の研究を支援し、教育研究の活性化を図る。

- ①研究課題による研究事業
- ・研究員による研究
 - ・委託研究
- ②研修事業
- ・研修講座
 - ・教育研究発表会

- (3) 児童生徒の学校適応を図るための教育相談事業を推進するとともに、各園、各校と連携した指導・援助を通して児童生徒の健全育成に努める。

- (1) 不登校等学校不適応に関する教育相談事業の充実を図る。
- (2) 児童相談所・特別支援学校、警察等関係機関との連携を図る。
- (3) 適応指導教室や幼児ことばの教室の運営において、実態に合った指導支援ができる体制づくりに努める。

- 教育相談事業
- ・教育相談員による相談
 - ・適応指導教室「ひまわり広場」の運営
 - ・幼児ことばの教室の運営

- (4) 教職員の資質と指導力向上を図るための研修を推進するとともに、研究・研修活動に関する資料提供に努める。

- (1) 研修講座、研究発表会等の内容を、教職員のニーズに応じた、より実践的なものにし、教育課題の解決に資するよう充実を図る。
- (2) 研究所報、研究紀要等を作成し、研究の成果を広めるとともに、研修への意欲を高める。

- (1) 夏季休業中の研修講座は、教職員のニーズに応えられるようにするとともに、講座を通じて教員の資質向上を図る。
- (2) 研究発表会は、講演会と分科会を隔年開催とし、研究成果を発表することによって、交流を深め、今後の教育の充実・発展に努める。
- (3) 研究の成果を広めたり、研修意欲を高めたりするための広報活動に努める。

- 研修事業
- ・「教育研究きたかみ」の発行
 - ・ホームページの運営
 - ・委託研究による研究紀要の作成
 - ・研修講座の実施
 - ・研究発表会の開催

平成29年度学校訪問実施要項

1 目 的

岩手県教育委員会の示す「学校教育指導指針」及び「北上市学校教育の重点」に基づいて、各学校の教育活動の現状を理解し、教育課程の実施及び運営上の問題や課題について意見の交換を図り、意思の疎通を深め、その解決に努めるとともに、北上市の教育の向上に資する。

2 主催者

北上市教育委員会

3 内 容

- (1) 学校経営について指導・助言
- (2) 教育課程の編成について指導・助言
- (3) 授業参観及び授業研究

4 作成資料・準備するもの

- (1) 作成資料
 - ア 学校経営概要説明の資料（学力向上対策と不登校対策を説明の重点とする）
 - イ 学習指導案集
- (2) 準備するもの
 - ア 学校経営計画
 - イ 昨年度の学校評価（学校関係者評価は努力義務）
 - ウ 週学習指導計画及び実施記録
 - エ 年間指導計画（教科）
 - オ 評価規準一覧
 - カ 学級経営計画
 - キ 出席簿
 - ク 指導要録
 - ケ 個別の指導計画（特別支援学級設置校）

5 日 程

学校と協議のうえ決定する。

6 授業参観について

- (1) 原則として時間割に固定した授業を担当しているもの全員の授業を公開とすること
- (2) 実施教科に偏りがないよう配慮すること
- (3) 道徳及び特別活動の授業を含めること
- (4) 加配措置がある場合は、関連した授業を含めること

7 学校経営の概要説明について

(1) 参加者

教育長、教育委員、学校教育課長、校長、副校長、（主幹教諭）

(2) 内容（進行：学校教育課長）

ア 学校経営概要の説明（校長）

イ 協議

8 授業研究会について

(1) 授業研究会（分科会）は、教科等ごとの進行とする。

(2) 指導・助言は、訪問者が担当する。

9 全体会について

(1) 参加者

訪問者（教育委員を除く）・全教職員

(2) 内容

ア 職員及び訪問者紹介

イ 挨拶（校長、教育長）

ウ 講評（学校教育課長）

10 実施上の留意点

(1) 事前相談

教育委員会は、50日前までに該当校との打ち合わせを行い、それに基づいて各学校が具体的な計画を立て、訪問の30日前までに別紙様式によって北上市教育委員会教育長あて文書で報告するものとする。

(2) 学習指導案について

学習指導案は、各校の様式に基づくものとするが、おおむね次のことが記載されていることとする。

教科名、学年・学級、指導者、単元名、単元について、単元の目標、指導計画と評価規準、本時の目標、本時の評価の観点と評価規準、本時の展開等

11 平成29年度学校訪問校

黒沢尻東小学校 9月21日（木）

笠松小学校 9月5日（火）

南中学校 11月15日（水）

平成 29 年度学校図書館関係事業

1 目 的

岩手県教育委員会の示す「学校教育指導指針」及び「北上市学校教育の重点」を基盤とした「北上市子どもの読書活動推進計画」を推進するため、研修会の開催、図書予算の増額、図書館の訪問等の事業を通して市内小中学校の読書環境や読書活動の向上に資する。

2 事業内容

- (1) 北上市立小中学校図書館担当者研修会
- (2) 学校図書館訪問指導
- (3) 北上市立小中学校図書館希望訪問
- (4) 学校図書館運営状況調査の実施
- (5) 学校図書館運営に関する情報提供「学校図書館だより」発行

3 各事業の具体的内容

- (1) 北上市立小中学校図書館担当者研修会

ねらい：市内小中学校の学校図書館の適切な運営及び活発な読書活動を支援するために必要な技能等について研修を行い、北上市の教育の充実に資する。

日 時：平成 29 年 4 月 26 日（水）10:00～16:45 ※午前の部：希望制、午後の部：悉皆

場 所：北上市生涯学習センター

参加者：北上市立小中学校 図書館担当者（26 名）

- (2) 学校図書館訪問指導

ねらい：各学校図書館の現状や活動状況を理解し、課題について意見交換を行い、意思の疎通を図ると共に、その解決に努め、市内小中学校の読書環境や読書活動の向上に資する。

時 期：8 月下旬～10 月

訪問者：図書整理指導員

対応者：図書館担当者 ※可能な限り、市内新任の管理職にも同席願う。

内 容：①図書館運営の進捗状況について ②図書予算の執行状況について
③除籍状況と今年度の除籍予定について ④利用促進のための工夫について
⑤悩み、課題等について 等

- (3) 北上市立小中学校図書館希望訪問

ねらい：各学校図書館の現状や活動状況に応じて、図書館運営、利用指導等に対するアドバイス、図書ボランティア活動に対する支援等を通して、市内小中学校の読書環境や読書活動の向上に資する。

時 期：4 月～3 月 ※学校の希望により随時

訪問者：図書整理指導員

依頼方法：学校から、図書整理指導員へ直接、所定の様式により依頼を行う。

内 容：① 学校図書館の運営に関する指導・助言
② 利用指導に関する情報提供、指導・助言、サポート

- ③ 館内表示の提供、配架に関する指導・助言、サポート
- ④ 蔵書点検に関する指導・助言、サポート
- ⑤ 図書ボランティア活動時の指導・助言、サポート
- ⑥ 図書の補修講習会実施
- ⑦ 学校図書館ソフト「School PRO」でのパソコン操作指導

(4) 学校図書館運営状況調査の実施

ねらい：各校における図書館運営の状況を把握することにより、適切な支援、助言等に資する。

内 容：運営状況、蔵書状況、利用指導・読書指導等についての実態把握を年2回行う。

4 学校図書館関係事業スケジュール

月	北上市立小中学校 図書館担当者研修会	学校図書館訪問指導	北上市立小中学校 図書館希望訪問	学校図書館 運営状況調査
4	4月26日			
5		(図書整理指導員 による訪問)		
6				
7				
8				
9				
10		訪問	(随時)	
11				
12				調査1の実施
1				
2				調査2の実施
3				

次年度5月上旬

5 その他

図書館担当者研修会、学校図書館訪問指導 図書館希望訪問、学校図書館運営状況調査については、別途通知することとする。

平成29年度北上市教育委員会学校教育課 関係事業

校 長 会 議

- ① 4月10日(月)
- ② 6月27日(火)
- ③ 8月23日(水)
- ④ 10月17日(火)
- ⑤ 12月 1日(金)
- ⑥ 1月16日(火)
- ⑦ 2月26日(月)

校 長 代 表 者 会 議

- 5月24日(水)
- 10月31日(火)

副 校 長 研 修 会

- 1月24日(水)

教 務 主 任 会 議

- ① 5月30日(火)
- ② 2月21日(水)

生徒指導主事研修会

- ① 4月25日(火)
- ② 9月 1日(金)

幼・保・小等連絡会議

- ① 5月10日(水)
- ② 8月25日(金)

初 任 者 研 修

- ① 4月11日(火)
- ② 6月 2日(金)

就 学 審 議 委 員 会

- ① 11月 1日(水)
- ② 11月29日(水)
- ③ 1月10日(水)
- ④ 2月 2日(金)

図書館担当者研修会

- 4月26日(水)

教 育 研 究 所

- I 運営委員会(年3回)
 - ① 5月31日(水)
 - ② 10月20日(金)
 - ③ 2月20日(火)
- II 委託研究(予定)
 - 研究員による研究
 - ① 教育課題研究
 - ② 総合学力調査の活用
 - ★実施学年(小4、中2)
 - ★実施期間
 - 12月8日(金)
 - ※実施基準日
- III 北上市教育研究発表会
 - ★期日 1月9日(火)
 - ★場所 さくらホール
 - ★内容 全体会・分科会
 - *岩手県教育研究発表会
 - 2月8日(木)～9日(金)
- IV 研修講座
 - 8月 9日(水)

関 連 事 業

- I 小体連
 - 水泳大会 7月27日(木)
 - 陸上記録会 9月16日(土)
- II 小学校音楽発表会
 - 11月 7日(火)
- III 中体連
 - 地区中総体
 - 6月17日(土)～18日(日)
 - 地区駅伝 8月25日(金)
 - 地区陸上 9月2日(土)
 - 地区新人戦
 - 9月16日(土)～17日(日)
- IV 中文連ステージ発表
 - 11月 8日(水)

市 指 定 公 開

- ① 江釣子小 11月10日(金)
- ② 和賀東中 10月 5日(木)

学 校 訪 問

- ① 笠松小 9月 5日(火)
- ② 黒沢尻東小 9月21日(木)
- ③ 南中 11月15日(水)

中 教 研

- ① 4月27日(木)
- ② 9月12日(火)
- ③ 10月 5日(木)
- ④ 10月31日(火)

市 教 研

- ① 4月27日(木)
- ② 6月14日(水)
- ③ 10月31日(火)

市 幼 研

- ① 総会・研修会
 - 4月12日(水)
- ② 更木幼稚園公開保育
 - 10月12日(木)
- ③ 研究発表会
 - 1月17日(水)

児 童 生 徒 表 彰

- 2月10日(土)
- さくらホール中ホール

中 学 生 サ ミ ッ ト

- 12月26日(火)

小 学 校 作 品 展

- 11月25日(土) 11月26日(日)
- 江釣子地区交流センター

小・中学校の児童・生徒数

平成29年5月1日現在

小学校

学 校 名	児 童 数 (人)							学級数	特別支援学級		合 計	
	1 学年	2 学年	3 学年	4 学年	5 学年	6 学年	計		児童数	学級数	児童数	学級数
黒沢尻北小学校	128	134	134	148	142	129	815	24	8	4	823	28
黒沢尻東小学校	112	118	128	131	121	102	712	22	28	6	740	28
黒沢尻西小学校	56	89	70	68	62	70	415	13	17	5	432	18
立花小学校	15	17	14	14	13	10	83	6	1	1	84	7
飯豊小学校	101	94	84	84	95	100	558	18	17	4	575	22
二子小学校	32	35	37	40	27	30	201	8	12	3	213	11
更木小学校	17	4	5	8	10	4	48	4	1	1	49	5
黒岩小学校	8	8	7	7	4	5	39	4	0	0	39	4
口内小学校	4	9	10	9	11	4	47	5	2	1	49	6
照岡小学校	12	3	7	13	9	8	52	5	2	2	54	7
南小学校	78	73	104	83	97	97	532	18	10	2	542	20
鬼柳小学校	48	36	47	43	45	52	271	12	9	2	280	14
江釣子小学校	99	107	95	125	109	120	655	21	16	4	671	25
和賀西小学校	10	9	12	13	16	13	73	6	4	2	77	8
笠松小学校	16	14	17	16	13	24	100	6	1	1	101	7
いわさき小学校	13	17	20	18	23	17	108	6	1	1	109	7
和賀東小学校	55	52	55	50	47	47	306	12	11	3	317	15
計	804	819	846	870	844	832	5,015	190	140	42	5,155	232

中学校

学 校 名	生 徒 数 (人)				学級数	特別支援学級		合 計	
	1 学年	2 学年	3 学年	計		生徒数	学級数	生徒数	学級数
上野中学校	130	136	127	393	12	6	2	399	14
北上中学校	184	203	164	551	17	11	4	562	21
東陵中学校	37	47	38	122	6	6	3	128	9
飯豊中学校	105	103	114	322	9	3	2	325	11
北上北中学校	39	48	24	111	5	4	2	115	7
南中学校	132	172	144	448	13	7	2	455	15
江釣子中学校	102	108	106	316	11	2	2	318	13
和賀西中学校	31	38	33	102	3	3	2	105	5
和賀東中学校	77	86	89	252	9	4	2	256	11
計	837	941	839	2,617	85	46	21	2,663	106

高等学校・専修学校等の生徒数

平成28年5月1日現在

高等学校

学校名	学級数	生徒数	住 所	電 話
黒沢尻北高等学校	18	710	北上市常盤台1-1-69	63-2181
北上翔南高等学校	18	679	北上市相去町高前壇13	71-2123
黒沢尻工業高等学校	18	656	北上市村崎野24-19	66-4115
専攻科	2	30	北上市村崎野24-19	66-4115
専修大学北上高等学校	23	777	北上市新穀町2-4-64	63-2341
計	79	2,852		

専修学校

学校名	学級数	生徒数	住 所	電 話
専修大学北上福祉教育専門学校	4	148	北上市鍛冶町1-3-1	61-2131
計	4	148		

各種学校

学校名	学科数	生徒数	住 所	電 話
北上コンピュータ・アカデミー	2	136	北上市藤沢22-123-1	64-6551
計	2	136		

生涯学習・社会教育

平成29年度生涯学習、社会教育の基本方針・重点施策

I 基本方針

北上市教育振興基本計画及び平成29年度教育行政施策の基本方針に基づき、市民一人ひとりが共に学び、互いに高め合い、心の豊かさと、人と人とのつながりが広がる地域をつくるため、生涯学習の環境づくりや、「生きる力」を身につける社会教育の推進に努めます。

いつでも、どこでも、だれでも学べる機会の提供に努め、生涯学習センターを活用した事業や、市内各地で開催される各種講座への講師派遣をコーディネートする出前講座を継続するとともに、各地区の交流センターを始めとする社会教育施設等で開催される事業を充実させるため、引き続き支援してまいります。

II 重点施策

1 生涯を通じた学習機会の充実

- (1) 市民生活の向上や地域の人材育成につなげるため、講座、指導者、サークル、施設等の情報収集を行い、県や関係機関と連携して広報やホームページなどで広く情報提供します。
- (2) 出前講座については、引き続き歴史や健康、スポーツ、地域づくりなど豊富な学習メニューを揃え、自治会や企業、各種団体の自主的な生涯学習の一層の促進を図ります。
- (3) 環境、国際、医療、震災復興などの現代的課題について理解を深める機会として、北上市民大学を開講するとともに、専門的分野をより深く学習する機会として、北上市民大学ゼミナールを開講します。また、経済などの高度な現代的課題を学ぶ場として、富士大学北上市民セミナーを開催します。
- (4) 市民相互の交流を通じて生涯学習の推進を図るため、生涯学習センターを拠点に活動するサークルや団体、NPO法人等と連携し「遊・YOU学園祭」を開催します。昨年に引き続き、ワン・ワールド・フェスタと同時開催することで国際交流及び国際理解を深める等より広い分野の学習機会を提供します。
- (5) 地域ごとの特性に応じて、住民の身近な場所で乳幼児、少年少女、成人、高齢者など年代に応じた様々な学習機会が提供されるよう、地域の拠点である交流センターで各種講座を展開します。また、収集した各種情報を交流センターや自治公民館に提供するとともに、交流センター職員のスキルアップにつながる研修会を開催するなど、支援に努めます。

2 家庭や地域などが連携した社会教育の推進

- (1) 子どもたちの健全育成活動や、地域における世代間交流事業を通じた子どもと大人の育ち合いに向けて、家庭、学校、地域、行政が一体となって取り組む

市民運動の指針として策定した「地域教育力向上基本計画・行動計画」を基に、本市における現状と課題、各地域の取り組み等について市民皆で共有し、考える市民フォーラム等を開催するとともに市民運動を展開します。計画の推進方法は北上市地域教育力向上推進委員会を設置し、関係組織と連携しながら、地域教育力向上の方針を協議していきます。「学びあい みんなで育つ 北上っ子」を合言葉に、市民運動の重点として「地域の特色を生かした実践活動の共有」、「子ども読書活動推進」、「北上っ子5つのやくそく」推進に取り組み、さらに地域の教育力を高めていきます。

- (2) 子どもの読書活動については、「第3次北上市子どもの読書活動推進計画」に基づいて、家庭、地域、学校等及び行政が連携して推進活動に取り組み、地域教育力の向上と一体となって推進します。
- (3) ものづくりや野外活動など様々な分野の体験学習を通じて生きる力を養い、次代を担う人材を育てるジュニアリーダー養成事業を、企業者や高等教育機関などと協働の下に実施します。

平成29年度生涯学習、社会教育事業計画

(単位 千円)

施策領域	事業名	内 容	期 日	場 所	対象者	事業費
生涯を通じた学習機会の充実	生涯学習センター管理事業	生涯学習センターを活用した多様な生涯学習事業を展開するとともに、団体に活動の場を提供する	年間	生涯学習センター	市民	112,890
	富士大学市民セミナー	富士大学教授陣による政治・経済・法律分野の公開講座	10月～11月	生涯学習センター	成人	講座開催事業として 750
	初心者向けパソコン講座	高齢者層を主な対象に基礎的なパソコン操作やインターネット等の利用方法を学ぶ	9月	生涯学習センター	成人	
	北上市民大学	一般教養や専門的な知識を学ぶ	5月～10月	生涯学習センターほか	成人	
	北上市民大学ゼミナール	専門的な分野を体系的に学習、研究する	法学部(前期) 11月～12月 (後期) 1～3月 地元学部 7～9月	生涯学習センター	成人	
	生涯学習「まちづくり出前講座」	市の各部署、公共機関、会社や市民個人を講師としたメニューを作成し、団体・サークル等が開催する学習の場へ無料で講師を派遣する	随時	市内	市民	293
	生涯学習市民のつどい「遊・Y O U 学園祭」	市民の生涯学習活動成果発表と普及・啓発(生涯学習センター利用団体によるミニステージ発表、企画コーナー、及び作品展示等)	11月	生涯学習センター	市民	113
	市広報「マナビページ」	毎月市広報に講座・教室等の生涯学習事業の開催案内や事業紹介などを掲載	年間	市内	市民	-
	生涯学習ガイドブック(電子版)	講座や教室、講師、団体・サークル等の情報提供(特に団塊世代の講師、指導者の登録及び活用)	年間	生涯学習センターホームページ	市民	56
	ホームページの管理運営	生涯学習センターのホームページを開設し、施設案内や仮予約のほか、生涯学習情報を提供する	年間	生涯学習センターホームページ	市民	104

施策領域	事業名	内 容	期 日	場 所	対象者	事業費
家庭や地域 などが連携 した社会教 育の推進	地域教育力向上 支援事業	家庭・学校・地域の連携を図りなが ら、子どもたちの成長を支えるさまざ まな活動を支援し、一体的な取り組 みを進める。	年間		保護者 児童生 徒、地域 住民、関 係団体	1,522
	地域教育力向上 放課後子ども教 室設置事業	地域のボランティアが放課後や週末に 児童を見守り、安全安心な居場所づく りや交流・体験活動の拠点をつくる。	年間		保護者 児童生 徒、地域 住民、関 係団体	326
	ジュニアリー ダー養成事業 「マナビィ鬼ッ ズ塾」	小学3年生～6年生を対象に現代的課 題をわかりやすく学習する機会を設 け、自発的に考え、行動する力、環境 への配慮、集団の中でのルール・マ ナーなどを身につけ、学校や地域の リーダーに相応しい人材を育成する	7～2月	生涯学習セ ンターほか	小学生	10
	成人式	新成人を祝福し、励ます式典の開催	1月7日	さくらホー ル	新成人	837
	子どもの読書活 動の推進	第3次子どもの読書活動推進計画の推 進、委員会による意見交換、進捗管理	年間		中学生 以下	137
	社会教育関係団 体活動支援	広域的、公益的な社会教育関係団体の 活動に対して補助金を交付するととも に、各種事業との連携を図り社会教育 の推進を図る	随時		関係団 体	1,231
	自治公民館活動 交付金	自治公民館単位での地域コミュニティ 活動に対する支援（251館）	8月交付		自治公 民館	13,423
	自治公民館整備 事業費補助金	自治公民館の建設、修繕等に係る費用 への補助	随時		自治公 民館	4,000
	社会教育関係職 員等研修	ニーズの多様化、高度化した学習要求 に対応するための専門研修への派遣並 びに交流センター職員を対象とした実 務研修の実施	年間	県立生涯学 習推進セン ターほか	関係職 員	45

平成29年度北上市交流センター生涯学習事業等実施方針

1 事業実施の重点

本市では教育振興基本計画の基本目標である「郷土を愛し未来を拓きいのち輝く人づくり」を目指すために、家庭、学校、地域、行政等が互いに役割を果たしながら連携し、豊かな人間性と生きる力を育む特色ある教育を、推進していくこととしている。

特に本市の重要課題である地域教育力の向上は、地域は子どもたちが豊かな心を育むために大切な場とともに地域を支える人材を育成し続けることであり、まちづくりと一体となった取り組みを進め、市民運動を展開し、地域づくりの大きな力にもなると期待できます。

これを踏まえて、各交流センターにおいては各地域の小中学校や地域住民、関係団体との連携を図りながら、

- ・地域の資源や特性を活かし、各年代に応じた多様な学習や体験の機会の提供
- ・「北上っ子5つのやくそく」の実践活動
- ・乳幼児、児童、生徒の各世代に応じた読書活動
- ・子どもたちを見守り育てる、安全で安心な地域づくりのための学習

などの実施により地域教育力の向上を推進しながら、人と人とのつながりが広がる地域づくりと、いきいきと輝き共に楽しく学ぶ環境づくりに努めるものとする。

2 事業実施の根拠について

北上市交流センター条例第16条第1項第4号の規定に基づき、事業を実施するとともに、別に定める北上市交流センター指定管理者業務仕様書により、生涯学習事業及び社会教育事業（以下「事業」という。）を指定管理者のもとで企画し、実施するものとする。

3 事業の経費について

事業実施委託料の額は、協定書別表の生涯学習事業及び社会教育事業の事業費に係る指定管理委託料とする。

4 事業の企画・実施・報告・評価までの流れ

時 期	内 容	様式提出期限	備 考
平成29年 3 月	事業等企画書（事業計画書）作成 様式 1 の1～4	平成29年 3 月17日	事業名、目的、予算など
平成29年 4 月～ 平成30年 3 月	事業等実施		必要に応じて随時実施状況の確認、相談等
平成30年 4 月	事業等報告書（事後評価）作成 様式 3 の1～4	平成30年 4 月20日	延人数、延回数、成果、課題など

平成29年度北上市交流センター生涯学習事業実施計画

この計画は、指定管理者業務仕様書第7第1号の別表1に基づき、各地区交流センターが実施する生涯学習事業を項目別にまとめたものである。

センター名	指定管理者業務仕様書第7第1号別表1①～④											事業費 (千円)
	①多様な学級・講座等の開設			②子育て等家庭教育の充実			③学習情報提供や相談充実・発表の場の提供			④関係機関・団体との協力支援		
	ア	イ	ウ	ア	イ	ウ	ア	イ	ウ	ア	イ	
黒沢尻北	4		8	4			1		1	1	1	870
黒沢尻東	4	1	4	1			1		2	1	1	870
黒沢尻西	2		3	1		1	1		1		1	820
立 花	3	2	10	1	2		2		1	1	5	790
飯 豊	9	3	7	1		1	1		1	4	2	870
二 子	3	1	2	2			1		1	1	3	790
更 木	1	1	5	1	1	1	1		2	2	1	790
黒 岩	2	1	4	1	2		1		2	2	1	790
口 内	5	3	3	1	2	1	1	2	1	3	1	790
稲 瀬	6	4	4	2		2	1		1	3	1	790
相 去	3		8	2			1		2	3	2	820
鬼 柳	2	1	9	1	1		1		1		1	820
江 釣 子	4		13	1			1		1		1	870
和 賀	3	2	3	2	2	1	1		1	3	2	790
岩 崎	2	1	3	1			1		1	1	1	790
藤 根	3		4	1	1		1	2	1	4	6	820
合 計	56	20	90	23	11	7	17	4	20	29	30	13,080

- ※1 一覧内の数字は、予算を伴う事業数を主に意味する(重複あり)。
 ※2 数字が空欄のところは、随時対応等予算が伴わないものを主に意味する。
 ※3 事業費は、生涯学習事業実施に係る指定管理料(税抜)である。

別表 1 (仕様書第 7 関係)

生涯学習及び社会教育に関する事業

項目	事業内容	事業数等	説 明
① 多様な学級・講座等の開設	ア 乳幼児、青少年、成人、高齢者、女性、就労者等を対象とした事業	年 4 事業以上 (シリーズものの事業は 1 事業としてカウントすること)	シリーズものを基本とした学級・講座とし、成人一般の総合コース(大学)的な講座も当項目とする。地域資源の積極的な活用を図ること。
	イ 社会情勢の変化による今日的課題や地域性のある学習課題に対応した事業(情報、環境、少子高齢化、政治・経済、食育、防災、その他)	年 2 事業以上	シリーズものの講座又は単発の講演会等。アの事業のメニューに組み込み実施するなど、企画を工夫する。家庭教育関係は、②の事業とする。
	ウ 芸術、文化、スポーツ、レクリエーション等の創作活動、趣味的活動、健康づくり活動の事業	地域住民のニーズに応じた必要数	住民ニーズを把握し、学習メニューを企画する。教材費等開催経費については参加者から応分の負担を徴収すること。アの事業メニューに組み込むことでもよい。
② 子育て等家庭教育の充実	ア 学校・家庭・地域の連携による父母等が参加する家庭教育に関する事業	年 2 事業以上	シリーズものの講座又は単発の講演会等。地域の学校とも連携を図りながら、子育て等家庭教育に関する事業を実施。 ・「北上っ子 5 つのやくそく」の周知、普及 ・幼児への読み聞かせ等子どもへの読書活動
	イ 子どもたちの放課後や週末における居場所づくりの推進	適宜対応	交流センターや自治公民館施設の子どもたちへの定期的な開放と交流活動活動。①アの少年学級に併せた実施方法でも良い。
	ウ 子どもの安全対策の推進に関する事業	適宜対応	犯罪や交通事故等に遭わないような環境整備や意識啓発を行う。ア、イの事業と一体的に推進すること。
③ 学習情報提供や相談充実・発表の場提供	ア 広報誌等の発行	月 1 回以上	定期的なもののほかに、必要に応じて随時発行のこと。なお、社会教育に関する周知にも協力すること。
	イ 学習拠点としての学習相談体制の整備	適宜対応	サークル活動支援、学習資料提供、講師等斡旋を行うこととし、生涯学習センターやその他の関係行政機関と連携しながら対応すること。
	ウ 学習成果が活用される文化祭や各種発表会の開催	年 1 事業以上	地域で活動する団体、サークルや講座等受講者の成果発表の場として、文化祭等を開催すること。
④ 関係機関団体との協力支援	ア 関係機関・団体との共同による事業の実施	適宜対応	地域の関係機関や団体との連携を深めるための共催事業等に取り組むこと。具体的には①から③の事業において実施すること。
	イ 自治公民館、各種団体等に対する協力・支援及びその体制づくり	自治公民館との定期的な会合を持つほか、各種団体とは適宜対応	関係者による組織等を設置し、定期的な連絡や調整を行うとともに、事業に関する企画・実施についての意見を聴取すること。関係者の研修についても必要に応じて実施すること。

平成29年度北上市立博物館運営基本方針・重点施策

I 基本方針

本市の教育振興基本計画に基づき、地域の博物館として北上市の自然と文化に関する資料と情報を集積し、展示や教育普及、学習支援を通じて、広く生涯学習に供します。また、展示資料や文化財について、適切な管理と活用を図り、歴史や文化の継承に努めます。

本市の特徴的な時代、事象に焦点を当て、かつ、近年の研究動向や収集資料を取り入れた本館常設展示を利用して、市民が地域の特色を理解できるように努めます。

和賀分館では、常設展示の通史展示及び自然展示を通じて、市民に本市の歴史と自然の概要を理解できるように努めます。

II 重点施策

1 多様な学びの場を提供する

- (1) 郷土の歴史や民俗、自然を理解する学習会、講座を開設します。
- (2) 調査研究活動を充実させ、その成果を企画展・調査報告書等に反映し、情報の蓄積と発信に努めます。
- (3) 学びの場として、学校、社会教育、文化団体等の施設利用を促進します。

2 歴史文化を伝承し生かす

- (1) 収蔵資料のデータベース化を推進します。
- (2) 収蔵環境の整備を行い、収蔵資料の管理保存に努めます。

3 文化の環境をつくる、文化活動を伸ばす

- (1) 展示資料の保安管理の充実に努めます。
- (2) 博物館の専門職員を各種学習活動へ派遣し市民の文化活動を支援します。

平成29年度博物館事業計画

(単位：千円)

主要 施策	領域	系統	事業名	内容	期日	場所	事業費
社会教育機能の充実	学習 教室 会	自然	郷土の自然探索会	北上市周辺の動植物について学習	①4/23（日） ②5/21（日）	北上市周辺	240
		人文	歴史探訪会	北上の歴史に関連する史跡等の現地学習	①8/17（木） ②10/14（土）	秋田、宮城県	
		体験	体験教室	工作等の体験をととした学習	①7/29（土） ②12/16（土）	本館	
	調査 研究	自然	収蔵資料の整理調査	和賀分館に収蔵されている資料の調査	通年	和賀分館	605
		人文	赤彩球胴甕を通した北上盆地における蝦夷の研究	北上市の中心に関東まで分布する赤彩球胴甕の研究	通年	県内外	
			国見山廃寺及び関連する仏教遺跡、仏像の研究	先平泉文化の実態を明らかにする 企画展で成果の一部を公開	通年	県内外	
			北上川舟運に関する調査	企画展（H30年度予定）を意識して、米穀以外の物資輸送等を調査	通年	北上川流域	
			近世宿駅制に関する調査	交通の要衝としての黒沢尻を水陸双方の視点から捉える調査	通年	市内	
			消防資料に関する調査	企画展、研究報告を意識した調査	通年	県内	
	の文 保化 護財		資料の収集整理	寄贈資料、収蔵資料、図書資料等の整理	随時	博物館	433
	企画 展	本館	収蔵資料展「桜満開刀剣満開會田コレクション刀剣展」	會田コレクションより刀剣に関するものを展示	4/8～5/7	本館	1,124
			収蔵資料展「會田コレクションⅡ うつわの美」	會田コレクションより陶磁器に関するものを展示	6/24～7/17		
			収蔵資料展「民具蒐集家・丹治敬子さんからの贈り物」	丹治敬子コレクション収蔵速報展	7/22～10/30		
			特別展「国見山廃寺と周辺寺院跡」	開館一周年を記念した特別企画展	9/22～11/26		
		和賀分館	企画展「北上のスマイレ展」	北上地方におけるスマイレの写真展示解説	4/15～6/4	和賀分館	
			企画展「世界のアゲハチョウ展」	世界各地のアゲハチョウの標本展示	7/15～9/17		
			収蔵資料展「冬鳥のいろいろ」	市内で見られる冬鳥の展示解説	1/6～3/25		
			先人テーマ展「野の聖 慶念坊」	市内出身で江戸時代末に赤子救済に尽くした慶念坊の功績を顕彰	6/24～8/20		
	会議 研修		博物館協議会	30年度運営方針及び事業計画にかかる協議等	年2回	本館	124
			博物館研究員会議	調査研究にかかる協議	年2回	本館	
	施設 管理		博物館管理等	博物館の維持管理、見学者受け入れ等	通年	博物館	15,427
			博物館展示受付・資料整理補助員	展示学習活動支援	通年	博物館	7,996
伝統文化の継承	ふるさと文化の継承	施設整備等の充実	収蔵資料管理システムへのデータ入力	収蔵資料を順次入力	通年	博物館	
			博物館備品購入事業	学習会、講演会用の机、椅子購入	6月	本館	1,000
			博物館本館外部庇等設置事業	外部階段の屋根取付等の工事	5月～7月	本館	1,212
			博物館修繕	施設設備等修理	通年	博物館	540
学習機会 の充実	学習活動支援		専任研究員等設置	専門的な学習、研究活動への指導助言	通年	博物館	3,615
			博物館講師派遣	市民・学校等の学習活動支援	通年	各地区交流センター等	

平成29年度北上市立鬼の館運営方針・重点施策

I 運営方針

地域の博物館として、市民が気軽に来館し、楽しみながら「見る・触る・学ぶ・知る・創る」ことができる鬼のテーマ博物館を目指します。

II 重点施策

- 1 資料収集の促進及び適切な保存管理に努めます。
- 2 調査研究活動の成果を展示等に反映させ充実に努めます。
- 3 楽しく遊び、学ぶための展示や教室・講座等の充実に努めます。
- 4 鬼の館のPR活動に努め、来館者へのサービスの充実を図ります。
- 5 鬼剣舞を中心とした市内の民俗芸能に関する情報と資料の蓄積を図り、展示や公演を通じて民俗芸能の保存育成に努めます。

平成29年度鬼の館事業計画

(単位：千円)

施策領域	事業名称	細事業名	内容	期日	場所	対象者	事業費
社会教育施設の適切な管理と運営	講座・体験学習会実施事業	鬼学講座	鬼の源流を学び、人と鬼との関係を理解するための系統的学習（全3回）定員40人	2月～3月	鬼の館	高校・一般	157
		わんぱく講座	鬼に関する創作活動や実体験を通して鬼の本来の姿を理解する ・わくわくイベント ・夏：鬼剣舞体験（全5回） ・冬：鬼剣舞体験（全5回）	5月5日 7月～8月 1月～2月	鬼の館	児童・生徒	194
		鬼ッズ・プレイミュージアム	博物館普及活動の一つとしての鬼の面づくり活動の実施	通年	鬼の館	小中高一般	141
	鬼の館管理事業	各種委託業務・維持修繕	鬼の館施設の運営維持のための委託業務	通年			15,905
			警備業務・清掃業務・保守作業及び修繕ほか				
	常設展企画展等	特別展 「収蔵資料展～剣舞編」	鬼の館が収蔵する鬼剣舞を含めた念仏剣舞関連資料を公開し、剣舞の歴史、地域との結びつきについて紹介するもの	4月15日～7月2日	鬼の館	一般	653
		特別展 「お魔け屋敷Ⅱ」	小中学生の夏休みに合わせ、クイズに答えながら鬼について学習する小コーナーを設置	7月22日～8月27日			
		特別展 「泣いた赤鬼クラフト展」	気仙沼在住のクラフト作家による赤鬼青鬼100体のタペストリーを展示。併せて、作品の着想を得たという鬼の昔話の世界も紹介	9月16日～11月12日			
		企画展 「鬼剣舞写真帖」	市を代表する民俗芸能「鬼剣舞」について、初代館長のコレクションを中心に写真で紹介するもの。併せて市民から広く写真を募り公開する	12月9日～3月18日			
		おうまとき逢魔が時ナイトミュージアム	開館時間を延長し、来館を促すもの	9月2日			
		鬼の館備品購入事業	鬼関係資料の収集と購入促進 民族・民俗・歴史資料ほか	通年			80
		鬼の館広告事務	新聞・テレビ・ラジオ等でPR	通年		広域一般	150

施策 領域	事業 名称	細事業名	内容	期日	場所	対象者	事業費
社会教育施設の適切な管理と運営	鬼の館運営協議会	鬼の館協議会	鬼の館の事業運営の審議・答申	年2回	鬼の館	協議会委員	58
歴史文化遺産の保存と活用	伝統文化継承事業	鬼の館芸能公演	民俗芸能の紹介 毎月第4日曜日に実施（11・12月は第1日曜日） （5月は3回、8・10月は2回） 鑑賞無料 解説付 全14回	4月～12月及び3月		一般	780
		第23回大乘神楽大会	大乘神楽の紹介 鑑賞無料 1回公演	6月11日			309
		福豆鬼節分会	年中行事の習俗でもある“節分会”を鬼芸能の紹介とともに実施する 参加無料	2月4日			334

平成29年度北上市立中央図書館運営基本方針

I 基本方針

北上市立図書館基本的運営方針に基づき、読書習慣の普及と図書館利用の促進に努めます。

4つの基本方針に基づき、アクションプランに掲げた平成29年度の取り組みを推進します。

II 重点施策

1 生涯の各段階に応じた読書環境整備の推進（「親しみやすい図書館」）

生涯の読書習慣の基盤となる乳幼児期の読書環境の整備について、ブックスタートやおはなし会に取り組みます。

また、次世代を担う児童・青少年に対しては「第3次北上市子どもの読書活動推進計画」に基づいて、学校等との協力・連携を図るとともに、読書通帳や中高生向け図書を集めたティーンズコーナーの活用等、読書への興味、関心を深める機会の提供に努めます。

2 図書館の基本的機能の充実（「利用しやすい図書館」）

利用者ニーズに対応した資料の収集、整理、保存、提供に努めるとともに、図書館事業や利用方法についての情報提供（広報）を積極的に行います。

また、江釣子図書館、和賀図書館に加え、自動車文庫「ともしび号」巡回による市内全域サービスや、地域文庫などへの協力により図書館サービス網の充実を図るほか、障がい者サービスの充実に努めます。

3 レファレンス（参考調査）機能の充実（「頼りになる図書館」）

職員研修やレファレンスツールの整備によりレファレンス機能の充実を図るとともに、レファレンス機能についての周知を図ります。

また、地域づくり団体等との連携により、地域・行政資料を積極的に収集・保存し、展示や参考調査、情報提供により、市民の主体的な地域づくりを支援します。

4 サードプレイス（第3の居場所）としての機能の充実（「憩いの図書館」）

施設・設備の維持管理、改修や配置の見直しを適切に行うほか、利用規定の見直しにより快適な読書空間の確保に努めます。

読書団体等との連携により本をテーマにしたコミュニティの醸成を図るほか、市民が共に楽しく学び、気軽に利用できる居心地の良い空間の提供に努めます。

平成29年度図書館事業計画

(単位：千円)

施策領域	区分	期 日	事 業 名 等	内 容	場 所	対 象	事 業 費
社会教育 施設の適切な管理 と運営	会議	年2回	図書館協議会 開催	図書館運営に関する審議・答申	中央図書館	協議会委員	156
	資料 整備	年間	図書電算シス テム管理	図書館システムによる図書、地域資 料、利用者等のデータ管理	中央図書館	資料・利用 者	8,874
		年間	資料の充実	1 市民のニーズに対応した図書資 料の充実 2 教科支援図書・中高生向け図書 の充実 3 基本図書の計画的整備 4 近世・近代文書、地域資料等、 市内出版物の収集・保存	中央図書館 江釣子図書館 和賀図書館	市民・団体	図書購入 12,176
							新聞・雑誌 1,454
		年間	図書整理及び 装備	分類、配架、装備、合本、裏打ち等	中央図書館	資料・利用 者	1,933
	奉仕	年間	奉仕活動の充 実（館内外、 移動図書館）	1 本館・分館・自動車文庫での図書 等の貸出し、返却、検索等 2 レファレンスの適切な処理及び 周知 3 読書相談への積極的な助言指導 4 障がい者への自宅配送貸出の実 施	中央図書館 江釣子図書館 和賀図書館	市民・団体	26,002
	読書 推進	年間	ブックスタート	生後4か月の乳児に絵本を贈り、親子 で絵本との付き合い方を学ぶ。	中央図書館 江釣子図書館 和賀図書館	乳幼児 保護者	1,152
		10月	読書のつどい	市民等を対象とした、読み聞かせや工 作教室	市内商業施設	市民	273
		7月ほか	手作り絵本展等	手づくり絵本展、県立図書館巡回展等	中央図書館	市民	
		8月	収蔵資料展	収蔵資料の展示	中央図書館	市民	
		4～3月	おはなし会・ 赤ちゃん向け おはなし会	読書団体の協力による、絵本、紙芝居等 の読み聞かせ	中央図書館 江釣子図書館 和賀図書館	市民	
		年間	図書館ボラン ティア	ブックスタート、書架整理や子ども連 れの利用者支援、破損図書の修理等	中央図書館	市民	
		年16回	こども映画会	映画会の開催と関連資料の展示	中央図書館 江釣子図書館 和賀図書館	市民	
		8月・1 月	体験1日図書 館司書	小学5・6年による図書館業務の体験	中央図書館	児童	
		10月	読書ボランティ アグループ発表 交流会	読書ボランティアグループの実践活動の紹介と 意見交換等を含めた交流会	中央図書館	読書団体	
		年間	読書団体等の 支援	読書団体・地域文庫等との連携・協力 の推進	中央図書館	読書団体・ 地域文庫	40
	研修	年間	職員研修	1 各種研修会への参加 2 図書館事業に係る調査・研究へ の参加	北日本図書館 連盟 岩手県図書館 協会	職員 読書ボラン ティア	70
	広報	随時	啓発・情報提供	ホームページ、新刊だより、事業チラ シ、自動車文庫運行表等利用促進に関 するPR全般	中央図書館 江釣子図書館 和賀図書館	市民	
	視聴覚 ライブラリー 推進	年間	視聴覚ライブラ リー推進	視聴覚教材・機器の管理、貸出、技術 者養成	中央図書館	市民	349

社 会 体 育

平成 29 年度北上市社会体育の基本方針・重点施策

1 基本方針

(1) スポーツによる健康づくりの推進

- ・市民が心身ともに健康で豊かな生活を送るため、年齢や性別、ライフスタイルに応じたスポーツ活動を推進する。
- ・障がい者スポーツの普及促進を図る。
- ・体育協会や総合型地域スポーツクラブ等関係団体と連携し、指導者や運営ボランティアなどスポーツを支える人材育成に取り組む。

(2) 競技力の向上に向けた選手育成・指導者養成

- ・北上市スポーツ選手強化本部と連携し、選手の育成・強化、指導者の育成・資質の向上につながる事業を推進する。
- ・大規模大会やトップチーム・学生等によるスポーツ合宿を招致し、ハイレベルにあるチームから選手や指導者が学ぶ機会を創出する。
- ・強化の一環として開催する大会や全国大会等への参加に対する補助を継続し、強化活動を支援する。

(3) スポーツによるまちづくり

- ・市民一人ひとりがスポーツに親しみ、多くの市民が楽しみながら参加できる機会を創出する。
- ・地域内で実施されるスポーツ活動をサポートするなど、地域スポーツ環境や体制づくりを支援する。
- ・スポーツ施設を有効活用し、大規模大会やスポーツイベント、合宿を誘致し、観光とのマッチングにより交流人口の拡大と地域活性化を図る。

2 重点施策

(1) 2020 東京オリンピック競技大会及びラグビーW杯 2019 日本大会に関わる取り組み

- ・2020 東京オリンピック競技大会及びラグビーW杯 2019 日本大会に関連した競技会や事前合宿等の誘致を推進する。

(2) 既存体育施設の計画的整備

- ・北上第2運動場改修事業による人工芝化
- ・展勝地プールトイレ改修事業による水洗化
- ・北上陸上競技場第1種公認更新事業及び北上陸上補助競技場第3種公認更新事業

平成 29 年度事業計画

事業名	事業の内容	実施時期
各種大会開催費補助金	各種大会の開催に係る補助	通年
各種大会参加事業費補助金	東北大会、全国大会に出場する選手への参加費補助	通年
北上市体育協会事業費補助金	市民体育大会等6大会にかかる開催費の補助	通年
岩手県民体育大会選手派遣事業費補助金	県民体育大会北上市代表選手の派遣費用の補助	通年
北上市選手強化事業費補助金	北上市体育協会が実施する競技選手強化事業への補助	通年
北上っ子スキー体験事業費補助金	市内小学生(4～6年生)を対象に、学校単位で実施されるスキー教室の費用に対する補助	1月
大学生スポーツ合宿事業費補助金	大学体育会等運動部が当市でスポーツ合宿を実施する経費に対する補助	通年
ラグビーW杯・東京五輪事前合宿等誘致事業	事前大会やキャンプ地誘致に向けた説明会への参加や、組織委員会への訪問、PR活動。	通年
いわて北上マラソン大会	昨年度は国体開催のため休止したが 29 年度から再開する	10 月
チャレンジデー実行委員会負担金	チャレンジデー実行委員会への負担金	5月
奥羽横断駅伝競走大会負担金	奥羽横断駅伝競走大会実行委員会への負担金の支払い	10 月
第 2 運動場改修事業	第2運動場を人工芝化する	4 月～7 月
展勝地プールトイレ改修事業	展勝地プールのトイレを水洗化する	9月～3月
北上陸上競技場第 1 種公認更新事業	北上陸上競技場の日本陸連第 1 種公認期間が満了となることから更新する。 ※補助競技場の第 3 種公認更新も実施する。	9月～3月

芸 術 文 化

平成29年度芸術文化の基本方針・重点施策

I 基本方針

戦後、日本現代美術界をリードした国際的な画家、利根山光人や郷土の先人画家の作品を鑑賞する機会として利根山光人記念美術館で企画展を開催するとともに、市所蔵美術品を公開する場を増やし、市民がより多くの美術作品に気軽に触れる機会をつくれます。

詩、短歌、俳句の最も優れた作品集を顕彰し、詩歌文学の振興を図っていくため第32回詩歌文学館賞贈賞式を開催するとともに、第21回サトウハチロー記念「おかあさんの詩」全国コンクールの開催を通じて、青少年の心の教育の推進を図ります。

また、さくらホールを拠点にした情報発信や各種の芸術文化を鑑賞できる機会を提供するとともに、市民が主体的に活動成果を発表する機会の提供、支援を行うなど、芸術文化のまちづくりを推進します。

II 重点施策

1 芸術文化活動の推進

- (1) 市民芸術祭、市民劇場や北上地区高校合同作品展は、市民の芸術発表と鑑賞の機会として関心が高まっており、これらの活動を引き続き支援します。
- (2) 利根山光人及び郷土の先人画家の作品を鑑賞する機会として利根山光人記念美術館で企画展を開催するほか、美術館開館20周年記念事業として「利根山光人記念大賞展」を開催し、利根山光人の業績を顕彰します。
- (3) 感受性豊かな時期の子どもたちが、質の高い芸術文化に触れる機会が得られるように青少年鑑賞事業を支援します。
- (4) 詩歌文学館賞贈賞式、サトウハチロー記念「おかあさんの詩」全国コンクールの開催を通じて芸術文化のまちづくりを推進し、全国への発信と交流を行います。
- (5) 「おかあさんの詩」全国コンクールの開催により青少年に対する詩を通じた心の教育や文化交流を一層推進するとともに、今年度第21回を迎える同コンクールに向けた準備を進めます。
- (6) 芸術文化の向上や発展に対し優れた功労があった個人または団体を表彰し、芸術文化の振興に努めます。
- (7) 日本現代詩歌文学館及びさくらホールの施設維持を適切に行い、市民の文化活動の拠点としての利用を促進します。

平成29年度生涯学習文化課事業計画

(単位 千円)

施 策 領 域	事 業 名	内 容	期 日	場 所	対象者	事業費
芸術文化活動の推進	青少年鑑賞事業補助金	市内小学校児童の芸術鑑賞事業への補助	9月	さくらホール	3、4年生	1,600
	北上市民劇場開催費補助金	市民劇場の開催補助	2月	さくらホール	一般	1,700
	北上市民芸術祭開催費補助金	市民芸術祭の開催補助	9月～2月	市内	一般	7,000
	北上地区高等学校合同作品展開催事業	北上地区の高校生の作品展の開催(写真・華道、美術・工芸、書道、茶道)	1月～2月	市民交流プラザ・りぼん橋ほか	一般	0
	利根山光人記念美術館企画事業	企画展等の開催(絵画教室、こどもアートスクール)	4月～12月	利根山光人記念美術館 ほか	児童～一般	361
	大学生等芸術文化活動合宿事業費補助金	大学生等の芸術文化合宿に対し、宿泊費等を補助	年間	市内	団体等	1,000
	北上市芸術文化協会活動費補助金	芸術文化協会活動費の補助	年間	市内	会員	280
	芸術文化功労顕彰事業	芸術文化の功労者、団体を顕彰	2月	さくらホール	個人・団体	244
	「おかあさんの詩」全国コンクール開催費補助金	サトウハチロー記念、「母」をテーマとした詩の募集	表彰式10/28	さくらホール	一般	2,500
	文化交流センターさくらホール施設管理事業	さくらホールの指定管理等	年間		(一財)北上市文化創造	212,464
	(一財)北上市文化創造財団運営補助金	(一財)北上市文化創造の運営費補助	年間		(一財)北上市文化創造	63,450
	日本現代詩歌文学館管理運営事業	日本現代詩歌文学館の指定管理	年間		(一財)日本現代詩歌文学館運営協会	117,734
	日本現代詩歌文学館振興会運営費補助金	日本現代詩歌文学館振興会の運営費補助	年間		(一財)日本現代詩歌文学館振興会	4,750
	利根山光人記念美術館管理事業	利根山光人記念美術館の管理	年間		利根山光人記念美術館	3,669
	文化交流センターさくらホール修繕事業	さくらホールの施設、設備を適正に維持するための修繕工事	年間		さくらホール	7,911
	日本現代詩歌文学館修繕事業	日本現代詩歌文学館の施設、設備を適正に維持するための修繕工事	年間		日本現代詩歌文学館	1,965

文 化 財

平成29年度文化財行政の基本方針・重点施策

I 基本方針

郷土の歴史と文化に誇りを持ち、歴史上価値の高い文化財を次世代に保存し継承するために、重要文化財や史跡等の指定文化財については、多くの市民が活用できるよう適切な保存管理に努めます。また、文化財防火デーに合わせた査察や保存管理の指導・助言を行います。未指定文化財については、計画的な調査と基礎資料の収集を行うとともに、貴重な文化財については文化財指定を行い保護するよう努めます。

近年、平泉との関連が指摘され、市民の関心も高い国指定史跡国見山廃寺跡やその関連遺跡については、継続して学術調査を行うとともに、重要な資料は博物館に展示して活用を図ります。

埋蔵文化財については、事前に関係機関等と計画の調整を図りながら、消滅するおそれのある遺跡の試掘による確認や緊急発掘調査を行い、適切な保存に努めます。

民俗芸能については、保存会独自の発表会のほか、地区のまつりなどへの出演により、徐々に発表の機会が増加している一方、少子化や用具整備資金の不足などの問題を抱え、後継者育成に苦慮している団体もあることから、今後も保存会との連携を密にして、発表機会の拡充と用具整備資金の補助を通して、保存と育成に努めます。

文化財の普及活動については、文化財の説明板の整備や埋蔵文化財展、出前講座等を行うとともに文化財マップを更新し、指定文化財の紹介や発掘調査成果の情報を発信します。

また、国指定史跡江釣子古墳群については、継続して未買収地の公有化を促進します。

II 重点施策

1 地域に残る文化財の保護と保存

- (1) 史跡の適正な維持管理に努めます。
- (2) 文化財悉皆調査として、鰐口と絵馬を調査します。
- (3) 各種開発事業計画との調整及び遺跡の発掘調査を行います。
- (4) 国指定史跡国見山廃寺跡及び関連遺跡の学術調査を継続して行います。

2 民俗芸能の育成と伝承推進

- (1) 民俗芸能団体の芸能用具等の整備を支援します。
- (2) 民俗芸能団体連合会の活動を支援します。

3 歴史的空間の確保と活用

- (1) 多聞院伊澤家住宅及び樺山歴史の広場を公開し、文化財の活用に努めます。
- (2) 史跡の保存と活用を図るため、史跡江釣子古墳群の公有化を促進します。
- (3) 埋蔵文化財展や発掘調査報告会などを開催し、調査成果を公開します。
- (4) 重要文化財多聞院伊澤家住宅の消防防災のため、緊急車両が通行できる消防道路の整備を検討します。
- (5) 国指定史跡八天遺跡を整備活用するため、地域と連携しながらその方法を検討します。

平成29年度文化財課事業計画

基本方向 地域の輝く文化芸術の再発見と振興

【文化財係】

(単位 千円)

施 策 領 域	事 業 名	内 容	期 日	場 所	対象者	事業費
歴史、文化遺産の保存と活用	文化財保護審議会	文化財保護行政の審議	7月、11月	埋蔵文化財センター	審議会委員	114
	史跡管理	国指定史跡八天遺跡や県指定史跡ひじり塚等の草刈り、樹木の間伐等	通年	市内の指定史跡等 14遺跡		2,270
	伊澤家住宅管理	国指定重要文化財伊澤家住宅の公開と維持管理 (公開は11月末まで)	通年	和賀町岩沢		1,614
	樺山歴史の広場管理	国指定史跡樺山歴史の広場の活用と維持管理(指定管理) (公開は11月末まで)	通年	稲瀬町大谷地		4,653
	指定文化財の査察	文化財防火デー運動に合わせた防火査察と指導	1月	市内10カ所	国、県指定文化財	0
	史跡江釣子古墳群史跡等購入	史跡江釣子古墳群の土地購入(国庫補助) 購入面積1,599㎡	6～2月	八幡支群、五条丸支群		18,906
	民俗芸能団体育成助成	民俗芸能団体への芸能用具整備費等の補助	通年		民俗芸能団体	400
		北上市民俗芸能団体連合会への運営費補助	通年		民俗芸能連合会	192
	文化財悉皆調査記録保存	未指定文化財調査の一環として、市内社寺に所在する鰐口・絵馬の基礎調査を行う。	4～3月	市内		129
	文化財説明板等整備	老朽化した説明板の更新や新規説明板の設置	6～8月	市内5カ所		431

【埋蔵文化財センター】

(単位 千円)

施 策 領 域	事 業 名	内 容	期 日	場 所	対象者	事業費
歴史、文化遺産の保存と活用	遺跡発掘調査	試掘調査及び個人住宅建設等に伴う発掘調査(国庫補助)	通年	市内遺跡		12,095
		公共事業に伴う発掘調査	通年	茶畑・六日市遺跡ほか		3,720
		民間開発に伴う受託調査	通年	梨子山遺跡ほか		3,985
	内容確認調査	国指定史跡国見山廃寺跡及び関連遺跡の学術調査(国庫補助)	通年	国見山廃寺跡ほか		2,417
	出土遺物保存処理	発掘調査等で出土した遺物の保存処理(国庫補助)	通年	埋蔵文化財センター		883
	資料等公開	埋蔵文化財写真展	11～1月	生涯学習センターほか	市民	745
		埋蔵文化財展	1月中旬	さくら野百貨店北上店	市民	
		発掘調査報告会と講演会	1月中旬	詩歌文学館	市民	

<参考>

北 上 の 指 定 文 化 財 一 覧

(平成29年4月1日現在)

国指定文化財

区 分	種 類	名 称 等	指 定 年 月 日	所在地又は所有者等
有形文化財	重要文化財 (彫 刻)	木造毘沙門天立像 (1体)	昭和4(1929)年4月6日(国宝) 昭和25(1950)年5月30日 (法改正により重文指定)	万福寺(立花 毘沙門堂)
		木造二天王立像 (2体)	昭和4(1929)年4月6日(国宝) 昭和25(1950)年5月30日 (法改正により重文指定)	万福寺(立花 毘沙門堂)
		銅竜頭 (4頭)	昭和54(1979)年6月6日	2頭は極楽寺(稲瀬町) 2頭は市立博物館(稲瀬町 極楽寺)
	重要文化財 (工芸品)	銅錫杖頭 (1柄)	昭和54(1979)年6月6日	市立博物館(稲瀬町 極楽寺)
	重要文化財 (考古資料)	岩手県八天遺跡土壙出土品 (耳、鼻、口形土製品8点)	平成4(1992)年6月22日	市立博物館(国)
	重要文化財 (建造物)	旧菅野家住宅(主屋・表門)	昭和40(1965)年5月29日(主屋) 昭和51(1976)年5月20日(表門)	みちのく民俗村(北上市)
		多聞院伊澤家住宅 (附 久那斗神社里宮)	平成2(1990)年9月11日	和賀町岩沢(北上市・久那斗神社)
民俗文化財	重要無形 民俗文化財	鬼剣舞 (4団体一括指定の内、市内2団体)	平成5(1993)年12月13日	岩崎鬼剣舞保存会(和賀町岩崎) 滑田鬼剣舞保存会(滑田)
記 念 物	史 跡	樺山遺跡	昭和52(1977)年7月14日	樺山歴史の広場(稲瀬町)
		八天遺跡	昭和53(1978)年2月22日	更木
		江釣子古墳群	昭和54(1979)年9月10日 昭和55(1980)年3月24日(追加)	北鬼柳、上江釣子、和賀町長沼
		南部領伊達領境塚	平成12(2000)年1月31日	相去町ほか
		国見山廃寺跡	平成16(2004)年9月30日	稲瀬町
	特 別 天然記念物	ニホンカモシカ	昭和9(1934)年5月1日 (天然記念物指定) 昭和55(1980)年2月15日 (特別天然記念物指定)	地域を定めない指定
		夏油温泉の石灰華	昭和16(1941)年2月28日 (天然記念物指定) 昭和32(1957)年6月19日 (特別天然記念物指定)	和賀町岩崎新田夏油山国有林

県指定文化財

区 分	種 別	名 称 等	指 定 年 月 日	所在地又は所有者等
有形文化財	彫 刻	木造釈迦三尊坐像 (3体)	昭和29(1954)年4月5日	如意輪寺(稲瀬町)
		木造神像 (1体)	昭和29(1954)年4月5日	市立博物館(口内町 万蔵寺)
		木造十一面観音立像 (1体)	昭和40(1965)年3月19日	市立博物館(黒岩 白山神社)
		木造男神像 (1体)	昭和40(1965)年3月19日	市立博物館(黒岩 白山神社)
		木造蔵王権現像 (1体)	昭和44(1969)年6月6日	市立博物館(黒岩 白山神社)
		木造薬師如来坐像 (1体)	昭和52(1977)年4月26日	万蔵寺(口内町)
		木造十一面観音立像 (2体)	昭和52(1977)年4月26日	市立博物館(口内町 万蔵寺)
		木造男神立像 (2体)	昭和52(1977)年4月26日	1体は万蔵寺(口内町) 1体は市立博物館(口内町 万蔵寺)
		木造女神立像 (1体)	昭和52(1977)年4月26日	市立博物館(口内町 万蔵寺)
		木造聖観音立像 (2体)	昭和52(1977)年4月26日	万蔵寺(口内町)
		木造不動明王立像 (1体)	昭和52(1977)年4月26日	黒岩(個人所有)
	典 籍	春日版法華経 (8巻)	昭和55(1980)年3月4日	染黒寺(川岸)
有形文化財	工 芸 品	刀(銘:月山、応永三年八月日)	昭和50(1975)年3月4日	和賀町岩崎(個人所有)
	考古資料	極楽寺石塔婆 (8基)	昭和50(1975)年3月4日	極楽寺(稲瀬町)
		南部工業団地内遺跡出土品 (2点)	平成20(2008)年3月4日	市立埋蔵文化財センター(北上市)
		上須々孫館経塚出土品 (6点)	平成20(2008)年3月4日	市立埋蔵文化財センター(北上市)
有形文化財	建 造 物	鹿島神社宮殿	昭和41(1966)年3月8日	鬼柳町(個人所有)
		白山神社本殿	平成2(1990)年5月1日	白山神社(黒岩)
民俗文化財	有 形 民俗文化財	まいりのほとけ (立像1体)	昭和56(1981)年3月31日	口内町(個人所有)
		まいりのほとけ (画像4幅)	昭和63(1988)年1月18日	口内町(個人所有)
		まいりのほとけ (画像5幅)	昭和63(1988)年1月18日	口内町(個人所有)
		まいりのほとけ (画像3幅)	昭和63(1988)年1月18日	稲瀬町(個人所有)
		まいりのほとけ (画像1幅)	昭和63(1988)年1月18日	洞泉寺(相去町)
		花巻人形の型 (25組半)	昭和63(1988)年1月18日	市立博物館(北上市)
		旧岩手県立農業博物館収集生業生活資料 (3,871点)	平成10(1998)年10月23日	岩手県立農業科学博物館(岩手県)
	無 形 民俗文化財	春田打	昭和58(1983)年1月4日	春田打保存会(下江釣子)
		煤孫ひな子剣舞	平成元(1989)年8月1日	煤孫ひな子剣舞保存会(和賀町煤孫)
		道地ひな子剣舞	平成元(1989)年8月1日	道地ひな子剣舞保存会(和賀町藤根)
		和賀の大乗神楽 (5団体一括指定の内、市内4団体)	平成13(2001)年5月11日	和賀大乗神楽保存会(和賀町煤孫) 村崎野大乗神楽保存会(村崎野) 宿大乗神楽講中(二子町) 上宿和賀神楽連中(二子町)
記 念 物	史 跡	新平遺跡	昭和38(1963)年12月24日	新平
		二子・成田一里塚 (各一对)	昭和40(1965)年3月19日	二子町、村崎野、成田
		下門岡ひじり塚	昭和44(1969)年6月6日	稲瀬町
		大竹廃寺跡	昭和54(1979)年2月27日	更木
	天然記念物	小島崎の大カヤ	昭和44(1969)年6月6日	小島崎(個人所有)

市指定文化財

区 分	種 別	名 称 等	指 定 年 月 日	所在地又は所有者等
有形文化財	彫 刻	木造毘沙門天立像 (1 体)	昭和31(1956)年9月8日	万福寺(立花 毘沙門堂)
		銅造勢至菩薩立像 (1 体)	昭和31(1956)年9月8日	更木(個人所有)
		木造如意輪觀音坐像 (1 体)	昭和53(1978)年5月23日	如意輪寺(稲瀬町)
		木造慧光童子立像 (1 体)	昭和53(1978)年5月23日	毘沙門堂(立花)
		吉祥天 (1 体)	昭和55(1980)年4月21日	万蔵寺(口内町)
		荇田嶺神社の仏像 (4 体)	昭和61(1986)年5月26日	荇田嶺神社(和賀町横川目)
		木造修験開山坐像 (1 体)	昭和61(1986)年5月26日	和賀町岩崎(個人所有)
		木造神父立像 (1 体)	昭和61(1986)年5月26日	岩崎地区交流センター(個人所有)
		戸花館山神社の山神像 (一対2 体)	昭和62(1987)年6月12日	山神社(和賀町横川目)
	工 芸 品	木製華鬘	昭和55(1980)年4月21日	市立博物館(黒岩 白山神社)
		刀(銘:正中、明治二己巳年二月吉日)	昭和57(1982)年4月5日	川岸(個人所有)
		刀(銘:奥州盛岡住斎藤正中造之、 文久二壬戌年八月吉星)	昭和57(1982)年4月5日	諏訪町(個人所有)
		脇差(銘:岡山備前介藤原宗次尽影宗明 之、安政四年二月吉日)	昭和57(1982)年4月5日	諏訪町(個人所有)
		脇差(銘:正中作、 別家八重権佐仲為子孫長久)	昭和57(1982)年4月5日	川岸(個人所有)
		舞草刀(銘:助忠)	昭和57(1982)年4月5日	稲瀬町(個人所有)
		食事用盆、四ツ椀(三組)、指樽	昭和59(1984)年3月27日	口内町(個人所有)
		銅造薬師如来坐像懸仏	昭和61(1986)年5月26日	光明院(和賀町後藤)
		銅造牛頭天王坐像懸仏	昭和61(1986)年5月26日	八坂神社(和賀町横川目)
		寛永八年銘銅鰐口	昭和61(1986)年5月26日	愛宕神社(和賀町横川目)
		延宝五年銘銅鰐口	昭和61(1986)年5月26日	人当神社(和賀町仙人)
		明暦二年銘銅鰐口	平成25(2013)年8月2日	黒岩(個人所有)
	歴史資料	血脈「板木」	昭和55(1980)年4月21日	黒岩(個人所有)
		牛王板	昭和55(1980)年4月21日	毘沙門堂(立花)
		岩崎剣舞秘伝書「念仏剣舞傳 全」	昭和57(1982)年9月16日	鬼の館(個人所有)
		岩崎駒形神社里宮駒形信仰資料 (36点)	平成3(1991)年2月15日	駒形神社里宮(和賀町岩崎)
		旧煤孫寺駒形信仰資料 (3 点)	平成3(1991)年2月15日	和賀町煤孫(旧煤孫寺)
		南部領伊達領境資料 (絵図2 枚)	平成23(2011)年2月3日	和賀町岩崎(個人所有)
		鬼柳関茶湯釜 (1 口)	平成23(2011)年2月3日	和賀町後藤(個人所有)
		白山神社算額 (1 面)	平成27(2015)年5月25日	白山神社(黒岩)
		白髭神社算額 (1 面)	平成27(2015)年5月25日	白髭神社(下鬼柳)
	考古資料	常滑三筋壺	昭和53(1978)年5月23日	市立博物館(口内町 新山神社)
		元亨三年銘阿弥陀三尊種子石塔婆	昭和60(1985)年7月29日	和賀町煤孫(個人所有)
		阿弥陀如来種子石塔婆	昭和60(1985)年7月29日	和賀町岩崎新田(個人所有)
		パン状炭化物 (3 点)	平成9(1997)年8月28日	市立博物館(北上市)
		風字硯 (1 点)	平成9(1997)年8月28日	市立博物館(北上市)
		緑釉皿片 (2 点)	平成9(1997)年8月28日	市立埋蔵文化財センター(北上市)
		緑釉陶器片 (1 点)	平成9(1997)年8月28日	市立博物館(北上市)
		薬師堂板碑	平成10(1998)年10月16日	如意輪寺(稲瀬町)
		大畑屋敷板碑	平成10(1998)年10月16日	口内町(個人所有)
		全明寺板碑	平成10(1998)年10月16日	全明寺(下江釣子)
		五輪山板碑	平成10(1998)年10月16日	更木(個人所有)
		五輪山宝篋印塔	平成10(1998)年10月16日	更木(個人所有)
		相去遺跡群出土土師器皿	平成12(2000)年3月17日	市立博物館(北上市)
		上大谷地遺跡出土須恵器大甕 (2 口)	平成12(2000)年3月17日	市立博物館(北上市)
		藤沢遺跡出土須恵器大甕 (1 口)	平成12(2000)年3月17日	市立博物館(北上市)
		境屋敷板碑	平成25(2013)年8月2日	稲瀬町(個人所有)
		大竹庵寺跡出土鉄鐘	平成25(2013)年8月2日	市立博物館(北上市)
	建 造 物	旧大泉家住宅	平成9(1997)年8月28日	みちのく民俗村(北上市)
		旧渡辺家門	平成9(1997)年8月28日	みちのく民俗村(北上市)
		多岐神社本殿(附 棟札1 枚)	平成10(1998)年10月16日	多岐神社(立花)
		旧菅原家住宅(主屋・中門・馬屋)	平成10(1998)年10月16日	みちのく民俗村(北上市)
		旧佐々木家住宅	平成12(2000)年3月17日	みちのく民俗村(北上市)
		旧北川家住宅	平成13(2001)年2月23日	みちのく民俗村(北上市)
		白鳥神社本殿(附 棟札1 枚)	平成13(2001)年2月23日	白鳥神社(二子町)
		旧仙台藩寺坂番所	平成15(2003)年5月1日	みちのく民俗村(北上市)
		旧修験宝珠院道場	平成15(2003)年5月1日	みちのく民俗村(北上市)
		旧今野家住宅	平成17(2005)年1月4日	みちのく民俗村(北上市)
		旧小野寺家住宅	平成18(2006)年10月2日	みちのく民俗村(北上市)
		旧菅原家住宅	平成18(2006)年10月2日	みちのく民俗村(北上市)
		旧高橋家外馬屋	平成18(2006)年10月2日	みちのく民俗村(北上市)
		旧星川家住宅	平成18(2006)年10月2日	みちのく民俗村(北上市)
民俗文化財	有 形 民俗文化財	船絵馬(享和元年銘)	昭和55(1980)年4月21日	鬼柳八幡宮(鬼柳町)
		船絵馬(文政九年銘)	昭和55(1980)年4月21日	鬼柳八幡宮(鬼柳町)
		船絵馬(天明五年銘)	昭和55(1980)年4月21日	鬼柳八幡宮(鬼柳町)
		板札型船絵馬(元禄八年銘)	昭和55(1980)年4月21日	鬼柳八幡宮(鬼柳町)
		阿弥陀如来四十八光仏画像	昭和57(1982)年4月5日	口内町(個人所有)
		雲中地藏画像	昭和57(1982)年4月5日	口内町(個人所有)
		黒駒太子画像	昭和57(1982)年4月5日	口内町(個人所有)
		放光阿弥陀如来画像	昭和57(1982)年4月5日	川岸(個人所有)
		放光阿弥陀如来画像	昭和57(1982)年4月5日	川岸(個人所有)
		阿弥陀三尊付連坐御影画像	昭和57(1982)年4月5日	川岸(個人所有)
		六字名号書幅	昭和57(1982)年4月5日	川岸(個人所有)
		黒駒太子画像	昭和57(1982)年4月5日	川岸(個人所有)
		聖徳太子曼荼羅	昭和59(1984)年3月27日	稲瀬町(個人所有)

		當国三拾番御詠歌奉納額 (1枚)	昭和61(1986)年5月26日	和賀町煤孫(個人所有)
		當国二拾八番所巡礼納札 (6枚)	昭和62(1987)年6月12日	和賀町藤根(個人所有)
区 分	種 別	名 称 等	指 定 年 月 日	所在地又は所有者等
民俗文化財	無 形 民俗文化財	台笠	昭和48(1973)年9月12日	台笠保存会(滑田)
		荒屋田植踊	昭和48(1973)年9月12日	荒屋田植踊保存会(上江釣子)
		御免町鬼剣舞	昭和48(1973)年9月12日	御免町鬼剣舞保存会(下江釣子)
		立花念仏剣舞	昭和56(1981)年2月25日	立花念仏剣舞保存会(立花)
		立花八土踊	昭和57(1982)年4月5日	立花八土踊保存会(立花)
		切留田植踊	昭和57(1982)年9月16日	切留田植踊保存会(和賀町仙人)
		後藤奴踊	昭和57(1982)年9月16日	後藤奴踊保存会(和賀町後藤)
		横川目神楽	昭和57(1982)年9月16日	横川目神楽保存会(和賀町横川目)
		谷地鬼剣舞	昭和58(1983)年6月15日	谷地鬼剣舞保存会(上江釣子)
		全明寺盆踊	昭和58(1983)年6月15日	全明寺盆踊保存会(上・下江釣子)
		中野大神楽	昭和60(1985)年7月29日	中野大神楽保存会(和賀町藤根)
		北藤根鬼剣舞	昭和60(1985)年7月29日	北藤根鬼剣舞保存会(和賀町藤根)
		横川目上場盆踊	昭和62(1987)年6月12日	横川目上場盆踊保存会(和賀町横川目)
		夏油神楽	平成3(1991)年2月15日	夏油神楽保存会(和賀町岩崎新田)
		横川目表田植踊	平成3(1991)年2月15日	横川目表田植踊保存会(和賀町横川目)
		煤孫中通り田植踊	平成3(1991)年2月15日	煤孫中通り田植踊保存会(和賀町煤孫)
		二子鬼剣舞	平成3(1991)年11月1日	二子鬼剣舞保存会(二子町)
		飯豊鬼剣舞	平成3(1991)年11月1日	飯豊鬼剣舞保存会(飯豊)
		口内鬼剣舞	平成3(1991)年11月1日	口内鬼剣舞保存会(口内町)
		相去鬼剣舞	平成3(1991)年11月1日	相去鬼剣舞保存会(相去町)
		鬼柳鬼剣舞	平成3(1991)年11月1日	鬼柳鬼剣舞保存会(鬼柳町)
		更木神楽	平成9(1997)年8月28日	早池峰岳流更木神楽保存会(更木)
		綾内神楽	平成9(1997)年8月28日	早池峰嶽流綾内神楽保存会(口内町)
		口内薩摩奴踊	平成10(1998)年10月16日	口内薩摩奴踊保存会(口内町)
		行山流口内鹿踊	平成10(1998)年10月16日	行山流口内鹿踊保存会(口内町)
		鳥喰太神楽	平成10(1998)年10月16日	鳥喰太神楽保存会(二子町)
		口内田植踊	平成12(2000)年3月17日	口内田植踊保存会(口内町)
		鳩岡崎座敷田植踊	平成12(2000)年3月17日	鳩岡崎座敷田植踊保存会(鳩岡崎)
		伊勢流黒岩太神楽	平成18(2006)年10月2日	黒岩太神楽保存会(黒岩)
記 念 物	史 跡	白山廃寺跡	昭和31(1956)年9月8日	黒岩
		横町廃寺跡	平成6(1994)年12月1日	立花
	天然記念物	仙人峠の姥スギ	昭和57(1982)年2月25日	和賀町仙人(仙人続山国有林)
		山口八幡宮のスギ	昭和57(1982)年2月25日	山口八幡宮(和賀町山口)
		正雲寺跡のイチョウ	昭和57(1982)年2月25日	和賀町岩崎(個人所有)
		押切熊野山神社のケヤキ	昭和57(1982)年2月25日	押切熊野山神社(和賀町横川目)
		鳥谷脇のサクラ	昭和57(1982)年2月25日	和賀町横川目(個人所有)
		煤孫のカヤ	昭和57(1982)年2月25日	和賀町煤孫(個人所有)
		丹内神社のケヤキ	平成3(1991)年2月15日	丹内神社(和賀町横川目)
		鬼柳八幡神社のイチョウ	平成15(2003)年3月3日	鬼柳八幡神社(鬼柳町)
		二子町下川端のイチョウ	平成15(2003)年3月3日	二子町(個人所有)

国登録有形文化財

名 称 等	登 録 年 月 日	所在地又は所有者
北上市立博物館付属民俗資料館(旧黒沢尻実科高等学校校舎)	平成11(1999)年8月23日	みちのく民俗村(北上市)

資 料 編

委員名簿

北上市教育委員会 歴代委員長、教育長、委員
北上市就学審議委員会委員
北上市奨学生選考委員会委員
北上市立図書館協議会委員
北上市立博物館協議会委員
北上市立鬼の館協議会委員
北上市文化財保護審議会委員
北上市子ども・子育て会議委員
北上市社会教育委員
北上市スポーツ推進審議会
北上市スポーツ推進委員

一般財団法人北上市文化創造自主事業公演一覧
日本現代詩歌文学館行事一覧

北上市教育委員会 歴代委員長、教育長、委員

(平成29年7月1日現在)

歴代委員長

代	氏 名	就 任 年 月 日	退 任 年 月 日
初代	伊 藤 辰 男	平成3年4月1日	平成3年5月30日
2	高 橋 忠 孝	平成3年5月31日	平成11年5月31日
3	八重樫 勵 子	平成11年6月1日	平成13年5月31日
4	吉 田 建 彦	平成13年6月1日	平成19年5月31日
5	小笠原 味佐枝	平成19年6月1日	平成21年5月31日
6	池 田 道 雄	平成21年6月1日	平成22年5月31日
7	石 川 秀 司	平成22年6月1日	平成24年5月31日
8	小 原 広 記	平成24年6月1日	平成27年5月31日

歴代教育長

代	氏 名	就 任 年 月 日	退 任 年 月 日
初代	菊 池 清	平成3年4月1日	平成3年5月30日
2	成 瀬 延 晴	平成3年6月2日	平成7年5月31日
		平成7年6月1日	平成11年5月31日
3	菊 池 憲 一	平成11年6月1日	平成15年5月31日
4	高 橋 一 臣	平成15年6月1日	平成19年5月31日
		平成19年6月1日	平成23年5月31日
5	小 原 善 則	平成23年6月1日	平成27年5月31日
		平成27年6月1日	在 任 中

歴代委員等

氏 名	就 任 年 月 日	退 任 年 月 日
伊 藤 辰 男	平成3年4月1日	平成3年5月30日
斉 藤 重 治	平成3年4月1日	平成3年5月30日
佐々木 武 夫	平成3年4月1日	平成3年5月30日
及 川 慶 一	平成3年4月1日	平成3年5月30日
菊 池 清	平成3年4月1日	平成3年5月30日
高 橋 忠 孝	平成3年5月31日	平成7年5月30日
	平成7年6月1日	平成11年5月31日
熊 谷 啓 司	平成3年5月31日	平成6年5月30日
	平成6年6月20日	平成10年6月19日

歴代委員等（続き）

氏 名	就 任 年 月 日	退 任 年 月 日
八重樫 勵 子	平成 3 年 5 月 31 日	平成 5 年 5 月 30 日
	平成 5 年 6 月 21 日	平成 9 年 6 月 20 日
	平成 9 年 6 月 21 日	平成 13 年 6 月 20 日
齋 藤 均	平成 3 年 5 月 31 日	平成 4 年 5 月 30 日
	平成 4 年 6 月 23 日	平成 8 年 6 月 22 日
	平成 8 年 6 月 23 日	平成 12 年 6 月 22 日
成 瀬 延 晴	平成 3 年 6 月 2 日	平成 7 年 5 月 31 日
	平成 7 年 6 月 1 日	平成 11 年 5 月 31 日
都 鳥 和 雄	平成 10 年 6 月 20 日	平成 13 年 5 月 9 日
菊 池 憲 一	平成 11 年 6 月 1 日	平成 15 年 5 月 31 日
吉 田 建 彦	平成 11 年 6 月 1 日	平成 15 年 5 月 31 日
	平成 15 年 6 月 1 日	平成 19 年 5 月 31 日
高 橋 穂 至	平成 12 年 6 月 23 日	平成 16 年 1 月 13 日
池 田 道 雄	平成 13 年 6 月 21 日	平成 14 年 6 月 19 日
	平成 14 年 6 月 20 日	平成 18 年 6 月 19 日
	平成 18 年 6 月 20 日	平成 22 年 6 月 19 日
小笠原 味佐枝	平成 13 年 6 月 21 日	平成 17 年 6 月 20 日
	平成 17 年 6 月 21 日	平成 21 年 6 月 20 日
高 橋 一 臣	平成 15 年 6 月 1 日	平成 19 年 5 月 31 日
	平成 19 年 6 月 1 日	平成 23 年 5 月 31 日
高 橋 峯 子	平成 21 年 6 月 21 日	平成 25 年 6 月 20 日
石 川 秀 司	平成 16 年 6 月 23 日	平成 20 年 6 月 22 日
	平成 20 年 6 月 23 日	平成 24 年 6 月 22 日
小 原 広 記	平成 19 年 6 月 1 日	平成 23 年 5 月 31 日
	平成 23 年 6 月 1 日	平成 27 年 5 月 31 日
薄 衣 景 子	平成 22 年 6 月 23 日	平成 26 年 6 月 22 日
	平成 26 年 6 月 23 日	在 任 中
小 原 善 則	平成 23 年 6 月 1 日	平成 27 年 5 月 31 日
	平成 27 年 6 月 1 日から新制度における教育長として在任中	
高 橋 善 郎	平成 24 年 6 月 29 日	在 任 中
高 橋 きぬ代	平成 25 年 6 月 28 日	在 任 中
照 井 渉	平成 27 年 6 月 1 日	在 任 中

北上市就学審議委員会委員名簿

(平成29年 7 月 1 日現在)

氏 名	所 属・職 名 等	任 期
小野寺 典夫	小野寺こども医院	平成29年 7 月 1 日～ 平成31年 6 月 30 日
石 橋 春 美	北上済生会病院・介護老人保健施設たいわ	平成29年 7 月 1 日～ 平成31年 6 月 30 日
水 川 知 子	みずかわ耳鼻咽喉科医院	平成29年 7 月 1 日～ 平成31年 6 月 30 日
下川原 宏明	北上市立北上中学校長	平成29年 7 月 1 日～ 平成31年 6 月 30 日
川 村 淳	北上市立黒沢尻東小学校長	平成29年 7 月 1 日～ 平成31年 6 月 30 日
三 浦 由 和	北上市立黒沢尻西小学校長	平成29年 7 月 1 日～ 平成31年 6 月 30 日
菊 池 修 子	北上市立黒沢尻東小学校教諭	平成29年 7 月 1 日～ 平成31年 6 月 30 日
原子内 陽子	北上市立南中学校教諭	平成29年 7 月 1 日～ 平成31年 6 月 30 日
入 駒 一 美	岩手県立花巻清風支援学校副校長	平成29年 7 月 1 日～ 平成31年 6 月 30 日
小田島 昭子	北上市立大通り保育園長	平成29年 7 月 1 日～ 平成31年 6 月 30 日
菊 池 光 久	北上市立こども療育センター園長	平成29年 7 月 1 日～ 平成31年 6 月 30 日
小原 由佳子	保健福祉部健康増進課母子保健係長	平成29年 7 月 1 日～ 平成31年 6 月 30 日
高 橋 勇 人	保健福祉部福祉課障がい福祉係長	平成29年 7 月 1 日～ 平成31年 6 月 30 日
佐々木千栄子	北上市立黒沢尻幼稚園長	平成29年 7 月 1 日～ 平成31年 6 月 30 日
地 主 裕 美	北上市教育委員会ことばの教室相談員	平成29年 7 月 1 日～ 平成31年 6 月 30 日

北上市奨学生選考委員会委員名簿

（平成29年 7 月 1 日現在）

N0	任命区分	氏 名	主たる経歴 役 職	任 期
1	学校長	菅 原 善 致	岩手県立北上翔南高等学校長	平成28年 4 月 20日～ 平成30年 4 月 19日
2	学校長	豊 田 栄 治	北上市立東陵中学校長	平成28年 4 月 20日～ 平成30年 4 月 19日
3	知識経験者	八重樫 民 徳	元北上市教育次長	平成28年 4 月 20日～ 平成30年 4 月 19日
4	知識経験者	奥 山 京 子	元主任児童委員	平成28年 4 月 20日～ 平成30年 4 月 19日
5	知識経験者	高 橋 郁 子	北上市地域婦人団体協議会 副会長	平成28年 4 月 20日～ 平成30年 4 月 19日

北上市立図書館協議会委員名簿

(平成29年 7 月 1 日現在)

氏 名	主たる経歴	任 期
川 村 淳	北上市立黒沢尻東小学校長	平成29年 7 月 1 日～ 平成31年 1 月31日
菅 原 善 致	岩手県立北上翔南高等学校長	平成29年 5 月 1 日～ 平成31年 4 月30日
高 橋 由紀子	北上市地域婦人団体協議会副会長	平成27年 8 月 1 日～ 平成29年 7 月31日
田 鎖 祥 子	北上市 P T A 連合会副会長	平成28年 9 月 1 日～ 平成30年 8 月31日
高 橋 ヤ エ	野中地域文庫運営部長	平成27年 8 月 1 日～ 平成29年 7 月31日
高 橋 君 枝	社会福祉法人北上愛児会北上保育園長	平成27年 8 月 1 日～ 平成29年 7 月31日
鈴 木 郁 子	図書ボランティア「たんぽぽ」会員	平成27年 8 月 1 日～ 平成29年 7 月31日
武 埴 忍	北上読書団体連絡会副会長	平成28年 2 月 1 日～ 平成30年 1 月31日
山 下 正 彦	北上詩の会代表	平成28年 5 月 1 日～ 平成30年 4 月30日

北上市立博物館協議会委員名簿

（平成29年7月1日現在）

氏 名	主 た る 経 歴	任 期
三 浦 啓 一	立花自治振興協議会会長	平成27年8月1日～ 平成29年7月31日
佐 藤 克 英	北上ユースワーカー協議会会長	平成27年8月1日～ 平成29年7月31日
菊 池 恭 司	岩手虫の会会員	平成27年8月1日～ 平成29年7月31日
千 田 文 子	元北上市立黒沢尻東小学校校長	平成27年8月1日～ 平成29年7月31日
和 賀 匡 彦	みちのく民俗村指定管理者(株)展勝地 部長	平成27年8月1日～ 平成29年7月31日
高 橋 齋	北上観光コンベンション協会事務局 長	平成27年8月1日～ 平成29年7月31日
小 原 俊 子	元北上市立いわさき小学校校長	平成27年8月1日～ 平成29年7月31日
及 川 功	北上市PTA連合会副会長	平成27年8月1日～ 平成29年7月31日
千 葉 新 也	北上市立二子小学校校長	平成27年8月1日～ 平成29年7月31日
菅 原 善 致	岩手県立北上翔南高等学校校長	平成27年8月1日～ 平成29年7月31日

北上市立鬼の館協議会委員名簿

（平成29年 7 月 1 日現在）

氏 名	主たる経歴等	任 期
和 田 國 男	岩崎鬼剣舞保存会長	平成28年10月 1 日～ 平成30年 9 月30日
及 川 一	岩手県立農業大学校講師	平成28年10月 1 日～ 平成30年 9 月30日
菊 池 章 子	ヤマコ総合事業（有） 水神温泉 山照園 取締役社長	平成28年 3 月 1 日～ 平成30年 2 月28日
高 橋 文	いわさき学童保育所事務局長	平成28年10月 1 日～ 平成30年 9 月30日
大 沼 英 生	北上市立いわさき小学校長	平成28年10月 1 日～ 平成30年 9 月30日

北上市文化財保護審議会委員名簿

(平成29年7月1日現在)

氏 名	主たる経歴等	任 期
沼 山 源喜治	北上市立中央図書館近世・近代文書調査員 元北上市立埋蔵文化財センター所長	平成27年8月1日～ 平成29年7月31日
照 井 将	岩手県建築士会北上支部相談役	平成27年8月1日～ 平成29年7月31日
高 野 祐 晃	元江刺市立児童センター所長	平成27年8月1日～ 平成29年7月31日
原子内 貢	元一関第一高等学校教諭	平成27年8月1日～ 平成29年7月31日
大 石 泰 夫	盛岡大学文学部教授	平成27年8月1日～ 平成29年7月31日
中 村 良 幸	花巻市総合文化財調査センター所長	平成27年8月1日～ 平成29年7月31日

北上市子ども・子育て会議委員名簿

(平成29年7月1日現在)

氏 名	主 た る 経 歴	任 期	摘 要
八重樫 育	主任児童委員	平成29年4月1日～ 平成29年12月21日	
佐藤 仁実	北上商工会議所青年部理事	平成27年12月22日～ 平成29年12月21日	会長職務代理者
笠井 壽枝	北上工業クラブ会員	平成27年12月22日～ 平成29年12月21日	
及川 圭子	連合岩手花巻北上地域協議会副議長	平成27年12月22日～ 平成29年12月21日	
及川 美智子	相去保育園園長	平成27年12月22日～ 平成29年12月21日	
今西 界雄	岩手県私立幼稚園連合会中部地区北上地区会会長	平成27年12月22日～ 平成29年12月21日	会長
徳増 全矢	北上市学童保育連絡協議会会長	平成28年7月1日～ 平成29年12月21日	
後藤 大平	中部地区私立幼稚園PTA連合会会員	平成29年7月1日～ 平成29年12月21日	
馬場 一輝	北上地区保育施設保護者会連合会副会長	平成29年7月1日～ 平成29年12月21日	
川邊 民弥	北上市PTA連合会副会長	平成29年7月1日～ 平成29年12月21日	
大塚 健樹	盛岡大学短期大学部短期大学部長	平成27年12月22日～ 平成29年12月21日	
岸 隆子	専修大学北上福祉教育専門学校保育科長	平成27年12月22日～ 平成29年12月21日	
佐藤 和美	公募委員	平成27年12月22日～ 平成29年12月21日	
吉田 佳美	公募委員	平成27年12月22日～ 平成29年12月21日	

北上市社会教育委員名簿

（平成29年 7 月 1 日現在）

氏 名	選出区分	主 たる 経 歴	任 期
高 橋 正 春	学校教育	黒岩小学校長	平成29年 7 月 1 日～ 平成30年 6 月30日
佐々木 猛	学校教育	北上北中学校長	平成28年 7 月 1 日～ 平成30年 6 月30日
廣 沼 雅 秀	社会教育	北上市 P T A 連合会副会長	平成29年 7 月 1 日～ 平成30年 6 月30日
高 橋 郁 子	社会教育	北上市地域婦人団体協議会 常任理事	平成28年 7 月 1 日～ 平成30年 6 月30日
高 橋 一 男	社会教育	北上市老人クラブ連合会会長	平成29年 7 月 1 日～ 平成30年 6 月30日
高 橋 照 男	社会教育	北上市芸術文化協会長	平成28年 7 月 1 日～ 平成30年 6 月30日
佐 藤 徹 英	社会教育	北上市少年少女発明クラブ会 長	平成28年 7 月 1 日～ 平成30年 6 月30日
高 橋 一 彦	社会教育	（公財）北上市体育協副会長	平成28年 7 月 1 日～ 平成30年 6 月30日
岩 淵 正 充	社会教育	稲瀬地区交流センター長	平成28年 7 月 1 日～ 平成30年 6 月30日
菊 地 恵 子	社会教育	北上ユネスコ協会副会長	平成28年 7 月 1 日～ 平成30年 6 月30日
高 橋 夏 江	家庭教育	きたかみ子育てネット代表	平成28年 7 月 1 日～ 平成30年 6 月30日
佐 藤 芳 子	家庭教育	江釣子中学校図書ボランティ ア	平成28年 7 月 1 日～ 平成30年 6 月30日
菊 池 幹 子	家庭教育	前大通り保育園地域子育て支 援センター長	平成28年 7 月 1 日～ 平成30年 6 月30日
高 橋 守	学識経験	北上市社会福祉協議会常務理 事兼事務局長	平成28年 7 月 1 日～ 平成30年 6 月30日
菅 原 浩 一	学識経験	いわて N P O - N E T サポー ト代表理事	平成28年 7 月 1 日～ 平成30年 6 月30日
加 藤 康 司	学識経験	（公社）北上青年会議所副理 事長	平成28年 7 月 1 日～ 平成30年 6 月30日
菅 孝 志	学識経験	北上市民生委員児童委員協議 会副会長	平成29年 2 月 1 日～ 平成30年 6 月30日
齋 藤 康	学識経験	前飯豊地区交流センター長	平成28年 7 月 1 日～ 平成30年 6 月30日
奥 山 則 男	学識経験	元黒沢尻北小学校長	平成28年 7 月 1 日～ 平成30年 6 月30日
高 橋 悦 子	学識経験	元北上市生涯学習文化課課長	平成28年 7 月 1 日～ 平成30年 6 月30日

北上市スポーツ推進審議会委員名簿

(平成29年7月1日現在)

NO	氏 名	選出区分	主 たる 経 歴	任 期
1	高 橋 憲 一	学校の長	北上市立江釣子小学校長	平28. 10. 1 平30. 9. 30
2	木 村 利 光	学校の長	(前) 北上市立南中学校長	平28. 10. 1 平30. 9. 30
3	福 士 猛 夫	学校の長	岩手県立黒沢尻工業高等学校長	平28. 10. 1 平30. 9. 30
4	佐 藤 正 義	体育関係団体	北上市スポーツ少年団本部長	平28. 10. 1 平30. 9. 30
5	高 橋 吉 行	体育関係団体	北上市スポーツ推進委員協議会会長	平28. 10. 1 平30. 9. 30
6	及 川 清 人	体育関係団体	公益財団法人北上市体育協会会長	平28. 10. 1 平30. 9. 30
7	司 東 道 雄	体育関係団体	総合型地域スポーツクラブフォルダ理事長	平28. 10. 1 平30. 9. 30
8	高 橋 悦 子	女 性 団 体	きたかみ市女性団体協議会理事	平28. 10. 1 平30. 9. 30
9	茂 木 隆	医 師 会	一般社団法人北上医師会理事	平28. 10. 1 平30. 9. 30
10	野 セツ子	健康づくり	北上市保健推進員協議会副会長	平28. 10. 1 平30. 9. 30
11	八重樫 民 徳	商工労働団体	北上商工会議所専務理事	平28. 10. 1 平30. 9. 30
12	小 原 敏 弘	障がい者団体	北上市身体障害者福祉協会会長	平28. 10. 1 平30. 9. 30
13	遠 山 晋一郎	学識経験者	岩手県バレーボール協会名誉会長	平28. 10. 1 平30. 9. 30
14	佐々木 武 人	学識経験者	福島大学名誉教授	平28. 10. 1 平30. 9. 30
15	八重樫 輝 男	学識経験者	北上市陸上競技協会顧問	平28. 10. 1 平30. 9. 30
16	渡 邊 昭 嘉	学識経験者	専修大学北上高等学校	平28. 10. 1 平30. 9. 30
17	大 塚 健 樹	学識経験者	盛岡大学短期大学部教授	平28. 10. 1 平30. 9. 30
18	本 正 園 子	学識経験者	岩手県立北上翔南高等学校教諭	平28. 10. 1 平30. 9. 30
19	小田島 秀 一	有 識 者	北上市ソフトテニス協会会長	平28. 10. 1 平30. 9. 30
20	千 田 美智仁	有 識 者	北上市ラグビーフットボール協会会長	平28. 10. 1 平30. 9. 30

平成29年度北上市スポーツ推進委員名簿

(平成29年4月1日現在)

	地区等	氏 名	No.	地区等	氏 名
1	黒東	や え が し 八重樫 いく 育	26	更木	ち だ 田 千 田 おきむ 治
2	〃	なが の 野 長 野 しげ き 樹	27	〃	ふじ むら 藤 村 まゆ み 美
3	〃	はや かわ 早 川 しほ こ 子	28	立花	お の で ら 小野寺 いく 男
4	〃	ふじ わら 藤 原 まなぶ 亨	29	〃	や え が し 八重樫 しん 伸
5	(公募)	すず き 木 鈴 木 しょう ご 悟	30	黒岩	お ぼら 小 原 たけ よし 義
6	黒北	か とう 加 藤 だい 大	31	〃	く どう 工 藤 ひろ ゆき 之
7	〃	い せ 勢 伊 勢 のぼる 登	32	口内	こん の 野 昆 野 じゅん いち 一
8	〃	しば た 田 柴 田 ゆ 裕 か 加	33	〃	こん の 野 昆 野 しゅん や 哉
9	〃	うつのみや 宇都宮 ひろ と 人	34	稲瀬	うえ の 野 上 野 ゆう えつ 悦
10	(公募)	なか じま 中 嶋 かつ し 司	35	〃	あ べ 部 阿 部 え 絵 み 美
11	黒西	き とう 佐 藤 ひと み 実	36	相去	き とう 佐 藤 み ち 代
12	〃	ひら の 野 平 野 かつ や 也	37	〃	たか はし 高 橋 え み こ 子
13	〃	や え が し 八重樫 きたし 敏	38	〃	いし づ 津 石 津 みつ ひろ 弘
14	〃	た やま 田 山 り か 香	39	〃	たか はし 高 橋 けん や 也
15	江釣子	き とう 佐 藤 よし あき 昭	40	鬼柳	ち ば 葉 千 葉 よし 儀 ひと 人
16	〃	い とう 伊 藤 しず こ 子	41	〃	す かわ 須 川 きょう じ 二
17	〃	よこ た 田 横 田 じゅん こ 子	42	〃	たか はし 高 橋 りょう いち 一
18	〃	き とう 佐 藤 かつ ゆき 幸	43	和賀	きく ち 池 菊 池 とも こ 子
19	飯豊	や え が し 八重樫 まもる 護	44	〃	はや かわ 早 川 よし みち 条
20	〃	い とう 伊 藤 かつ ひこ 彦	45	〃	てる い 井 照 井 あき ひと 人
21	〃	すぎ さわ 杉 澤 たくみ 巧	46	岩崎	たか はし 高 橋 よし ゆき 行
22	〃	きく ち 池 菊 池 りょう こ 子	47	〃	たか はし 高 橋 とし ひこ 彦
23	二子	つつ い 井 筒 井 なお み 美	48	藤根	すが ぬま 菅 沼 りょう 涼
24	〃	さい とう 斎 藤 ゆう き 貴	49	〃	すが わら 菅 原 あけ み 美
25	(公募)	き とう 佐 藤 み 満 ゆい 唯	50	〃	いし かわ 石 川 つよ かず 一

平成29年度一般財団法人北上市文化創造自主事業公演一覧
第1号事業 質の高い芸術の鑑賞体験機会の提供(鑑賞・体験事業)

ジャンル	No.	公演名	事業のねらい/特徴	公演日
クラシック	①	佐渡裕・指揮 東京シティ・フィルハーモニック管弦楽団特別公演2017 ソリスト: 反田恭平(ピアノ) 関連企画 公演前レクチャー 「オーケストラ公演を楽しむための『ロシア作曲家』 レクチャー〜チャイコフスキー&ラフマニノフの魅力〜	・クラシック公演の花形である質の高いオーケストラ公演の鑑賞機会を提供する。また、公演前レクチャーを行い、オーケストラ及びクラシック音楽をより地域住民に愛されるものへと深化させる。 ・日本を代表する指揮者の佐渡裕による、ウィーンの名門「トーンキュンストラ管弦楽団」の音楽監督就任後、初の国内オーケストラとの全国ツアーで音楽ファンの注目を浴びている。ソリストは今、クラシック音楽界の注目を一身に集める若手ピアニストの反田恭平。地元出身のアーティストを起用したオーケストラを楽しむための事前のレクチャーや公開リハーサルを催し、オーケストラ音楽の魅力を幅広い年齢層に伝える。	本公演 4/29(土) レクチャー 4/15(土)
		会場: 大ホール		
	②	東北佐竹製作所創立50周年記念 ブラック・ダイク・バンドによるプラスバンドコンサート 関連企画 地域交流プログラム「学生対象演奏家との交流会」	・全英プラスバンド選手権大会で史上最多となる23回の優勝を獲得する名門中の名門で、世界的にも有名な金管バンドの公演。 ・東北初開催であり、公演当日に中高生を対象とした交流プログラムを開催し、世界トップレベルの演奏家とふれあい、感受性・創造性を高める絶好の機会を提供する。 ・世界的な芸術文化に市民が触れる貴重な機会とするとともに、地域の中高生を対象にした交流会を開催し、世界トップレベルで活躍する演奏家に接することにより意識向上につなげ、地域の吹奏楽レベルの底上げを図る。	11/4(土)
		会場: 大ホール		
	③	きたかみサロン音楽会2017 クラシック音楽普及のためのコンサートと アウトリーチ事業 会場: 小ホール、市内各所	・質の高い演奏家の音楽会を気軽に楽しむ機会を提供し、音楽ファンの増加を図る。 ・アウトリーチを実施する事で、様々な理由でホールに足を運ぶ事のできない市民に音楽をとどけ、ホールの受益者を拡大する。 助成金種類: 文化庁普及啓発事業補助金	
		①西山まりえ(バロックハープ・チェンバロ)	きたかみサロン音楽会10周年観客アンケートNo.1アーティスト。 珍しい楽器と高い演奏技術で再演の希望が多い演奏家。	10/8(日)
		②ワルター・アウアー(フルート)	ウィーン・フィルハーモニー管弦楽団首席フルート奏者。 世界的に活躍する超有名人気奏者。	11/23(木・祝)
		③佐藤 彦大(ピアノ)	盛岡出身、モスクワ音楽院在学中、岩手県出身若手ピアニストで今後の活躍が期待できる演奏家。	2018年 2/12(月・祝)
		第15回ルービンシュタイン国際ピアノコンクール上位者によるガラ・コンサート 関連企画 楽しむためのピアノ「ファツィオリ」レクチャー 講師: ファツィオリ調律師 越智 晃	・イスラエルのテルアビブで3年に一度開催される「ルービンシュタイン国際ピアノコンクール」の入賞者によるガラ・コンサート。 ・ファツィオリを使用したコンサートを開催することで、東北の公立ホールで唯一設置されているファツィオリピアノを紹介するとともに、世界的な若手ピアニストの質の高い演奏を聴く機会を提供する。 ・コンクールは5月の開催。	9/8(金)
	④	会場: 大ホール		
		⑤ 辻井伸行 音楽と絵画コンサート 会場: 大ホール	・クラシック音楽ファン以外からも注目を集めるアーティストのコンサートを開催することにより、さらなるクラシック音楽ファンの拡大と定着を図る。 ・辻井伸行によるピアノリサイタルに、スクリーンに写真や絵画を投影し、生演奏と映像が融合する新企画のコンサート。東北では青森と岩手の2か所を予定。	12/15(金)
ジャンル	No.	公演名	事業のねらい/特徴	公演日
ジャズ	⑥	Live sakurabar Vol.4 ジャズコンサート 山下洋輔 (ピアノ)・渡辺香津美(ギター)他 会場: 中ホール	・国内で注目されているジャズミュージシャンを当館のオリジナルの組み合わせのメンバーでライブを開催する。 ・コンボジャズ(小編成のジャズ)の組み合わせで、人気のサクソフーンやトランペット等の管楽器が入った華やかな組み合わせによりジャズファン以外の集客も図る。 ・飲食ブース(アルコール類を含む)を設置し、独自の賑わいを創出する。	12/8(金)
		会場: 中ホール		
演劇	⑦	さくらホールパフォーマンス小劇場事業 会場: 大ホール特設舞台、小ホール	・鑑賞する機会の少ない演劇、舞踊、古典芸術などの舞台芸術等を、少人数で行う創造的な作品に仕立て、多様な演目の鑑賞機会を増やす。 ・平土間である小ホールをプログラムに応じた臨場感あふれる小劇場として活用し、普及啓発を図る。 助成金種類: 文化庁普及啓発事業補助金	
		①子どもとおとなのための◎演劇 かかし座forキッズ	幼児から鑑賞することのできる質の高い演劇を選定。想像力を駆り立てる手影絵パフォーマンスを効果的な会場空間で上演する。	2018年 1/8(月・祝)
		②女性による一人遣い人形芝居「乙女文楽」 演目: 「義経千本桜」吉野山道行	「人形浄瑠璃文楽」から生まれ、女性のみに演ずることを許されている文楽。通常は3人で操作される人形を、たったひとりの遣い手によって可能にした「ひとり遣い」の形式。演目の他、文楽人形の解説、人形遣い体験。	2018年 1/28(日)
	⑧	That'sが〜まるちよばSHOW! + ロッケンロールペンギン 会場: 大ホール	・世界で活躍し、認知度の高いライブ・パフォーマンスを上演することで、幅広い年代の新しい客層を呼び込み、演劇・パフォーマンスジャンルの観客育成を図る。 ・言葉や文化を超えたパントマイムのパフォーマンスで活躍するが〜まるちよばの、笑いあり感動ありのサイレントコメディ公演。 ・北上公演は5回目の実施となる。	10/21(土)

古典芸能 歌舞伎	⑨	松竹大歌舞伎2017 演目:狸々、口上、熊谷陣屋	・歌舞伎を主とした古典芸能の普及を目的に歌舞伎に親しむ鑑賞の機会を提供する。 ・中村橋之助改め 八代目 中村芝翫 襲名披露 中村国生改め 四代目 中村橋之助 襲名披露 中村宗生改め 三代目 中村福之助 襲名披露	7/9(日) 昼夜2回公演
		会場:大ホール	助成金種類:文化庁ネットワーク構築支援	
伝統芸能 落語	⑩	立川志の輔独演会2017 落語公演	・人気実力ともに兼ね備えた、落語会の第一人者である立川志の輔による落語会を定期的に開催することで、落語を通じて伝統芸能の振興を図る。 ・復興応援企画として、東日本大震災で県内沿岸で被災され、現在お住まいの方、市内在住の被災され避難している方を対象に、事前の取りまとめや復興応援席にて低料金にて提供する。 ・岩手県内唯一の開催	8/26(土)
		会場:大ホール		
	⑪	立川志の太郎 落語会	・二つ目昇進により独立した、立川志の輔師匠から信頼される門下6番弟子、立川志の太郎による落語会。 ・好評につき、2度目の開催。若手落語家によるベテラン落語家にはないフレッシュな趣きのある落語を提供し、新たな落語ファンの拡大を図る。	2018年 3/4(日)
		会場:小ホール		
ジャンル	No.	公演名	事業のねらい/特徴	公演日
ポップス	⑫	東京スカパラダイスオーケストラ コンサート	・1985年の結成からメンバーを変えながらも進化しつづけ、今やジャンルを超えた世界屈指のライブバンドとなった東京スカパラダイスオーケストラ、通称スカパラ。 ・プロモーターとの共催事業として、世界の音楽シーンに影響を与える音楽家のコンサートを実施。	6/28(水)
		会場:大ホール		
ワールドミュージック	⑬	coba Tour 2017	・数々の国際コンクールで優勝し、世界の音楽シーンで活躍するアコーディオニストのcoba、2年ぶりの北上公演。 ・プロモーターとの協力事業として、世界の音楽シーンに影響を与える音楽家のコンサートを実施。	8/23(水)
		会場:中ホール		
ピアノ	⑭	協力事業 結成15周年記念 「レ・フレール」スペシャルコンサート	・質の高い音楽の鑑賞の機会を提供する。様々なジャンルの音楽に興味を持つためのラインナップを充実させる。 ・兄弟による連弾ピアノ・デュオ。ジャンルはブギウギ。ブルースを主体とした2人でピアノ一台による連弾で、縦横無尽でエキサイティングな演奏が人気を博す。 ・さくらホールではこれまで公演5回の他、アルバム収録曲の録音を3回行うなどの実績があるアーティスト。	9/3(日)
		会場:大ホール		
計 14事業 17公演				

第2号事業 芸術文化の創造支援人材育成(創造支援事業)

事業分類	No.	事業名	事業のねらい/特徴	時期
・新進芸術家等の育成	①	地域の演劇活動推進事業 「演劇づくりプログラム」	・参加者が演劇的手法に触れることにより、自らの体験が表現活動の題材となって創造活動につながるきっかけづくりを提供し、演劇に親しむ人材を増やす。 ・参加者の体験を掘り下げ、心情や場面を盛り込んだストーリー作りから発展させて仕上げた小作品を効果的な上演場所、環境で地域の方々に鑑賞してもらい、共有する。自身や社会的な課題、出来事等に対してのものの見方や関わり方を見つめ直すきっかけとなるような演劇の特徴を地域に還元していく。 助成金種類:文化庁普及啓発事業補助金	11～12月中
	②	クラシック音楽普及のためのアウトリーチ環境整備事業 「いわての演奏家とつくる音楽会」	・オーディションで選出した2組の「いわての演奏家」の活躍の場を提供し、音楽家が活躍する多様性のある地域づくりに取り組む。 ・アウトリーチを実施することで地域住民に生のクラシック音楽を届け、創造性豊かな地域づくりに取り組む。 ・アウトリーチのプログラムを演奏家と一緒にすることで、ホール担当者の芸術的な制作能力が向上する。 助成金種類:文化庁普及啓発事業補助金	通年
・舞台芸術の創造機会の提供	③	第41回 北上市民劇場 会場:中ホール	・より多くの参加市民が演劇を通して「北上の歴史や文化」を学び、稽古を通して「市民同士の文化的つながり」を深める。 ・地域にちなんだ演劇脚本を制作し上演することで、地域文化を創造する。 ・脚本ワークショップでは、本年度の北上市民劇場の脚本を完成させ、市民脚本家の育成効果がある。 補助金種類:北上市民劇場補助金	2月24日(土) 25日(日)
	④	オリジナルダンス創作による 地域伝統行事「盆踊り」活性化協働事業 「さくら盆ジュエル大会」	・踊り・演奏パレード隊を結成して街に出るなど、積極的に市民と一緒に活動し地域、芸術団体との連携強化する。 ・ダンス、ブラス、民舞踊など様々な芸術と地域行事の融合によって新しいコミュニティの創出を図る。 助成金種類:文化庁普及啓発事業補助金	8/12(土)
	⑤	古典芸能興味関心育て事業 ①「さくら道中」 ② 歌舞伎プレセミナー「かぶきはじめて塾」 ③「超・かぶきかんたん塾」 ④イヤホンガイド こばればなし 会場:①市内各地②小ホール③前沢町④多目的室	・歌舞伎における様々な要素を紹介し、興味を持つ市民を増やす。 ・歌舞伎鑑賞に必要な基本的なルールや知識を解説し、理解を深める。 ・地域資源である地歌舞伎の活躍の場を広げ、実演芸術を地域に根付かせる。 ・古典芸能に込められている日本文化の歴史や美しさを紹介し、国際社会に生きる日本人としての誇りと自覚を育む。 助成金種類:文化庁普及啓発事業補助金	4/23(日) 5/28(日) 6/11(日) 6/16(金)

事業分類	No.	事業名	事業のねらい/特徴	時期
・舞台芸術の創造機会の提供	⑥	アマチュアバンド育成支援事業 「ファイナルライブ&さくらホールバンド塾」 会場：バンド練習室、小ホール、中ホール	・県内外のバンドマンに充実した劇場での発表の機会を提供する。また、主体的な参加により参加者同士が交流し、活動を刺激するような創造と出会いの場とするほか、バンド練習拠点としての情報発信を行うなど、施設利用促進の効果も得られる。 ・また、アマチュアアーティスト育成支援としてプロによるバンドクリニックを実施し、さらなる技術向上と地域づくりの原動力となる人材育成を図る 助成金種類：文化庁普及啓発事業補助金	ライブ1回 12/31(日) バンド塾4回 5/14(日) 7/23(日) 10/29(日) 3月中
・子どもの芸術文化育成	⑦	青少年芸術鑑賞事業 「ブラック・ボトム・プラス・バンド ライブ」 会場：大ホール	・子ども達が、今後生涯を通じて気軽に芸術文化に触れ、豊かな感受性を育む質の高い舞台芸術の鑑賞の場を提供し、社会性や協調性を学んでいく。 ・劇場での鑑賞体験により、公共施設でのマナーも併せて学習していく。 補助金種類：青少年芸術鑑賞事業補助金	9/13(水)
	⑧	子どもの舞台芸術体験事業 「さくらホールKIDSART」 ①ダンス ②合唱 会場：練習室、小ホール	・アーティストと交流することを通じて、子どもの発想力やコミュニケーション能力、自己表現能力の向上を図る。 ・身体表現と合唱の両方を組み合わせたプログラムで多様な体験を提供し、子どもの能力を広げる。 ・子どもが、学校や地域とは違う新しい仲間たちと感動を共有する時間を提供する。 助成金種類：文化庁普及啓発事業補助金	通年 24回
・市民の芸術文化活動との協働	⑨	ホールボランティア育成事業	・積極的にさくらホールに関わる住民の活躍の場を提供し、参加者同士の交流を促進する ・公演当日にホスピタリティのあるサービスを来場者に提供する。	通年
計 9事業				

平成29年度日本現代詩歌文学館行事一覧

事業名	期日	対象	講師等	備考
第24回雑草園祭	4/23(日)	一般		
第32回 詩歌文学館賞贈賞式	5/27(土)	一般		
29年度常設展 「詩歌と音のプリズム」	H29. 3/14 (火) ～H30. 3/18 (日)	一般		入場無料
こどもの俳句教室 (夏の部)	6/11、25 (日)	小中学生	小林輝子ほか	
こどもの詩の ワークショップ	8/8 (火)、9 (水)	小学生	新井高子	
夏休み企画 (内容未定)	7月下旬	小学生	職員	
短歌入門講座	8/26、9/9、23 (土)	初心者～	梶原さい子	
俳句基礎講座	9/16、23 (土) 10/1、8 (日)	初心者～	白濱一羊	
短歌実作講座	①9/21、10/19、11/16 (木) ②9/22、10/20、11/17 (金)	実作経験者	篠 弘 (館長)	
古典講座	10/8、15、22、29、12/6、13 (水)	一般	佐々木民夫	
こどもの俳句教室 (秋の部)	10/15、22 (日)	小中学生	小林輝子ほか	
第6回現代川柳の集い	10/28 (土)	一般		
第14回俳句まつり	11/11 (土)	小学生～高校生	小林輝子ほか	
俳句実作講座	①1/8、2/15、3/15 (木) ②1/9、2/16、3/16 (金)	実作経験者	高野ムツオ	
特別企画展 「水原秋櫻子展」 (仮)	3月中旬～6月	一般		有料

スポーツ都市宣言

スポーツは心豊かで明るい社会をつくり、世界の平和と人々との友好な関係を築く大きな役割を果たします。

私たち北上市民は、水と緑に恵まれた美しい郷土で、生涯にわたってスポーツに親しみ、スポーツを愛することにより、健康で活力ある躍動感にあふれたまちづくりをめざします。

ここに21世紀のスタートの年「スポーツ都市」を宣言します。

平成13年10月 1 日

北 上 市

北上っ子5つのやくそく

1 ^{じぶん}自分から ^{あか}明るく

^{えがお}笑顔であいさつをします

2 すなおな ^{きも}気持ちで「ありがとう」

「ごめんなさい」を ^い言います

3 ^{かぞく}家族の ^{いちいん}一員として

^{すす}進んで ^{てっだ}お手伝いをします

4 ^{もの}物を ^{たいせつ}大切に

^{せいり}整理せいとんをします

5 ^{もくひょう}目標に向かって ^むねばり ^{づよ}強く

チャレンジします

北上市教育委員会では、平成22年1月、子どもたちに身につけさせたい生活習慣を「北上っ子5つのやくそく」として定めました。

子どもたちが健やかに成長し、心豊かな社会生活を営むことを願い、親子や地域全体での取り組みを推進します。

平成29年度 北上の教育

平成29年 8 月発行

発 行 北上市教育委員会

編 集 北上市教育委員会教育部総務課

〒024-8501 岩手県北上市芳町1番1号

T E L 0197-64-2111 F A X 0197-65-3790

U R L <http://www.city.kitakami.iwate.jp>

Eメール ksomu@city.kitakami.iwate.jp